令和　8　年度　　第　1　学年　【国語】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　鈴木　若那

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	くらしに役立つ国語	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	社会生活に必要な国語の基礎的な知識・技能を身に付け、我が国の言語文化に親しんだり理解することができる。
	【思考・判断・表現】	様々な形で伝え合う学習をとおして、自分の思いや考えをまとめ、伝えることができる。
	【学びに向かう力　等】	言語活動をとおして言葉のもつよさや言語感覚を認識し、主体的に学びを進めることができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4・5	○単元名 敬語の使い方 ○主な内容 オリエンテーション 敬語の基礎 場面に応じた敬語の使い方	4/14 ～ 5/21 6　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	日常で活用する敬語、言葉遣いについて理解することができる。	・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｱ)社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｲ)相手を見て話したり聞いたりするとともに，間の取り方などに注意して話すこと。〔知識・技能〕 ・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｴ)表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には，性質や役割による語句のまとまりがあることを理解すること。〔知識・技能〕 ・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｶ)日常よく使われる敬語を理解し使うこと。〔知識・技能〕 ・1段階 A 話すこと・聞くこと　エ相手に伝わるように，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	相手や場面に応じて適切な敬語を選び、自分の考えや気持ちを表現することができる。	
			態度	相手と自分の関係性を理解して、適切な表現にしようとすることができる。	
6	○単元名 コミュニケーションのいろいろ ○主な内容 電話のかけ方 挨拶、会話の仕方	5/26 ～ 6/23 9　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	伝え合うことの大切さや様々なコミュニケーション方法を理解することができる。	・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｱ)社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｲ)相手を見て話したり聞いたりするとともに，間の取り方などに注意して話すこと。〔知識・技能〕 ・1段階 A 話すこと・聞くこと　ア社会の中で関わる人の話などを，話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き，話の内容を捉えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 A 話すこと・聞くこと　ウ話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 A 話すこと・聞くこと　エ相手に伝わるように，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	自分の考えや気持ちを相手に伝えることができる。	
			態度	伝えることや伝わることの喜びを味わい、自ら活動することができる。	
7	○単元名 文章や資料の読み取り ○主な内容 様々な文章の読み取り(説明書、注意書き、チラシ、新聞紙など)	6/25 ～ 7/23 9　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	文章の要点を読み取ることができる。	・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕 ・1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方（ｱ)考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など，情報と情報との関係について理解すること。〔知識・技能〕 ・1段階 C 読むこと　イ段落相互の関係に着目しながら，考えとそれを支える理由や事例との関係などについて，叙述を基に捉えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 C 読むこと　ウ登場人物の心情や情景について，場面と結び付けて具体的に想像すること。〔思考判断表現〕 ・1段階 C 読むこと　エ目的を意識して，中心となる語や文を見付けて要約すること。〔思考判断表現〕 ・1段階 C 読むこと　オ文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	文章から必要な情報を選択することができる。	
			態度	文章を読むことに自ら取り組み、情報を適切に入手しようとする態度を養うことができる。	
8・9	○単元名 文章を書こう ○主な内容 手紙、礼状の書き方 手紙の作成	8/25 ～ 9/29 8　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	手紙や礼状の基本的な書き方や、相手に伝わりやすい文章構成を理解することができる。	・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕 ・1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方（ｲ)比較や分類の仕方，辞書や事典の使い方などを理解し使うこと。〔知識・技能〕 ・1段階 ウ 我が国の言語文化（ｲ)文字の組み立て方を理解し，形を整えて書くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 B 書くこと　イ書く内容の中心を決め，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 B 書くこと　エ間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして，文や文章を整えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 B 書くこと　オ書こうとしたことが明確になっているかなど，文章に対する感想や意見を伝え合い，自分の文章のよいところを見付けること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	相手や目的を意識して文章を表現することができる。	
			態度	文章で自分の思いや考えを伝えようとすることができる。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 読書に親しもう ○主な内容 ・読み物の読解	10/1 ～ 10/20 6　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	文章の構成や内容を理解することができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｷ)文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	登場人物の行動や心情を読み取ることができる。	・ 1段階 C 読むこと ア登場人物の行動や心情などについて，叙述を基に捉えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 C 読むこと ウ登場人物の心情や情景について，場面と結び付けて具体的に想像すること。〔思考判断表現〕
			態度	文章を読んで理解したことに基づいて、感想や自分の考えをもとうとすることができる。	・ 1段階 C 読むこと オ文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつこと。〔思考判断表現〕
10	○単元名 言葉の力を広げよう ○主な内容 ・慣用句 ・ことわざ ・同音異義語 ・漢字	10/22 ～ 11/10 5　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	生活に身近なことわざや慣用句を理解することができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｴ)表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には，性質や役割による語句のまとまりがあることを理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 ウ 我が国の言語文化 (ｱ)生活に身近なことわざや慣用句などを知り，使うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	文章の内容や状況に合ったことわざ、慣用句を選ぶことができる。	・ 1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方 (ｲ)比較や分類の仕方，辞書や事典の使い方などを理解し使うこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B 書くこと エ間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして，文や文章を整えること。〔思考判断表現〕
			態度	学んだことわざ・慣用句・漢字を学習活動や日常生活のなかで使おうとしている。	・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ア社会の中で関わる人の話などを，話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き，話の内容を捉えること。〔思考判断表現〕
11 ・ 12	○単元名 学校祭の振り返り 要点をまとめて書く、話す ○主な内容 原稿用紙の使い方と作文の基礎 作文の作成	11/26 ～ 12/24 9　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	要点の絞り方や、より伝わりやすい表現方法を理解することができる。	・ 1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方 (ｲ)比較や分類の仕方，辞書や事典の使い方などを理解し使うこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B 書くこと ア相手や目的を意識して，書くことを決め，集めた材料を比較するなど，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	自分の考えや気持ちが伝わるように、言葉や文の構成を工夫することができる。	・ 1段階 B 書くこと イ書く内容の中心を決め，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B 書くこと ウ自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	相手のことを意識して表現しようとすることができる。	・ 1段階 B 書くこと エ間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして，文や文章を整えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B 書くこと オ書こうとしたことが明確になっているかなど，文章に対する感想や意見を伝え合い，自分の文章のよいところを見付けること。〔思考判断表現〕
1 ・ 2 ・ 3	○単元名 一年間のまとめ 調べて発表しよう ○主な内容 調べ学習 発表	1/19 ～ 3/18 15　h 【担当者】 鈴木若那 西村信隆 上出莉沙	知識 技能	発表内容が明確になるよう、文章の構成を整えることができる。	・ 1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方 (ｱ)考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など，情報と情報との関係について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A 話すこと・聞くこと イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを表現することができる。	・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ウ話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B 書くこと ア相手や目的を意識して，書くことを決め，集めた材料を比較するなど，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕
			態度	国語に関する自身の成長と課題を認識し、次年度の学習に対する意欲をもつことができる。	・ 1段階 C 読むこと エ目的を意識して，中心となる語や文を見付けて要約すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 C 読むこと オ文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつこと。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【国語】年間指導計画

作成担当者　　教諭　横畠　かれん

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	くらしに役立つ国語	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末

目標		
	【知識・技能】	・社会生活に必要な国語の基礎的な知識・技能を身に付けることができる。【知識・技能】
	【思考・判断・表現】	・様々な形で伝え合う学習を通して、より良いコミュニケーションの方法を工夫することができる。【思考・判断・表現】
	【学びに向かう力　等】	・言語活動を通して言語の持つ良さや言語感覚を認識し、主体的に学びを進めることができる。【態度】

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4・5	○単元名 表現力を高めよう ○主な内容 オリエンテーション 敬語の使い方 コミュニケーション 文章表現（主語・述語、接続語）	4/13 ～ 5/20 9　h 【担当者】	知識技能	・一年間の学習に見通しをもち、自己目標を立てることができる。 ・社会生活に必要な敬語や表現方法、書き言葉の基本を理解し、相手や場に応じて使うことができる。	・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｱ)社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｶ)日常よく使われる敬語を理解し使うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・相手や目的、場に応じた適切な表現方法を選択することができる。	・1段階 A 話すこと・聞くこと イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 ・1段階 A 話すこと・聞くこと エ相手に伝わるように，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	・よりよいコミュニケーションを目指し、相手意識をもって話したり書いたりしようとする。	
6	○単元名 お礼状を書こう ○主な内容 お礼状の書き方 現場実習Ⅰ期礼状作成	6/9 ～ 6/17 4　h 【担当者】	知識技能	・礼状に適した表記や語句、段落の役割を理解し、相手に応じた文章を書くことができる。	・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｳ)漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点の使い方を意識して打つこと。〔知識・技能〕 ・1段階 ア 言葉の特徴や使い方（ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・相手と自分の立場を考えて言葉や内容を選び、文章で表現することができる。	・1段階 ウ 我が国の言語文化（ｲ)文字の組み立て方を理解し，形を整えて書くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 B 書くこと ア相手や目的を意識して，書くことを決め，集めた材料を比較するなど，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕
			態度	・現場実習を経験して得た自分の気持ちや考えを文章で表そうとする。	・1段階 B 書くこと ウ自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕 ・1段階 B 書くこと エ間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして，文や文章を整えること。〔思考判断表現〕
7・8・9	○単元名 調べて発表しよう ○主な内容 情報の読み取り 文章の要約、整理	7/1 ～ 9/30 16　h 【担当者】	知識技能	・要点の整理の仕方を理解し、生活に必要な情報を読み取ることができる。	・1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方（ｱ)考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など，情報と情報との関係について理解すること。〔知識・技能〕 ・1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方（ｲ)比較や分類の仕方，辞書や事典の使い方などを理解し使うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・目的に応じて必要な情報を抜き出し、要約したり整理したりして、分かりやすくまとめることができる。	・1段階 C 読むこと イ段落相互の関係に着目しながら，考えとそれを支える理由や事例との関係などについて，叙述を基に捉えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 C 読むこと エ目的を意識して，中心となる語や文を見付けて要約すること。〔思考判断表現〕
			態度	・生活上で必要な情報に関心をもち、進んで調べたり読み取ったりしようとする。	・2段階 B 書くこと ウ目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに，事実と感想，意見とを区別して書いたりするなど，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕 ・2段階 B 書くこと エ引用したり，図表やグラフなどを用いたりして，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 お礼状を書こう② ○主な内容 お礼状の書き方 現場実習Ⅱ期礼状作成	10/20 ～ 10/28 4　h	知識 技能	・礼状に適した表現方法を用いて、文章を書くことができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｳ)漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点の使い方を意識して打つこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B 書くこと ア相手や目的を意識して，書くことを決め，集めた材料を比較するなど，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 B 書くこと イ筋道の通った文章となるように，文章全体の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B 書くこと エ間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして，文や文章を整えること。〔思考判断表現〕 2段階 B 書くこと オ文章全体の構成や書き表し方などに着目して，文や文章を整えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・相手や目的に応じた内容を選び、筋道の通った文章になるよう構成を考えて書くことができる。	
			態度	・自分の気持ちや考えが相手に伝わるよう、進んで文章を整えようとする。	
11 ・ 12	○単元名 本に親しもう ○主な内容 図書の利用 物語 俳句・詩 作文	11/4 ～ 12/23 15　h	知識 技能	・作品の言葉や表現の特徴、文章の構成に気付き、その工夫を理解することができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｷ)文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 ウ 我が国の言語文化 (ｳ)幅広く読書に親しみ，読書が，必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C 読むこと ア登場人物の行動や心情などについて，叙述を基に捉えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 C 読むこと オ文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・文章表現を基に、登場人物の心情や作品の情景を捉えることができる。	
			態度	・本や様々な文学作品に関心をもち、言葉や表現に親しもうとする。	
1 ・ 2	○単元名 話し合いをしよう ○主な内容 ・話し合いの進め方 ・意見の伝え方 ・話し合い活動	1/19 ～ 2/10 8　h	知識 技能	・話し合いの基本的なルールや相手を見て聞くことや間の取り方を理解することができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｲ)相手を見て話したり聞いたりするとともに，間の取り方などに注意して話すこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ア社会の中で関わる人の話などを，話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き，話の内容を捉えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ウ話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 A 話すこと・聞くこと エ資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・話の中心が明確になるように内容を整理し、自分の考えが伝わるように工夫して話すことができる。	
			態度	・相手の話に耳を傾け、分かりやすく伝え合おうとする。	
2 ・ 3	○単元名 聞き取って伝えよう ○主な内容 メモのとり方 要点をまとめて伝える 用件を的確に伝える 1年間のまとめ	2/16 ～ 3/17 8　h	知識 技能	・相手を見て話を聞いたり、聞いた事柄を記録したりして、必要な情報を正確に受け取ることができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｲ)相手を見て話したり聞いたりするとともに，間の取り方などに注意して話すこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方 (ｲ)比較や分類の仕方，辞書や事典の使い方などを理解し使うこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ア社会の中で関わる人の話などを，話し手が伝えたいことの中心に注意して聞き，話の内容を捉えること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ウ話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 A 話すこと・聞くこと エ資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・伝えたいことの中心を捉え、必要な事柄を相手に分かりやすく伝えることができる。	
			態度	・相手の話を聞き、必要に応じて聞き返したり確かめたりしながら、聞いたことを正確に伝えようとする。	

令和　8　年度　　第　3　学年　【国語】年間指導計画

作成担当者　　教諭　五十嵐　裕貴

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	くらしに役立つ国語	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、言語文化に親しんだり理解したりすることができる。【知識・理解】
	【思考・判断・表現】	・筋道立てて考える力や想像力を養い、自分の思いや考えを適切に伝えることができる。【思考・判断・表現】
	【学びに向かう力　等】	・言語活動をとおして、言葉のもつよさを認識したり、語彙を増やしたり、自分の言語表現を豊かにしようとすることができる。【態度】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4 ～ 5	○単元名 オリエンテーション 分かりやすく伝えよう ○主な内容 電話のかけ方 文の整理 言葉遣い（敬語）	4/13 ～ 5/28 8　h 【担当者】 五十嵐 殿山 鈴木	知識 技能	・1年間の学習の見通しをもつことができる。 ・丁寧語を使って会話をすることができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｱ)社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A 話すこと・聞くこと ウ話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・相手に伝わるように話す内容を順序立てて整理することができる。 ・相手に伝わるように話し方（間のとり方や話すスピード、大きさ等）を工夫することができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｶ)日常よく使われる敬語を理解し使うこと。〔知識・技能〕 ・ 2段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｱ)社会生活に係る人とのやり取りを通して，言葉には，相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕
			態度	・主体的に発言をしたり発表したりすることができる。	・ 2段階 A 話すこと・聞くこと ウ話の内容が明確になるように，話の構成を考えること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｶ)日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。〔知識・技能〕
6 ～ 7	○単元名 情報を読み取ろう ○主な内容 資料を読み取る 情報をまとめる	6/1 ～ 7/21 11　h 【担当者】 五十嵐 殿山 鈴木	知識 技能	資料から情報を読み取り、比較したり分類したりして整理することができる。	・ 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｴ)表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には，性質や役割による語句のまとまりがあることを理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C 読むこと オ文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	相手や目的を意識して書くことを決め、集めた材料をから要点を絞って分かりやすく書くことができる。	・ 1段階 B 書くこと ウ自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｴ)表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，語彙を豊かにすること。〔知識・技能〕
			態度	伝えたい内容が効果的に伝わるように工夫することができる。	・ 2段階 C 読むこと オ文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えをまとめること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 B 書くこと ウ目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに，事実と感想，意見とを区別して書いたりするなど，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕
通年	○単元名 漢字の読み書き ○主な内容 漢字	4/13 ～ 2/22 h 【担当者】 五十嵐 殿山 鈴木	知識 技能	日常生活で使う漢字の読み書きができる。	・ 1段階 ウ 我が国の言語文化 (ｲ)文字の組み立て方を理解し，形を整えて書くこと。〔知識・技能〕 ・ 2段階 ウ 我が国の言語文化 (ｳ)㋐用紙全体との関係に注意して，文字の大きさや配列などを決めて書くこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	マスの大きさやバランスを考えながら漢字を書くことができる。	
			態度	漢字を使って日常生活に生かすことができる。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
8 ～ 11	○単元名 本に親しもう ※実習の礼状書き ○主な内容 文章読解 説明文、小説	8/24 ～ 10/26 h 8回 【担当者】 五十嵐 殿山 鈴木	知識 技能	様々な文章を読み、内容や情景、登場人物の心情を読み取ることができる。	1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｵ)接続する語句の役割，段落の役割について理解すること。〔知識・技能〕 1段階 C 読むこと ア登場人物の行動や心情などについて，叙述を基に捉えること。〔思考判断表現〕 1段階 C 読むこと ウ登場人物の心情や情景について，場面と結び付けて具体的に想像すること。〔思考判断表現〕 2段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｷ)文章を音読したり，朗読したりすること。〔知識・技能〕 2段階 C 読むこと ア登場人物の相互関係や心情などについて，描写を基に捉えること。〔思考判断表現〕 2段階 C 読むこと ウ人物像を具体的に想像したり，表現の効果を考えたりすること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	人物像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりすることができる。	
			態度	文章を読み、表現上の工夫とその効果について知ろうとすることができる。	
11 ～ 12	○単元名 作文を書こう(学校祭) 話し合いをしよう ○主な内容 学校祭の作文 話し合い活動 ディベート	11/2 ～ 12/21 9　h 【担当者】 五十嵐 殿山 鈴木	知識 技能	助詞や接続詞などを使って文章を書くことができる。 相手の話の内容を理解することができる。	1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｳ)漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに，句読点の使い方を意識して打つこと。〔知識・技能〕 1段階 A 話すこと・聞くこと イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｷ)文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。〔知識・技能〕 2段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｳ)文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。〔知識・技能〕 2段階 A 話すこと・聞くこと ウ話の内容が明確になるように，話の構成を考えること。〔思考判断表現〕 2段階 A 話すこと・聞くこと ア社会の中で関わる人の話などについて，話し手の目的や自分が聞きたいことの中心を捉え，その内容を捉えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	慣用句やことわざを使って文章を書くことができる。 自分の役割を理解しながら話し合い、お互いの意見の共通点や相違点に注目して考えをまとめることができる。	
			態度	自ら話し合いに参加しようとすることができる。	
1 ～ 3	○単元名 俳句や川柳に親しもう ○主な内容 俳句 川柳 短歌	1/25 ～ 2/22 h 【担当者】	知識 技能	俳句や川柳、短歌の書き方を知ることができる。	1段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｱ)社会生活に係る人とのやりとりを通して、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕 1段階 C 読むこと ウ登場人物の心情や情景について，場面と結び付けて具体的に想像すること。〔思考判断表現〕 1段階 C 読むこと オ文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもつこと。〔思考判断表現〕 2段階 ア 言葉の特徴や使い方 (ｱ)社会生活に係る人とのやり取りを通して，言葉には，相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。〔知識・技能〕 2段階 C 読むこと ウ人物像を具体的に想像したり，表現の効果を考えたりすること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	自ら感じたことや思ったことを作品にすることができる。	
			態度	主体的に作品づくりに取り組むことができる。	

令和　8　年度　　第　1　学年　【数学】年間指導計画

作成担当者　　教諭　加賀谷　汐音

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	計算や数量の読み取り、式の表現など基礎的な知識について理解を深めるとともに、それらを用いて計算したり、数量の関係を式や言葉で表したりする技能を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	数量の関係に着目し、目的に応じた表現方法を用いて計算したり、問題解決の方法を考えたりするとともに、自分の考えを数学的に考察し、表現する力を養う。
	【学びに向かう力　等】	数学的に表現・処理したことを振り返り、よりよい方法を求めて粘り強く考える態度を養うとともに、数学の良さに気付き、学習したことを生活や学習に生かそうとする態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション 数と計算 ○主な内容 年間指導計画の確認 プレテスト(前期) 整数や数字の単位 整数の四則計算	4/17 ～ 4/27 4　h 【担当者】	知識技能	・年間の学習内容を理解し、学習の見通しをもつことができる。 ・整数や数字の単位を理解し、それらを使って計算をすることができる。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐万の単位を知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋑10 倍, 100 倍, 1000 倍, 1/10の大きさの数及びその表し方の理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・数量の関係性に着目し、計算の仕方を考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりすることができる。 ・計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり、計算の確かめをしたりすることができる。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋒億, 兆の単位について知り, 十進位取り記数法についての理解を深めること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 イ整数及び小数の表し方 ㋐数の表し方の仕組みに着目し, 数の相対的な大きさを考察し, 計算などに有効に生かすこと。〔思考判断表現〕
			態度	・数学的な活動に興味を持ち、問題の解決に取り組もうとする態度を養う。 ・問題解決の過程や結果を、図や式などを用いて数学的に表現し伝えあう力を育成する。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋒目的に応じて四則計算の結果の見積りをすること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐数量の関係に着目し, 計算の仕方を考えたり, 計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに, その性質を活用して, 計算を工夫したり, 計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕
5・6	○単元名 数と計算 ○主な内容 正の数・負の数 整数の四則計算 小数 分数 小数や分数を用いた四則計算 混合した四則計算 概数、四捨五入	5/12 ～ 6/30 15　h 【担当者】	知識技能	・数の大小や小数や分数の意味と表し方を理解して、四則計算を行うことができる。 ・概数が用いられる場合について知り、四捨五入をしたり、目的に応じて四則計算の結果を見積もったりすることができる。 ・正の数や負の数を理解して、四則計算を行うことができる。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐万の単位を知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 イ整数及び小数の表し方 ㋐ある数の10 倍, 100 倍, 1000 倍,1/10, 1/100 などの大きさの数を, 小数点の位置を移してつくること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 キ小数とその計算 ㋐数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し, 計算の仕方を考えるとともに, それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・問題場面の数量の関係に着目し、式を読み取ったり、表したりすることができる。 ・数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を考えることができる。	・ 1段階 A数と計算 コ数量の関係を表す式 ㋐問題場面の数量の関係に着目し, 数量の関係を簡潔に, また一般的に表現したり, 式の意味を読み取ったりすること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐数量の関係に着目し, 計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・数学的活動をとおして、計算力の向上や数学的な思考を養い、数学の楽しさを実感するとともに、それらを日常生活に生かす力を育成する。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐数量の関係に着目し, 計算の仕方を考えたり, 計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに, その性質を活用して, 計算を工夫したり, 計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕
7・8	○単元名 測定 ○主な内容 長さの単位と測定 重さの単位と測定 かさの単位と測定 単位の測定と四則計算 時間の単位	7/3 ～ 8/28 9　h 【担当者】	知識技能	・長さや重さ、かさの単位を理解し、大小を判別することができる。 ・長さや重さ、かさについて、およその見当を付け、単位を適切に選択して測定をすることができる。 ・日、時、分の概念を知り、時刻と時間の区別をしたり、時刻や時間の単位やそれらの関係を理解したりすることができる。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋑10 倍, 100 倍, 1000 倍, 1/10の大きさの数及びその表し方の理解を深めること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐概数が用いられる場面について知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 キ小数とその計算 ㋐ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知ること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・身の回りのものの特徴に着目し、目的に応じた谷で量の大きさを的確に表現したり、比べたりすることができる。 ・時間の単位に着目し、時刻や時間を日常生活に置き換えて考えたり、時刻を逆算して捉えたりすることができる。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋒目的に応じて四則計算の結果の見積りをすること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐数量の関係に着目し, 計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・数学的活動をとおして、時間への意識を高め、生活リズムを整えたり、時間を守ったりしようとする態度を養う。	・ 1段階 A数と計算 コ数量の関係を表す式 ㋑二つの数量の対応や変わり方に着目し, 簡単な式で表されている関係について考察すること。〔思考判断表現〕
9	○単元名 お金の計算 ○主な内容 プレテスト(後期) 四則計算の活用 余りの数 金種 金銭の合計や数え方	9/2 ～ 9/29 6　h 【担当者】	知識技能	・金種や金銭の大小について知り、千円札が10枚で1万円になることなど、金種の関係について理解することができる。 ・四則計算を活用して、金銭の合計を計算したり、商品1つ分の値段を割り出したりすることができる。 いくつかの数をまとめたり、順序を変えたりして、計算を能率的にすることができる。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐万の単位を知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐数のまとまりに着目し, 大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに, それらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 カ整数の除法 ㋐除法について, 被除数)＝(除数)×(商)＋(余り)の関係を理解すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・決められた金額の中で商品を選んだり、おつりを出さずにぴったり支払うにはどうしたらよいかを考えたりすることができる。 ・計算に関して成り立つ性質を活用して、計算を工夫したり計算を確かめたりすることができる。	・ 1段階 A数と計算 コ数量の関係を表す式 ㋐四則の混合した式や( )を用いた式について理解し, 正しく計算すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 エ整数の加法及び減法 ㋐数量の関係に着目し, 計算の仕方を考えたり, 計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに, その性質を活用して, 計算を工夫したり, 計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕
			態度	・数学的活動をとおして、金種や金銭の価値への理解を深め、日常生活に役立てようとする力を養う。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐数のまとまりに着目し, 大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに, それらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10 ・ 11	○単元名 図形 ○主な内容 平面図形 図形を構成する要素（平行や垂直） 図形の性質 ものの位置の表し方 平面図形の面積 角の大きさ 立体図形	10/2 ～ 11/27 15　h	知識 技能	正方形や長方形、平行四辺形など複数の平面図形の名称を知り、図形を構成する直線の平行や垂直の関係を理解することができる。 面積の単位について知り、正方形及び長方形の面積の計算による求め方を理解することができる。 角の大きさの単位について知り、角の大きさを測定することができる。	・ 1段階 B図形 ア平面図形 ㋐平行四辺形，ひし形，台形について知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B図形 ア平面図形 ㋑図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともに，図形の合同について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B図形 ア平面図形 ㋒図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに，その性質を基に既習の図形を捉え直すこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	面積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えるとともに、面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察することができる。 角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりすることができる。	・ 1段階 B図形 ア平面図形 ㋓円と関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B図形 ウものの位置 ㋐ものの位置の表し方について理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・数学的活動をとおして、物事を多角的に捉える力を育成し、日常生活に生かそうとする態度を養う。	・ 1段階 B図形 エ平面図形の面積 ㋐三角形，平行四辺形，ひし形，台形の面積の計算による求め方について理解すること。〔知識・技能〕
12 ・ 1	○単元名 変化と関係Ⅰ （データの活用） ○主な内容 データの分類整理 データの収集 合計値 平均値 グラフ データの考察	12/1 ～ 1/29 12　h	知識 技能	データを二つの観点から分類整理する方法を知ることができる。 折れ線グラフの特徴とその用い方を理解することができる。 合計値や平均値の意味を知り、収集したデータから、合計値や平均値を計算することができる。	・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐数のまとまりに着目し，大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに，それらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 オ整数の乗法 ㋐数量の関係に着目し，計算の仕方を考えたり，計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり，計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋐数量の関係を割合で捉え，円グラフや帯グラフで表したり，読んだりすること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	目的に応じてデータを収集したり、分類整理したりして、データの特徴や携行に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択することができる。	・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋑円グラフや帯グラフの意味やそれらの用い方を理解すること。〔知識・技能〕
				目的に応じてデータを収集したり、分類整理したりして、データの特徴や携行に着目し、表やグラフに表し、その結論について考察することができる。	・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋒データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を知ること。〔知識・技能〕
			態度	数学的活動をとおして、日常の生活から数学的な視点で物事を捉えたり、結果を確かめたり、発展的に考察したりする力を養う。	・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋐目的に応じてデータを集めて分類整理し，データの特徴や傾向に着目し，問題を解決するために適切なグラフを選択して読み取り，その結論について多面的に捉え考察すること。〔思考判断表現〕
2 ・ 3	○単元名 変化と関係Ⅱ （割合） まとめ・振り返り ○主な内容 伴って変わる2つの数量 簡単な割合 比例 1年間のまとめ	2/2 ～ 3/19 10　h	知識 技能	・変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。 ・グラフや表から変化の特徴を読み取り、式に表すことができる。 ・簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知ることができる。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐数量の関係に着目し，計算の仕方を考えたり，計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり，計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 コ数量の関係を表す式 ㋑二つの数量の対応や変わり方に着目し，簡単な式で表されている関係について考察すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋐簡単な場合について，比例の関係があることを知ること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察することができる。	・ 1段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋐伴って変わる二つの数量を見いだして，それらの関係に着目し，表や式を用いて変化や対応の特徴を考察すること。〔思考判断表現〕
				日常の事象における数量の関係に着目し、図や式を用いてある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察することができる。	・ 1段階 C変化と関係 イ異種の二つの量の割合として捉えられる数量 ㋐速さなど単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解し，それを求めること。〔知識・技能〕
			態度	数学的活動をとおして、日常の生活から数学的な視点で物事を捉えたり、結果を確かめたり、発展的に考察したりする力を養う。	・ 1段階 C変化と関係 イ異種の二つの量の割合として捉えられる数量 ㋐異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し，目的に応じて大きさを比べたり，表現したりする方法を考察し，そらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【数学】年間指導計画

作成担当者　　教諭　横畠 かれん

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	くらしに役立つ数学	使用 副教材	自作教材・教具、タブレット端末

目標		
	【知識・技能】	計算や数量の読み取り、式の表現など基礎的な知識について理解を深めるとともに、それらを用いて計算したり、数量の関係を式や言葉で表したりする技術を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	数量の関係に着目し、目的に応じた表現方法を用いて計算したり、問題解決の方法を考えたりするとともに、自分の考えを数学的に考察し、表現する力を養う。
	【学びに向かう力　等】	数学的に表現・処理したことを振り返り、よりよい方法を求めて粘り強く考える態度を養うとともに、数学の良さに気付き、学習したことを生活や学習に生かそうとする態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4 5 6	○単元名 オリエンテーション 実務（お金の計算、時間・時刻） ○主な内容 お金の計算 予算内での買い物 給与と出費の計算 目的地までの時間の計算 時刻表の読み取り 公共交通機関の利用と時間 （現場実習）	4/8 ～ 6/10 11　h 【担当者】	知識 技能	・金額の合計や費用の支出の計算をすることができる・ ・時刻や時間の計算をすることができる。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐目的に応じて四則計算の結果の見積りをすること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 エ整数の加法及び減法 ㋑加法及び減法の計算が確実にでき，それらを適切に用いること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・金額や時刻の関係に着目し、目的に応じた計算の仕方を考え、生活の場面に結び付けて判断することができる。	・ 1段階 A数と計算 オ整数の乗法 ㋑乗法の計算が確実にでき，それを適切に用いること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ア整数の表し方 ㋐数のまとまりに着目し，大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに，それらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
			態度	・買い物や移動などの生活場面に数学を生かそうとし、よりよい方法を考えて学習に取り組もうとする。	・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐四則に関して成り立つ性質についての理解を深めること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐数量の関係に着目し，計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考えること。〔思考判断表現〕
6 7	○単元名 測定 ○主な内容 長さ、重さ、かさの単位 目盛りの読み取り 単位の変換 小さじ、大さじの量 1人あたりの食材の計算 （宿泊研修、野外炊飯）	6/16 ～ 7/22 10　h 【担当者】	知識 技能	・長さ、重さ、量などの単位を理解して測定したり、単位の換算をしたりすることができる。	・ 1段階 A数と計算 キ小数とその計算 ㋐ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ケ分数とその計算 ㋑分数が単位分数の幾つ分かで表すことができることを知ること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・測るものや目的に応じて適切な単位と測定方法を選び、日常生活と結び付けて考えることができる。	・ 1段階 A数と計算 イ整数及び小数の表し方 ㋐数の表し方の仕組みに着目し，数の相対的な大きさを考察し，計算などに有効に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 ケ分数とその計算 ㋐数のまとまりに着目し，分数でも数の大きさを比べたり，計算したりできるかどうかを考えるとともに，分数を日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
			態度	・測定の仕方や単位換算を生活に生かそうとして学習に取り組む。	・ 1段階 A数と計算 キ小数とその計算 ㋐数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し，計算の仕方を考えるとともに，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
8 9	○単元名 図形 ○主な内容 平面図形、立体図形の特徴 垂直と平行 対称な図形 面積 作図 （学校祭ポスター、POP制作）	8/25 ～ 9/30 10　h 【担当者】	知識 技能	・様々な平面図形や立体図形の特徴、ものの位置の表し方について理解することができる。 ・身の回りにある形について、およその大きさを求めることができる。	・ 1段階 B図形 ア平面図形 ㋐図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに，その性質を基に既習の図形を捉え直すこと。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B図形 イ立体図形 ㋐図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し，図形の性質を見いだすとともに，日常の事象を図形の性質から捉え直すこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・図形を構成する要素や位置関係に注目し、図形の性質や身の回りにある形の特徴について考えることができる。	・ 1段階 B図形 イ立体図形 ㋑直方体に関連して，直線や平面の平行や垂直の関係について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B図形 ウものの位置 ㋐ものの位置の表し方について理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・身の回りにある形に関心をもち、図形の性質を生活や学習に生かそうとする。	・ 2段階 B図形 ア平面図形 ㋑対称な図形について理解すること。〔知識・技能〕 ・ 2段階 B図形 イ身の回りにある形の概形やおよその面積 ㋐身の回りにある形について，その概形を捉え，およその面積などを求めること。〔知識・技能〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10 11 12	○単元名 表とグラフの活用 ○主な内容 グラフの種類と特徴 表やグラフの読み取り （気象情報、SDGs関連など） データの収集と分類 度数分布 百分率、割合 確率	10/20 ～ 12/2 13　h	知識 技能	・データを収集し、様々な表やグラフで表すことができる。 ・表やグラフから目的に応じた情報や数量を読み取ることができる。	・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋐数量の関係を割合で捉え，円グラフや帯グラフで表したり，読んだりすること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋑円グラフや帯グラフの意味やそれらの用い方を理解すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・データやグラフを読み取り、数量の関係から表される特徴や傾向について考えることができる。 ・目的に応じて適切な表やグラフを選択することができる。	・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋒データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を知ること。〔知識・技能〕 ・ 2段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋑度数分布を表す表や柱状グラフの特徴及びそれらの用い方を理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・身近な事象を数量で捉えることに関心をもち、表やグラフを生活や学習に生かそうとする。	・ 2段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋒目的に応じてデータを収集したり，適切な手法を選択したりするなど，統計的な問題解決の方法を理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋑百分率を用いた表し方を理解し，割合などを求めること。〔知識・技能〕
12 1	○単元名 変化と関係① ○主な内容 比例、反比例 比の性質 （調味料やものの大きさの比率など）	12/8 ～ 1/27 10　h	知識 技能	・比例や反比例の関係を理解し、数量の関係を表したり比べたりすることができる。	・ 1段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋐簡単な場合について，比例の関係があることを知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋐ある二つの数量関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・伴って変わる二つの数量や異なる二つの量の関係を捉え、表や式などを用いて特徴を考えることができる。	・ 1段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋑伴って変わる二つの数量を見いだして，それらの関係に着目し，表や式を用いて変化や対応の特徴を考察すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋑日常の事象における数量の関係に着目し，図や式などを用いて，ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察し，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
			態度	・数量の変化や関係に関心をもち、日常生活に生かそうとして学習に取り組む。	
2 3	○単元名 変化と関係② まとめ・振り返り ○主な内容 速さ、距離、時間との関係 人口密度 量や回数の平均 1年間のまとめ	2/2 ～ 3/17 12　h	知識 技能	・速さなどの単位量あたりの大きさの求め方を理解することができる。 ・平均の意味や求め方を理解することができる。	・ 1段階 C変化と関係 イ異種の二つの量の割合として捉えられる数量 ㋐速さなど単位量当たりの大きさの意味及び表し方について理解し，それを求めること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋐ある二つの数量関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを理解すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・二つの数量を比べたり表現したりする方法を考えることができる。 ・測定した結果のまとまりに着目し、平均する方法を考えることができる。	・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋑百分率を用いた表し方を理解し，割合などを求めること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋑伴って変わる二つの数量を見いだして，それらの関係に着目し，表や式を用いて変化や対応の特徴を考察すること。〔思考判断表現〕
			態度	・速さや平均などの数学的な見方を生活の中で生かそうとして学習に取り組む。	・ 1段階 Dデータの活用 イ測定した結果を平均する方法 ㋐平均の意味や求め方を理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 Dデータの活用 イ測定した結果を平均する方法 ㋑概括的に捉えることに着目し，測定した結果を平均する方法について考察し，それを学習や日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　3　学年　【数学】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　松本　沙耶佳

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	数量や図形などについての基本的な概念や性質などを理解するとともに、数学的に表現・処理する技能を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	日常の事象を数学的に捉え道筋を立てて考察する力、数量や図形などの性質を見いだし考察する力、数学的な表現を用いて事象を目的に応じて柔軟に表現する力を養う。
	【学びに向かう力　等】	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4・5	○単元名 オリエンテーション 数と計算 お金の計算 ○主な内容 年間指導計画の確認 プレテスト 四則計算 割合 概数、見積もり 予算管理、家計管理	4/13 ～ 5/28 8　h 【担当者】	知識技能	・年間の学習内容を理解することができる。 ・加法や減法など計算の基礎、基本を理解することができる。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐目的に応じて四則計算の結果の見積りをすること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 コ数量の関係を表す式 ㋑数量の関係を表す式についての理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・加法や減法などの適切な計算方法を使い、計算することができる。 ・所持金の応じた買い物の計画を立てたり、家計管理をしたりすることができる。	・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐四則に関して成り立つ性質についての理解を深めること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐数量の関係に着目し，計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・数学的活動をとおして数学の良さに気付き、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。 ・電卓や確かめの計算をして、自分で見直そうとする。	・ 2段階 A数と計算 オ数量の関係を表す式 ㋐数量を表す言葉や□，△などの代わりに，a，x などの文字を用いて式に表したり，文字に数を当てはめて調べたりすること。〔知識・技能〕 ・ 2段階 A数と計算 オ数量の関係を表す式 ㋐問題場面の数量の関係に着目し，数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり，式の意味を読み取ったりすること。〔思考判断表現〕
6	○単元名 時刻と時間 ○主な内容 時間の計算 時刻表の活用 予定を立てる	6/1 ～ 6/29 7　h 【担当者】	知識技能	・時計や暦の正しい使い方を理解することができる。 ・○○時の○○時間後や○○時間前など、時間の計算ができる。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐概数が用いられる場面について知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 エ整数の加法及び減法 ㋑加法及び減法の計算が確実にでき，それらを適切に用いること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・公共交通機関の時刻表を活用し、効率的な移動経路を考え、判断することができる。 ・逆算してスケジュールを組み立てることができる。	・ 1段階 A数と計算 エ整数の加法及び減法 ㋐数量の関係に着目し，計算の仕方を考えたり，計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり，計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 サ計算に関して成り立つ性質 ㋐数量の関係に着目し，計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方を考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・数学的な見方や考え方を用いることで、生活の利便性が高まることに気付き、意欲的に学ぼうとする。 ・時間の計算やスケジュールの作成を学習することで、見通しをもって行動しようとする態度を養う。	・ 2段階 A数と計算 エ分数の乗法及び除法 ㋐数の意味と表現，計算について成り立つ性質に着目し，計算の仕方を多面的に捉え考えること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 A数と計算 オ数量の関係を表す式 ㋐問題場面の数量の関係に着目し，数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり，式の意味を読み取ったりすること。〔思考判断表現〕
7・8・9	○単元名 量と測定 ○主な内容 長さの単位と測定 重さの単位と測定 かさの単位と測定 角度、温度の測定 目測と見当	7/6 ～ 9/3 6　h 【担当者】	知識技能	・定規や計量カップなどの目盛りを正確に読むことができる。 ・棒状温度計やデジタル温度計を使い、気温や水温を正確に読み取ることができる。	・ 1段階 A数と計算 イ整数及び小数の表し方 ㋐ある数の10 倍，100 倍，1000 倍,1/10，1/100 などの大きさの数を，小数点の位置を移してつくること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐概数が用いられる場面について知ること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・およその角度を予想し、ユニバーサルデザインの安全性や斜面の危険性を考えることができる。 ・身近なものを基準に長さを予想できる。	・ 1段階 A数と計算 ウ概数 ㋐数量の関係に着目し，計算の仕方を考えたり，計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり，計算の確かめをしたりすること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A数と計算 キ小数とその計算 ㋐小数の加法及び減法の意味について理解し，それらの計算ができること。〔知識・技能〕
			態度	・測定器具の特性を理解し、目的に応じて丁寧に、かつ粘り強く測り取ろうとする。 ・身の回りの事象を数値で捉え、適切な道具を使って測ろうとする力を養う。	・ 1段階 A数と計算 キ小数とその計算 ㋐数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し，計算の仕方を考えるとともに，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋐日常の事象における数量の関係に着目し，図や式などを用いて，ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察し，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10 ・ 11	○単元名 データの活用 ○主な内容 分類と整理 グラフの読み取り データの考察 平均	10/5 ～ 11/30 10　h	知識 技能	・アンケートの結果や、商品の在庫数などを種類別や日付別などに正しく仕分けることができる。 ・複数のデータから、最大値や最小値、合計、平均などの必要な数値を正確に抽出できる。	・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋐データの収集や適切な手法の選択など統計的な問題解決の方法を知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋑目的に応じてデータを集めて分類整理し，データの特徴や傾向に着目し，問題を解決するために適切なグラフを選択して読み取り，その結論について多面的に捉え考察すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・折れ線グラフを見て今後の傾向を予測できる。 ・目的に応じて棒グラフや折れ線グラフなど、相手に伝わりやすいグラフを選択できる。	・ 1段階 Dデータの活用 イ測定した結果を平均する方法 ㋐概括的に捉えることに着目し，測定した結果を平均する方法について考察し，それを学習や日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋑目的に応じてデータを収集したり，適切な手法を選択したりするなど，統計的な問題解決の方法を理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・データを整理したり、グラフに表したりすることの便利さを実感し、活用しようとする。 ・身の回りの情報を整理し、それを基に判断したり、他者に伝えたりしようとする力を養う。	・ 2段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋑目的に応じてデータを集めて分類整理し，データの特徴や傾向に着目し，代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに，その妥当性について批判的に考察すること。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 Dデータの活用 イ起こり得る場合 ㋑事象の特徴に着目し，順序よく整理する観点を決めて，落ちや重なりなく調べる方法を考察すること。〔思考判断表現〕
12	○単元名 図形 ○主な内容 平面図形 地図と案内図 立体図形（空間の活用） 図面と組み立て	12/7 ～ 12/24 5　h	知識 技能	・簡単な設計図や見取図を見て、それがどの部品や完成品を指しているかを理解できる。 ・案内図から、目的地までの最短ルートや目印となる建物を見つける技能を身に付けることができる。	・ 1段階 B図形 ア平面図形 ㋐三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解すること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B図形 イ立体図形 ㋐見取図，展開図について知ること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・目的地までの経路を、地図を見ながら手順を考えることができる。 ・展開図を見て、どの辺とどの辺が組み合わさるか、どの面が底やふたになるかを予測することができる。	・ 1段階 B図形 イ立体図形 ㋑図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し，図形の性質を見いだすとともに，日常の事象を図形の性質から捉え直すこと。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 B図形 ア平面図形 ㋑図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し，構成の仕方を考察したり，図形の性質を見いだしたりするとともに，その性質を基に既習の図形を捉え直したり，日常生活に生かしたりすること。〔思考判断表現〕
			態度	・パズルや箱詰め、地図の読み取りなどで、向きを変えたり手順を見直したりして、最後までやり遂げようとする。 ・同じ図形を組み合わせることで「新しい模様ができる」「別の形になる」といった発見を楽しむことができる。	・ 2段階 B図形 イ身の回りにある形の概形やおよその面積 ㋐身の回りにある形について，その概形を捉え，およその面積などを求めること。〔知識・技能〕 ・ 2段階 B図形 イ身の回りにある形の概形やおよその面積 ㋑図形を構成する要素や性質に着目し，筋道を立てて面積などの求め方を考え，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
1 ・ 2	○単元名 変化と関係 まとめ・振り返り ○主な内容 比例 作業量と時間の関係（ペース把握，終了時刻予測） 残量管理（減少把握、補充判断） 分配と計画（スケジュールの立案） 1年間のまとめ	1/16 ～ 2/22 7　h	知識 技能	・「1個作るのに○分かかる」という単位時間あたりの作業量を理解し、計算することができる。 ・「掃除を15分で終わらせるために、5分ずつ3か所に分ける」といった、時間の分配の仕方を理解することができる。	・ 1段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋐簡単な場合について，比例の関係があることを知ること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 C変化と関係 イ異種の二つの量の割合として捉えられる数量 ㋑異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係に着目し，目的に応じて大きさを比べたり，表現したりする方法を考察し，そらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・予算や物の残量など、使う量と残りの日数の関係を考えることができる。 ・締め切りから逆算して、「1日○個ずつ進めれば間に合う」といった現実的なスケジュールを立てることができる。	・ 1段階 C変化と関係 ウ二つの数量の関係 ㋐日常の事象における数量の関係に着目し，図や式などを用いて，ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察し，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋑比例の関係を用いた問題解決の方法について理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・比例の考え方を使って「いくら必要か」「いつ終わるか」を自分で計算しようとする。 ・数学的活動をとおして、比例の決まりや残量管理への理解を深め、日常生活に役立てようとする態度を養う。	・ 2段階 C変化と関係 ア伴って変わる二つの数量 ㋑伴って変わる二つの数量を見いだして，それらの関係に着目し，目的に応じて表や式，グラフを用いてそれらの関係を表現して，変化や対応の特徴を見いだすとともに，それらを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕 ・ 2段階 C変化と関係 イ二つの数量の関係 ㋐日常の事象における数量の関係に着目し，図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し，それを日常生活に生かすこと。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　1　学年　【音楽】年間指導計画

作成担当者　　教諭　田中　綾子

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。
	【思考・判断・表現】	音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。
	【学びに向かう力　等】	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 「鑑賞」 ○主な内容 ・先輩の演奏を聴く。 ○単元名 「表現」歌唱 ○主な内容 ・校歌の練習	4/20 ～ 4/27 2　h 【担当者】 田中	知識 技能	曲の良さや美しさ、その特徴や構成に気付くことができる。 正しいリズムや音の高低に気を付けて歌うことができる。	・1段階 B鑑賞 ア鑑賞　イ曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて理解すること。 ・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐　範唱を聴いたり，ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	曲を聴いて感じ取ったことや曲の特徴などを言葉で表現することができる。 歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。	・1段階 B鑑賞 ア鑑賞　ア鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏のよさなどを見いだし，曲全体を味わって聴くこと。 ・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	1年間の学習に期待感をもち、前向きな気持ちや態度で取り組むもうとする。	
5	○単元名 「表現」歌唱 ○主な内容 ・校歌の練習 ○単元名 「表現」合唱 ○主な内容 ・発声の基礎 ・2部合唱曲の練習	5/11 ～ 5/25 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	正しいリズムや音の高低に気を付けて歌うことができる。 正しい姿勢で立ち、呼吸や発声の仕方に気を付けて声を出すことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐　範唱を聴いたり，ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　イ㋑声の音色や響きと発声との関わり〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。 旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	
6	○単元名 「表現」合唱 ○主な内容 ・2部合唱曲の練習 ・リズム、音程、強弱等の理解 ○単元名 「表現」器楽 ○主な内容 ・ミュージックベルの演奏 ・トーンチャイムの演奏	6/1 ～ 6/29 5　h 【担当者】 田中	知識 技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 正しい奏法やリズム、きれいな響きで音を鳴らすことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 イ器楽　ウ㋑音色や響きに気を付けて，旋律楽器及び打楽器を演奏する技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 曲の雰囲気に合わせて、楽器を鳴らす強さや速さ、余韻の残し方などを工夫して表現することができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・1段階 A表現 イ器楽　ア器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組むもうとする。 仲間とタイミングを合わせ、一体感のある演奏を目指して協働的に取り組もうとする。	
7・8	○単元名 「表現」器楽 ○主な内容 ・ミュージックベルの演奏 ・トーンチャイムの演奏	7/6 ～ 8/31 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	正しい奏法やリズム、きれいな響きで音を鳴らすことができる。	・1段階 A表現 イ器楽　ウ㋐各声部の楽器の音や伴奏を聴いて，音を合わせて演奏する技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	曲の雰囲気に合わせて、楽器を鳴らす強さや速さ、余韻の残し方などを工夫して表現することができる。	・1段階 A表現 イ器楽　ア器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間とタイミングを合わせ、一体感のある演奏を目指して協働的に取り組もうとする。	
9	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・選曲 ・2部合唱曲の練習	9/28 ～ 9/28 1　h 【担当者】 田中	知識 技能	正しいリズムや音の高低に気を付けて歌うことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐　範唱を聴いたり，ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・2部合唱曲の練習 ・表現の工夫 ○単元名 「鑑賞」 ○主な内容 ・世界の音楽、日本の音楽	10/5 ～ 10/26 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わりを理解することができる。	・ 1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐㋑互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　イ曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて理解すること。 ・ 1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　ア鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏のよさなどを見いだし，曲全体を味わって聴くこと。
			思考 判断 表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 曲や演奏の良さや美しさを見いだし、曲全体を味わって聴くことができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。 様々な音楽に興味・関心をもち、主体的・共働的に取り組もうとする。	
11	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・選曲 ・2部合唱曲の練習 ・表現の工夫 ○単元名 「表現」身体表現 ○主な内容 ・指揮法	11/2 ～ 11/30 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 指揮者の役割を理解し、一定の速さやリズムで指揮を振ることができる。	・ 1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐㋑互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 エ身体表現　ウ㋐曲の速度やリズム，曲想に合わせて表現する技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A表現 エ身体表現　ア身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，身体表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 手や腕の動きに変化を付け、音の強弱や曲想を表現することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって主体的に取り組もうとする。 基礎的技能を身に付け、表現力を高めようと前向きに取り組もうとする。	
12	○単元名 「表現」創作 ○主な内容 ・替え歌づくり ・発表	12/7 ～ 12/21 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	曲の旋律に合わせて言葉を当てはめることができる。	・ 1段階 A表現 ウ創作　イ㋑音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 ウ創作　ア創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，創作表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	テーマに関連する言葉を調べたり選択したりして歌詞を考え、旋律に合わせて表現を工夫することができる。	
			態度	仲間と協力しながら意見を出し合い、他者の表現を取り入れながら表現の幅を広げようとする。	
1 ・ 2	○単元名 「表現」合唱 ・卒業式に向けて ○主な内容 ・卒業式歌の練習	1/25 ～ 2/22 4　h 【担当者】 田中	知識 技能	呼吸や発声の仕方に気を付け、響きのある声で歌うことができる。 主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。	・ 1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑呼吸及び発音の仕方に気を付けて，自然で無理のない，響きのある歌い方で歌う技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐㋑互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって主体的に取り組もうとする。	
3	○単元名 「表現」合唱 ・卒業式に向けて ○主な内容 ・国歌、校歌の練習 ・卒業式歌の練習 ・表現の工夫 ○単元名 「共通事項」楽典 ○主な内容 ・楽譜の見方（音部記号・音名）	3/1 ～ 3/15 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 楽譜を見て、音名や記号を読み取ることができる。	・ 1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐㋑互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・　共通事項　イ音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・　共通事項　ア音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えること〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 楽譜から音符や記号を読み取り、表現することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって主体的に取り組もうとする。 基礎知識を身に付け、歌唱や器楽の表現に生かそうとする。	

令和　8　年度　　第　2　学年　【音楽】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　田中　綾子

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	曲想と音楽の構造や背景はどとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。
	【思考・判断・表現】	音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
	【学びに向かう力　等】	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 「表現」合唱 ○主な内容 ・発声の基礎 ・2部合唱曲の練習 ○単元名 「共通事項」楽典 ○主な内容 ・楽譜の見方（音部記号・音名） ・曲あてクイズ	4/14 ～ 4/21 2　h 【担当者】 田中	知識 技能	呼吸や発音の仕方に気を付け、長く安定して声を出すことができる。 音符の位置と音の高低の関係性を理解し、正しく音名を読むことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑呼吸及び発音の仕方に気を付けて，自然で無理のない，響きのある歌い方で歌う技能〔知識・技能〕 ・　共通事項　イ音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。 知識を得たり生かしたりしながら、表現することができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・　共通事項　ア音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えること〔思考判断表現〕
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。 譜読みの習得に向けて、仲間と協力しながら、根気強く取り組もうとする。	
5	○単元名 「表現」合唱 ○主な内容 ・2部合唱曲の練習 ・リズム、音程、強弱等の理解 ○単元名 「共通事項」楽典 ○主な内容 ・楽譜の見方（音部記号・音名） ・曲あてクイズ	5/12 ～ 5/19 2　h 【担当者】 田中	知識 技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 音符の位置と音の高低の関係性を理解し、正しく音名を読むことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋒互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・　共通事項　イ音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 知識を得たり生かしたりしながら、表現することができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・　共通事項　ア音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えること〔思考判断表現〕
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組むもうとする。 譜読みの習得に向けて、仲間と協力しながら、根気強く取り組もうとする。	
6・7	○単元名 「表現」器楽 ○主な内容 ・ドラムの演奏 ・キーボードの演奏 ・鉄琴、木琴の演奏 ・カホンの演奏	6/9 ～ 7/21 6　h 【担当者】 田中	知識 技能	様々な種類の楽器に触れ、そのよさや特徴を理解する。 手本を見て演奏の仕方を理解し、正しいリズムや音程で演奏することができる。	・1段階 A表現 イ器楽　イ㋑多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わり〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 イ器楽　ウ㋐範奏を聴いたり，ハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして演奏する技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	楽器の特徴を生かし、音の大きさや音色、響きに気を付けて表現することができる。	・1段階 A表現 イ器楽　ア器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	様々な種類の楽器に興味・関心をもち、楽器の特徴に応じた演奏方法を身に付けようとする。	
8・9	○単元名 「表現」合奏 ○主な内容 ・パート練習 ・合奏	8/25 ～ 9/29 5　h 【担当者】 田中	知識 技能	周囲の音を聞き、リズムや速度を合わせて演奏することができる。	・1段階 A表現 イ器楽　ウ㋒各声部の楽器の音や伴奏を聴いて，音を合わせて演奏する技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	楽器の特徴を生かし、音の大きさや音色、響きに気を付けて表現することができる。	・1段階 A表現 イ器楽　ア器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間とタイミングを合わせ、一体感のある演奏を目指して協働的に取り組もうとする。	
9	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・選曲 ・2部合唱曲の練習 ・表現の工夫	10/20 ～ 1　h 【担当者】 田中	知識 技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 呼吸や発音の仕方に気を付け、長く安定して声を出すことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋒互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑呼吸及び発音の仕方に気を付けて，自然で無理のない，響きのある歌い方で歌う技能〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10 ・ 11	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・選曲 ・2部合唱曲の練習 ・表現の工夫	11/10 ～ 11/24 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	全体の響きを聴き、各声部の役割を理解して歌うことができる。 各声部の音域や強弱、言葉に応じた発声の仕方を理解することができる。	・ 2段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら，他者と合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　イ㋑声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わり〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などに気を付けながら、表現を工夫することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	
12	○単元名 「表現」身体表現 ○主な内容 ・指揮法	12/1 ～ 12/8 2　h 【担当者】 田中	知識 技能	指揮者の役割を理解し、一定の速さやリズムで指揮を振ることができる。	・ 1段階 A表現 エ身体表現　ウ㋐曲の速度やリズム，曲想に合わせて表現する技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 A表現 エ身体表現　ア身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，身体表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	手や腕の動きに変化を付け、音の強弱や曲想を表現することができる。	
			態度	基礎的技能を身に付け、表現力を高めようと前向きに取り組もうとする。	
12	○単元名 「表現」創作 ○主な内容 ・タブレットを活用した曲作り ・基本操作の習得 ・発表 ○単元名 「鑑賞」 ○主な内容 ・友達が作った曲を聴く。	12/15 ～ 1/19 3　h 【担当者】 田中	知識 技能	様々な種類の音やフレーズに触れ、音色の違いや組み合わせ方による音楽の違いに気付くことができる。 曲の良さや美しさ、その特徴や構成に気付くことができる。	・ 1段階 A表現 ウ創作　イ㋐いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴〔知識・技能〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　イ曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて理解すること。 ・ 1段階 A表現 ウ創作　ア創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，創作表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　ア鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏のよさなどを見いだし，曲全体を味わって聴くこと。
			思考 判断 表現	好みの音やフレーズを見付け、選んだり組み合わせたりして、まとまりのある表現を工夫することができる。 曲を聴いて感じ取ったことや曲の特徴などを言葉で表現することができる。	
			態度	様々なジャンルの音楽に興味・関心をもち、試行錯誤しながら曲作りに取り組むことができる。 複数の曲を聴き、その違いやよさを見付けようとする。	
1 ・ 2	○単元名 「表現」合唱 ・卒業式に向けて ○主な内容 ・卒業式歌の練習	1/25 ～ 2/16 4　h 【担当者】 田中	知識 技能	全体の響きを聴き、各声部の役割を理解して歌うことができる。 各声部の音域や強弱、言葉に応じた発声の仕方を理解することができる。	・ 2段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら，他者と合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　イ㋑声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わり〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などに気を付けながら、表現を工夫することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	
3	○単元名 「表現」合唱 ・卒業式に向けて ○主な内容 ・国歌、校歌の練習 ・卒業式歌の練習 ・表現の工夫 ○単元名 「鑑賞」 ○主な内容 ・世界の音楽・日本の音楽	3/9 ～ 3/16 2　h 【担当者】 田中	知識 技能	全体の響きを聴き、各声部の役割を理解して歌うことができる。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わりを理解することができる。	・ 2段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら，他者と合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　イ曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて理解すること。 ・ 2段階 A表現 ウ創作　ア創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，創作表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　ア鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏のよさなどを見いだし，曲全体を味わって聴くこと。
			思考 判断 表現	音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などに気を付けながら、表現を工夫することができる。 曲や演奏の良さや美しさを見いだし、曲全体を味わって聴くことができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。 様々な音楽に興味・関心をもち、主体的・共働的に取り組もうとする。	

令和　8　年度　　第　3　学年　【音楽】年間指導計画

作成担当者　　教諭　田中　綾子

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	曲想と音楽の構造や背景はどとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。
	【思考・判断・表現】	音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
	【学びに向かう力　等】	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 「表現」合唱 ○主な内容 ・発声の基礎 ・2部合唱曲の練習 ○単元名 「共通事項」楽典 ○主な内容 ・楽譜の見方（音部記号・音名） ・曲あてクイズ	4/16 ～ 4/23 2　h 【担当者】	知識技能	呼吸や発音の仕方に気を付け、長く安定して声を出すことができる。 音符の位置と音の高低の関係性を理解し、正しく音名を読むことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑呼吸及び発音の仕方に気を付けて，自然で無理のない，響きのある歌い方で歌う技能〔知識・技能〕 ・　共通事項　イ音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解すること〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・　共通事項　ア音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えること〔思考判断表現〕
			思考判断表現	歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。 知識を得たり生かしたりしながら、表現することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。 譜読みの習得に向けて、仲間と協力しながら、根気強く取り組もうとする。	
5・6	○単元名 「表現」合唱 ○主な内容 ・発声の基礎 ・2部合唱曲の練習 ・リズム、音程、強弱等の理解 ○単元名 「表現」身体表現 ○主な内容 ・指揮法	5/14 ～ 5/28 2　h 【担当者】	知識技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 曲の速さやリズムに合わせて、指揮を振ることができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・2段階 A表現 エ身体表現　ウ㋐曲の速度やリズム，曲想に合わせて表現する技能〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・2段階 A表現 エ身体表現　ア身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，身体表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 手や腕の動きに変化を付け、音の強弱や曲想を表現することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組むもうとする。 基礎的技能を身に付け、表現力を高めようと前向きに取り組もうとする。	
6・7	○単元名 「表現」器楽 ○主な内容 ・ベースの演奏 ・ギターの演奏 ○単元名 「表現」鑑賞 ○主な内容 ・世界の音楽、日本の音楽	6/4 ～ 7/16 7　h 【担当者】	知識技能	様々な種類の楽器に触れ、そのよさや特徴を理解する。 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わりを理解することができる。	・2段階 A表現 イ器楽　イ㋑多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わり〔知識・技能〕 ・1段階 B鑑賞 ア鑑賞　イ曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて理解すること。 ・2段階 A表現 イ器楽　ア器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・1段階 B鑑賞 ア鑑賞　ア鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら，曲や演奏のよさなどを見いだし，曲全体を味わって聴くこと。
			思考判断表現	楽器の特徴を生かし、音の大きさや音色、響きに気を付けて表現することができる。 曲や演奏の良さや美しさを見いだし、曲全体を味わって聴くことができる。	
			態度	様々な種類の楽器に興味・関心をもち、楽器の特徴に応じた演奏方法を身に付けようとする。 様々な音楽に興味・関心をもち、主体的・共働的に取り組もうとする。	
8	○単元名 「表現」合奏 ○主な内容 ・パート練習 ・合奏	8/27 ～ 1　h 【担当者】	知識技能	全体の響きを聴き、各声部の役割を理解して演奏することができる。	・2段階 A表現 イ器楽　ウ㋑創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら，他者と合わせて演奏する技能〔知識・技能〕 ・2段階 A表現 イ器楽　ア器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，器楽表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	曲想に合わせた音色や演奏方法で、全体としてまとまりのある表現を工夫することができる。	
			態度	仲間とタイミングを合わせ、一体感のある演奏を目指して協働的に取り組もうとする。	
9	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・選曲 ・2部合唱曲の練習 ・表現の工夫	9/3 ～ 1　h 【担当者】	知識技能	主旋律と福旋律の音の重なりを聴きながら、正しいリズムや音程で歌うことができる。 呼吸や発音の仕方に気を付け、長く安定して声を出すことができる。	・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋐互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑呼吸及び発音の仕方に気を付けて，自然で無理のない，響きのある歌い方で歌う技能〔知識・技能〕 ・1段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	旋律の重なりや響き合いを感じ取り、仲間の声と自分の声を調和させて表現することができる。 歌詞やフレーズのまとまりを感じられる表現を工夫することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10 ・ 11	○単元名 「表現」合唱 ・学校祭に向けて ○主な内容 ・2部合唱曲の練習 ・表現の工夫	10/8 ～ 11/26 8　h	知識 技能	全体の響きを聴き、各声部の役割を理解して歌うことができる。 各声部の音域や強弱、言葉に応じた発声の仕方を理解することができる。	・ 2段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら，他者と合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　イ㋑声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わり〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などに気を付けながら、表現を工夫することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	
12	○単元名 「表現」創作 ○主な内容 ・タブレットを活用した曲作り ・発表 ○単元名 「鑑賞」 ○主な内容 ・友達の作った曲を聴く。	12/3 ～ 12/17 3　h	知識 技能	テーマに沿って、音やフレーズを選択したり組み合わせたりすることができる。 曲の良さや美しさ、その特徴や構成に気付くことができる。	・ 1段階 A表現 ウ創作　ウ創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けること。〔知識・技能〕 ・ 1段階 B鑑賞 ア鑑賞　イ曲想及びその変化と，音楽の構造との関わりについて理解すること。 ・ 2段階 A表現 ウ創作　ア創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，創作表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕 ・ 1段階 A表現 ウ創作　ア創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，創作表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	音色やフレーズの組み合わせ方、反復などの変化により、創作表現を工夫することができる。 曲を聴いて感じ取ったことや曲の特徴などを言葉で表現することができる。	
			態度	知識や技能を生かし、試行錯誤しながら曲作りに取り組むことができる。 複数の曲を聴き、その違いやよさを見付けようとする。	
1 ・ 2 ・ 3	○単元名 「表現」合唱 ・卒業式に向けて ○主な内容 ・卒業式歌の練習 ・国歌、校歌の練習 ・表現の工夫	1/21 ～ 2/25 5　h	知識 技能	全体の響きを聴き、各声部の役割を理解して歌うことができる。 各声部の音域や強弱、言葉に応じた発声の仕方を理解することができる。	・ 2段階 A表現 ア歌唱　ウ㋑創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら，他者と合わせて歌う技能〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　イ㋑声の音色や響き及び言葉の特性と発声との関わり〔知識・技能〕 ・ 2段階 A表現 ア歌唱　ア歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，歌唱表現を創意工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	音域や強弱に応じた発声、子音や母音の発音などに気を付けながら、表現を工夫することができる。	
			態度	どのように歌うか、思いや意図をもって取り組もうとする。	

令和　8　年度　　第　1　学年　【美術】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　後藤　幸来

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し、構想するとともに自分達の作品や美術作品などに親しみ、自分の感じ方を広げることができる。
	【学びに向かう力　等】	主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション ○主な内容 1年間の学習内容 レディネステスト	4/22 2　h 【担当者】 上出莉沙	知識技能	各課題内容のとおり、材料や用具を適切に用い、意図に応じて工夫して表すことができる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現		
			態度	道具の準備や片付けをスムーズにしようとしている。 1年間の学習内容を掴もうとしている。	
5	○単元名 鑑賞 ○主な内容 鑑賞 カレンダーを作ろう	5/13 ～ 5/20 4　h 【担当者】 上出莉沙	知識技能	表現技法（油彩、水墨、構成の原理）を理解し、作品の細部まで観察し、形や色、構成などの造形的な特徴を見つけ出すことができる。	・ 1段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（ア)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。 ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	作品から感じ取ったことと、造形的な特徴（形や色）を結び付けて考え、他者に分かりやすく伝えることができる。 他者の意見を聞いて、自分の見方を深めることができる。	
			態度	作品の良さや価値を見つけ、尊重しようとしている。 鑑賞で得た気付きをカレンダーの制作に生かそうとしている。	
5・6	○単元名 構成デザイン ○主な内容 色相環・寒色・暖色 平面構成	5/27 ～ 2　h 【担当者】 西村信隆	知識技能	色の三属性（色相、明度、彩度）や補色、配色の効果を理解し、意図に応じて工夫して表現できる。 材料や用具の特性などから制作の順序を考えながら見通しをもって表すことができる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	主題を表すために構図や配色、形を考えるなど、創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	複数の案を比較したり、検討したりして、粘り強く制作している。 道具の管理を丁寧に行っている。	
6	○単元名 版画 ○主な内容 凸版（スチレン版画）	6/10 ～ 6/17 4　h 【担当者】 田中綾子	知識技能	スチレンボードの凹凸による印刷の仕組みを理解し、ニードル、ヘラ、指などで多様な質感を作ることができる。 ローラーやバレンなどの用具の適切な使用方法を理解し、意図に応じて力加減や刷り具合を調整し、表現できる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	主題を基に、スチレンボードを切る、凹ませる、剥がすなどの特性を生かした構想を練ることができる。	
			態度	版を傷つけたり、インクを重ねたりする中で、偶然できた面白い形や色を前向きに捉え、作品に取り入れようとしている。 する度に変化する表情を楽しみながら、より良い表現を求めて工夫を繰り返している。	
6・7	○単元名 構成デザイン ○主な内容 コラージュ オリジナルTシャツ	6/24 ～ 7/15 6　h 【担当者】 上出莉沙 西村信隆	知識技能	素材の組み合わせによる視覚的効果（質感の対比、遠近感など）を理解し、意図に応じて切り方、貼り方の工夫ができる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	異質な素材を組み合わせたり、重なりや配置を工夫したりするなど創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	主題を生み出し、意図に応じて素材を選択できる。 下描きの枠に捉われず、素材を動かしながら柔軟に画面を構成し直すなど、根気強く取り組んでいる。	
7・8	○単元名 クラフトデザイン　工芸 ○主な内容 消しゴムハンコ	7/22 ～ 8/26 4　h 【担当者】 田中綾子	知識技能	材料や用具の特性を理解し、造形的に表現できる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	材料の特徴を基に自分の作りたい形をイメージし、表現に適した方法を構想することができる。	
			態度	制作過程を確認し、主題を生み出し、それを基に表現しようとしている。	
9	○単元名 絵画・彫刻 ○主な内容 りんごの量感画 塑像りんごの摸刻	9/9 ～ 9/30 6　h 【担当者】 上出莉沙 西村信隆	知識技能	素材（紙粘土）や道具の特性を理解し、成形できる。 形や色彩の表し方を理解し、意図に合わせて絵の具を使ったり、制作の順序を考えたりしながら、制作できる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	実際に発見したり、感じたりした色彩や形を表現するための構想を練ることができる。	
			態度	既習事項（表現方法）を生かし、積極的に表現活動に取り入れようとしている。 表現する対象をじっくり見ることを通して、発見したり、感じたりした形や色彩を意欲的に表現しようとしている。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 鑑賞 ○主な内容 ぼくは王様	10/14 2　h 【担当者】 上出莉沙	知識 技能	線の太さや色の明るさと王様の感情の関係を理解し、それらがもたらす効果を感じ取ることができる。 王様の形や色、構成などの造形的な特徴を見つけ出すことができる。	・ 1段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（ア)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。
			思考 判断 表現	造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げる。 作品から感じ取ったことと、造形的な特徴(形や色)を結び付けて考え、他者に分かりやすく伝えることができる。	
			態度	造形的な良さや美しさを発見し、具体的に言葉で伝えようとしている。	
10 ・ 11	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 プロダクトデザイン：POP	10/28 ～ 11/4 4　h 【担当者】 西村信隆	知識 技能	道具の使い方、文字の書き方、色の効果的な使い方等を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。 ・ 1段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（イ)生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り，生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を広げること。
			思考 判断 表現	様々なPOPを鑑賞し、美しさや用途、目的について考え、それを基に主題を生み出すための構想を練ることができる。	
			態度	意欲的に発想や構想の活動に取り組み、文字の効果や全体のイメージで捉えることを理解しようとしている。	
12	○単元名 素描 ○主な内容 墨で描くクロッキー	12/2 ～ 2　h 【担当者】 田中綾子	知識 技能	墨の特性(濃淡、滲み、かすれ)や用具(割り箸、筆、オイルパステル)による線の違いを理解し、対象の動勢を迷いのない線で表現できる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練るこ ・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考 判断 表現	対象の動きやリズムを感じ取り、生命感のある線を選択したり、余白と対象の配置を考えたりするなど創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	自分の線の特徴を自覚し、独自のスタイルを見つけようとしている。 短い時間の中でも集中を切らさず、多くの枚数を描いて工夫を重ねようとしている。	
12	○単元名 絵画 ○主な内容 雷を描く(にじみ) 絵手紙	12/9 ～ 12/23 6　h 【担当者】 上出莉沙 西村信隆	知識 技能	白抜きや色の濃淡の方法、にじみの原理や紙の乾き具合による変化を理解し、意図に応じた適切な水の量で表すことができる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考 判断 表現	主題を表現するために、水の量や色の濃淡を考えるなど表現の構想を練ることができる。	
			態度	水の動きによる偶然の結果を前向きに捉え、自分のイメージに近づけるために何度も試作や実験を繰り返している。 予期せぬにじみの形から新しいイメージを見出し、粘り強く画面を構成しようとしている。	
1 ・ 2	○単元名 伝統工芸 ○主な内容 鑑賞 七宝焼き	1/20 ～ 2/10 6　h 【担当者】 上出莉沙 田中綾子	知識 技能	七宝焼きの材料(銅板、釉薬)や道具(ホセ、ヤスリ)の生かし方を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。 七宝焼きの歴史や仕組みを理解できる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考 判断 表現	焼成後の色の変化を予測したり、配色や配置を計画するなど、創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	制作に粘り強く取り組み、よりよい作品を生み出そうと工夫しようとしている。 伝統的な七宝工芸に興味を持ち、美しさを感じ取ろうとしている。	
2 ・ 3	○単元名 映像メディア ○主な内容 こまどりアニメ KOMAKOMA	2/17 ～ 3/10 10　h 上出莉沙 田中綾子	知識 技能	KOMAKOMAのコマ数と速度の関係性を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。 表現方法を工夫し、意図を効果的に表すことができる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考 判断 表現	モチーフや動きなどについて考え、創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	意欲的に発想、構想し、活動に取り組もうとしている。	

令和　8　年度　　第　2　学年　【美術】年間指導計画

作成担当者　　教諭　後藤　幸来

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。
	【思考・判断・表現】	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を高めたりすることができる。
	【学びに向かう力　等】	主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション ○主な内容 1年間の学習内容 ひらめきの種	4/13 2　h 【担当者】 後藤幸来	知識技能	課題と条件のとおり、材料や用具を適切に用い、意図に応じて工夫して表すことができる。 点と点を繋げることで生まれる形や色を塗ることで生まれる空間、造形の基本的な仕組みを理解し、意図に応じて用具を使い分け、線を描き込んだり、色を塗り分けたりできる。	・1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	無数の点を具体的な作品へと高めるため、全体のバランスを見ながら、自分の直感と造形的なルールを照合し構想することができる。	
			態度	1年間の学習内容を掴もうとしている。	
4・5	○単元名 素描 ○主な内容 靴デッサン	4/20 ～ 5/11 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識技能	靴の構造を把握し、意図に応じて鉛筆の濃淡、ハッチング、ぼかしなどの技法で陰影、質感が表現できる。	・1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考判断表現	靴の質感や重量を強調するために、タッチや鉛筆の濃淡を選択したり、効果的に画面に配置するなど、造形的に表現するための構想を練ることができる。	
			態度	複雑な縫い目や汚れなど、細かい部分まであきらめずに観察し、粘り強く描抜こうとしている。 制作の終盤まで、実物を何度も見直して細部の観察を続けようとしている。	
5	○単元名 デザイン ○主な内容 鑑賞 レタリング	5/18 ～ 6/15 6　h 【担当者】 後藤幸来	知識技能	形や色彩の効果を理解し、主題を造形的に表現するために「色」「組み合わせ」を工夫できる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考判断表現	「色」「組み合わせ」の工夫を具体的な言葉にして、主題を造形的に表現するための構想を練ることができる。	
			態度	主題を造形的に表現するために「色」「組み合わせ」を工夫し、意欲的に制作に取り組もうとする。	
6・7	○単元名 版画 ○主な内容 鑑賞 孔版画（シルクスクリーン）	6/22 ～ 7/13 8　h 【担当者】 後藤幸来	知識技能	スクリーンメッシュの仕組みや孔版画の原理を理解し、版を刷ることができる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。 ・1段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(イ)生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り，生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を広げること。
			思考判断表現	主題を造形的に表現するために重なり合う色の効果や版の形の組み合わせ方の構想を練ることができる。	
			態度	準備や片付けが複雑な工程を責任を持って丁寧に行っている。 同じ版を使用しながらも、色や配置に変化を出しながらより面白い表現を粘り強く探究しようとしている。	
6・7・8	○単元名 デザイン ○主な内容 鑑賞（パフォーマンスアート） 各種表現技法（モダンテクニック） ポスター	7/27 ～ 8/31 12　h 【担当者】 後藤幸来	知識技能	各技法の仕組みを理解し、用具を適切に扱い、意図した効果を鮮明に出すことができる。 異なる技法を重ねても、色が濁らずに保たれる技術を身に付け、主題に合う技法をプランニングできる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ア)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・2段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(ア)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を深めること。
			思考判断表現	偶然にできた痕跡から想像し、更に表現を広げる構想を練ることができる。	
			態度	多くの実験を繰り返し、自分だけの跡を見つけようと試行錯誤している。 技法の特性を生かすために水の量や色の置き方を粘り強く調整ししようとしている。	
9	○単元名 鑑賞 ○主な内容 アートカード ぼくは王様	9/7 ～ 9/14 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識技能	線の太さや色の明るさと王様の感情の関係を理解し、それらがもたらす効果を感じ取ることができる。 王様の形や色、構成などの造形的な特徴を見つけ出すことができる。	・2段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(ア)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を深めること。
			思考判断表現	造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げる。 作品から感じ取ったことと、造形的な特徴（形や色）を結び付けて考え、他者に分かりやすく伝えることができる。	
			態度	造形的な良さや美しさを発見し、具体的に言葉で伝えようとしている。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
9 ・ 10	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 プロダクトデザインPOP	9/28 ～ 10/5 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	道具の使い方、文字の書き方、色の効果的な使い方等を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。	・1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。 ・1段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(イ)生活の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り，生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を広げること。
			思考 判断 表現	様々なPOPを鑑賞し、美しさや用途、目的について考え、それを基に主題を生み出すための構想を練ることができる。	
			態度	意欲的に発想や構想の活動に取り組み、文字の効果や全体のイメージで捉えることを理解しようとしている。	
11	○単元名 絵画 ○主な内容 さつまいもの量感画	11/2 ～ 11/9 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	オイルパステルの特性（混色、重色、塗りこみによる質感の変化）を理解し、さつまいもの質感や重量感を表現できる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ア)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	さつまいもの重量感や張りを感じさせるような配色や色の対比を考えるなど、創造的な表現の構想を練ることができる。 背景の色や素材を工夫して、主役であるさつまいもを引き立てられるよう構想を練ることができる。	
			態度	さつまいもを何度も手で触ったり、五感を使って多角的に観察したりして、その存在感を捉えようとしている。 オイルパステルの特性を生かし、何度も色を塗り重ね、納得のいくまで質感を追求しようとしている。	
11 ・ 12	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 工芸：土鈴	11/30 ～ 12/21 8　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	土鈴の構造を理解し、基本の形を基に意図に応じて粘土の特性を生かしながら工夫して表すことができる。 形や色彩、材料の性質などの効果をし、全体のイメージで捉えることができる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	基本の形から、想像力を発揮し、主題を生み出すための構想を練ることができる。	
			態度	形や色彩、材料の性質などの効果や全体のイメージで捉えることを理解しようとする。 主題や表現の工夫を考えようとしている。	
1	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 伝統工芸：七宝焼き	1/18 ～ 1/25 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	七宝焼きの材料（銅板、釉薬）や道具（ホセ、ヤスリ）の生かし方を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。 七宝焼きの歴史や仕組みを理解できる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	焼成後の色の変化を予測したり、配色や配置を計画するなど、創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	制作に粘り強く取り組み、よりよい作品を生み出そうと工夫しようとしている。 伝統的な七宝工芸に興味を持ち、美しさを感じ取ろうとしている。	
2	○単元名 鑑賞 ○主な内容 鑑賞	2/1 ～ 2　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	作品に使用されている色、形、構成などの造形要素や仕組みをカードの絵柄から見つけ出し、客観的な視点で作品を観察、整理できる。	・1段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(ア)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げること。
			思考 判断 表現	作品の造形的な特徴を根拠にして、自分なりの見方や考え方を論理的に組み立て、他者へ分かりやすく伝えることができる。	
			態度	グループ活動において、自分とは異なる他者の見方や感性に触れ、作品の新しい価値を前向きに発見しようとしている。 カードを繰り返し入れ替えたり、時間を掛けて比較したりして、粘り強く納得のいくペアや分類を探求しようとしている。	
2 ・ 3	○単元名 映像メディア ○主な内容 ストップモーション使用 ピクシレーション	2/8 ～ 3/15 8　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	ストップモーションの1秒間の撮影枚数と動きの関係性や画面の形状、色彩など、機能特性を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	鑑賞者からの視点を想像し、飽きさせないカメラワークや場面転換の構想を練ることができる。	
			態度	根気のいるコマ取り作業に対し、グループ内で役割（監督、演者、撮影）を分担し、協力して取り組んでいる。 失敗したシーンがあっても、前向きに取り直し、より面白い表現を追求しようとしている。	

令和　8　年度　　第　3　学年　【美術】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　後藤　幸来

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追及して創造的に表すことができる。
	【思 考・判 断・表 現】	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、主題を生み出し、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深める。
	【学びに向かう力　等】	主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション ○主な内容 1年間の学習 パステルアート	4/14 ～ 2　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	パステルの性質、練り消しや定着剤の役割を理解し、意図によって指や道具を使い分け、柔らかな質感と鋭い光の線を分けて表現できる。	・ 1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ｲ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を工夫して表すこと。
			思考 判断 表現		
			態度	1年間の学習内容を掴もうとしている。□ □	
4・5・6	○単元名 絵画 ○主な内容 鑑賞（ルドゥーテ） ボタニカルアート	4/21 ～ 6/2 8　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	表現の背景にある技法(没骨法、ステップルエングレービング、外ぼかしなど)や文化を理解し、質感や色の変化、構成の共通点や相違点を見い出せる。	・ 2段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(ｱ)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を深めること。
			思考 判断 表現	科学的な記録、精神的な高潔さ、装飾的な美といった、制作者の目的の違いが表現にどのように表れているかを分析し、自分の言葉で他者へ伝えることができる。	
			態度	時代や地域がことなる表現を偏見なく受け入れ、美の共通点や多様性を発見しようとしている。	
6	○単元名 絵画 ○主な内容 4コマ漫画	6/9 ～ 6/23 6　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	キャラクターデザイン、効果音、効果線、コマ割りなどの漫画表現を理解し、意図に応じて工夫して表すことができる。 4コマ漫画の形式を理解し、主題を起承転結で創造的に表すことができる。	・ 2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ｱ)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・ 2段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(ｱ)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を深めること。
			思考 判断 表現	漫画の演出技法や作画技法を選択し、主題を表現するための構想を練ることができる。 主題を生み出し、創造的な表現の構想を練ることができる。	
			態度	漫画表現の良さに気付き、主題を生み出し、造形的に表現しようとしている。	
7	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 鑑賞（日本の伝統色） プロダクトデザイン ：オリジナルドリンク	6/30 ～ 7/28 10　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	パッケージデザインの役割(保護、情報の伝達、購買意欲の喚起)を理解し、色彩の心理的効果やフォントが与える印象の違いに着目しながら情報を見やすく配置できる。 展開図を正しく理解し、のりしろや折り目を意識したデザイン構成ができる。	・ 2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ｱ)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・ 2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ｲ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。 ・ 2段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（(ｲ)生活や社会の中の美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り，生活や社会を美しく豊かにする美術の働きや美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を深めること。
			思考 判断 表現	主題を表現するために、色や形、イラストを工夫しながら、情報の配置を吟味することができる。 地域の特色から主題を見いだし、キャッチコピーやシンボルマークの構想を練ることができる。	
			態度	地域の情報を積極的に集め、デザインの根拠として生かそうとしている。 他者の意見を受け入れ、より伝わる表現へと改良を重ねている。	
8・9	○単元名 絵画 ○主な内容 ミクストメディア： するめ	8/25 ～ 9/1 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	半紙とベニヤ板の接着方法や墨の濃淡、かすれ、にじみの性質を理解し、するめ独特の質感や五感で感じた支持体の表情を表現できる。	・ 2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ｱ)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・ 2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（(ｲ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	主題を表現するために、ベニヤの木目や半紙のしわを生かすなど創造的な表現の構想を練ることができる。 するめの胴体の曲線と全体のバランスを見ながら、異素材を組み合わせる効果を都度判断し、画面を調整できる。	
			態度	するめを多角的に観察し、その良さを表現するために失敗を恐れず、多様な素材を試そうとしている。 墨やベニヤ、半紙といった素材の良さを、自分の作品に積極的に取り入れ、納得のいくまで追求しようとしている。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 構成デザイン ○主な内容 ゼンタングル・スクラッチ	10/7 ～ 10/13 6　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	ゼンタングルの基本的なパターンの描き方やスクラッチ技法の仕組みを理解し、一定の筆圧で削ることができる。 意図に応じて、竹串やニードルなどの道具を使い分け、線の太さや密度の変化をつけることができる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	隣り合う模様が互いを引き立てられるよう、配置や密度を工夫し、まとまりのある画面を作ることができる。 コースターとしての実用性や美しさを考え、複数のパターンの配置を構想することができる。	
			態度	自分の好きな模様を追及したり、新しいパターンの組み合わせに挑戦したりして、より魅力的なコースターを作ろうとしている。 削りカスの処理など、制作環境を整えながら丁寧に制作できている。	
10 ・ 11	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 プロダクトデザイン：POP	10/27 ～ 11/10 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	レタリング（文字のデザイン）、配色（誘目性、視認性）、レイアウトの基本原則を理解し、伝えたい内容に合わせてフォントの形や大きさ、色、イラストと文字のバランスを整えて表すことができる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	主題が伝わるようにキャッチコピーやビジュアルイメージを構想できる。 ターゲットに応じて形や色、配置を選択、修正できる。	
			態度	制作の途中で他者からの視点を取り入れ、伝わりやすさを確認しながらブラッシュアップしようとしている。 最後まで丁寧に取り組み、広告物としての完成度を高めようとしている。	
12	○単元名 クラフトデザイン ○主な内容 シャドウBOX	12/1 ～ 12/15 6　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	絵の前後関係や重なりの仕組みを理解し、道具（カッター、デザインナイフ）や材料（クッション材）を適切に用い、意図に応じて切り分けたり、厚みを表現できる。	・1段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，構成を創意工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	主題を基に自然な遠近感を表現するため、パーツの重なりに矛盾がないか造形的に構想できる。	
			態度	小さなパーツを紛失しないよう管理し、最後まで緻密な制作を継続している。 完成後、自分のこだわりや工夫した点を言葉で説明できる。	
12	○単元名 鑑賞 ○主な内容 鑑賞（アートカード）	12/1 ～ 2　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	作品に使用されている色、形、構成などの造形要素や仕組みをカードの絵柄から見つけ出し、客観的な視点で作品を観察、整理できる。	・2段階 B鑑賞 ア美術作品や生活の中の美術の働き，美術文化などの鑑賞の活動（ア)美術作品などの造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を深めること。
			思考 判断 表現	作品の造形的な特徴を根拠にして、自分なりの見方や考え方を論理的に組み立て、他者へ分かりやすく伝えることができる。	
			態度	グループ活動において、自分とは異なる他者の見方や感性に触れ、作品の新しい価値を前向きに発見しようとしている。 カードを繰り返し入れ替えたり、時間を掛けて比較したりして、粘り強く納得のいくペアや分類を探求しようとしている。	
1 ・ 2	○単元名 版画 ○主な内容 銅版画	1/19 ～ 2/2 6　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	凹版画の仕組みや防蝕剤、腐食液の性質、道具（ニードル）の適切な使用方法を理解し、意図に応じて線の太さやハッチング（重なり）を工夫し、明暗を表現できる。 プレス機の安全かつ適切な操作方法や転写の仕組みを理解し、インクを意図に応じて、コントロールできる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（ア)対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと，伝えたり使ったりする目的や条件などを基に主題を生み出し，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。 ・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	光の当たり方や立体感によって、ハッチング（線の重なり）の密度を考えている。 左右反転する仕上がりを想像し、文字や構図を適切に配置できるよう構想を練ることができる。	
			態度	鋭利な道具や薬品の扱いにおいて、ルールを守り、周囲の安全に配慮している。 刷り上がった作品を客観的に評価し、振り返りシートに具体的な工夫を記述している。	
2	○単元名 映像メディア ○主な内容 トリック写真	2/9 ～ 2/16 4　h 【担当者】 後藤幸来	知識 技能	遠近法の原理やカメラの画角の特性を理解し、意図に応じてカメラの角度や位置を微調整できる。	・2段階 A表現 ア感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に，描いたり，つくったりする活動（イ)材料や用具の特性の生かし方などを身に付け，意図に応じて表現方法を追求し，自分らしさを発揮して表すこと。
			思考 判断 表現	適切な指示や修正を行いながら、複数のアイディアを試し、錯覚効果の高いアングルを構想できる。	
			態度	撮影者とモデルの役割を交代しながら何度も取り直しをするなど、グループで協力して納得のいく1枚を追及している。 周囲の安全や他学年に配慮しながら、公共の場を工夫して活用している。	

令和　8　年度　　第　1　学年　【保健体育】年間指導計画

作成担当者　　教諭　垂石　純尚

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	くらしに役立つ保健体育	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	運動の楽しさを味わうとともに競技の特性を理解し、必要な技能を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	自他の課題を発見・分析し、解決のための方策を考えて工夫し実践できる。
	【学びに向かう力　等】	きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりして、自己の最善を尽くす態度を身に付けることができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 スポーツテスト ○主な内容 オリエンテーション 体つくり運動 ラジオ体操 100m走・持久走 ボール投げ	4/16 4/24 4　h 【担当者】	知識技能	体育の年間計画を知る学習をとおして、体育の学習で身に付けるべき力を理解することができる。 運動をする上で、正しいフォームで行う大切さを理解し、必要な技術を身に付けることができる。	・1段階 H体育理論 ア運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に気付くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 C陸上競技 ア陸上競技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	他者の助言や自分の動きを客観的に確認する活動をとおして、自分の課題を発見し、改善することができる。	・1段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 1段階 C陸上競技 イ陸上競技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	体育を楽しく行うためには、安全面やルールに配慮する必要性について理解し、遵守しようとする態度を育てる。	・1段階 C陸上競技 ウ陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 1段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
5・6	○単元名 球技① サッカー（ゴール型①） ○主な内容 パスやシュート 簡易的なゲーム 空間を利用した動き	5/14 5/21 5/28 6/4 6/11 10　h 【担当者】	知識技能	競技の特性を考える学習をとおして、競技に必要な動きについて理解することができる。 パスやシュートをする際の体の使い方を身に付けるとともに、ボールをもらえるように自分から動くことができる。	・1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕 ・1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自他の動きについて分析することで改善点に気付き実践することができる。 試合をとおして、仲間と連携したり作戦を立てたりして競技に参加することができる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と協力して、用具の安全を確保して運動することができる。 仲間と協力して取り組む学習をとおして、相手のプレーを認めたり、前向きに学習に取り組むことができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 ・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
6・7	○単元名 球技② ティーボール（ベースボール型） ○主な内容 捕球・送球・打撃 チーム練習 試合	6/18 6/25 7/2 7/9 7/16 10　h 【担当者】	知識技能	競技の特性を考える学習をとおして、競技に必要な動きについて理解することができる。 反復練習や動きの手順を理解する学習をとおして、試合に必要な技能を身に付けることができる。	・1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕 ・1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自他の動きについて分析することで改善点に気付き実践することができる。 試合をとおして、仲間と連携したり作戦を立てたりして競技に参加することができる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	用具の安全やルールを守る大切さを理解して運動することができる。 仲間と協力して取り組む学習をとおして、相手のプレーを認めたり、前向きに学習に取り組むことができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 ・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
8	○単元名 着衣水泳 ○主な内容 水難事故について 体を浮かせる方法	8/27 2　h 【担当者】	知識技能	水難事故が起こる原因や危険性を理解することができる。 身体を浮かせる方法を理解できる。	・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕 ・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	状況に応じて身を守るための技術を判断して実践できる。	・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	実際に水難事故にあった場合のことを想定して意欲的に取り組むことができる。	・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕

9 ・ 10	○単元名 現代的なリズムのダンス ○主な内容 様々なステップ ステップを組み合わせる	9/3 9/10 9/17 9/24 10/1 10　h 【担当者】	知識 技能	リズムに合わせて体を動かすことができる。	・ 1段階 Gダンス アダンスの楽しさや喜びを味わい，その行い方を理解するとともに，技能を身に付け，表現や踊りを通した交流をすること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	音楽合わせた振付けを考えることができる。	・ 1段階 Gダンス イダンスについての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
				自他の動きについて分析することで改善点に気付き実践することができる。	・ 1段階 Gダンス イダンスについての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と協力して取り組む学習をとおして、相手の動きをを認めたり、前向きに学習に取り組んだりすることができる	・ 1段階 B器械運動 ウ器械運動の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や器械・器具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
保 健	○単元名 心と体の変化 ○主な内容 二次性徴 交際について	6/10 6/17 6/24 3　h 【担当者】	知識 技能	二次性徴によって、心と体に変化が起こることを学ぶ学習をとおして、ストレスへの対処や考え方の違いについて理解できる。	・ 1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕
				交際の定義を学ぶ学習をとおして、同意の必要性を理解するとともに、気持ちを伝えたり、相手の立場に立って考えたりする大切さを理解できる。	・ 1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	ワークをとおして、相手の立場に立って行動できているかを客観的な視点に立って考えることができる。	・ 1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
				ワークをとおして、自分の気持ちをはっきり伝え、状況に応じて相談する大切さを理解できる。	・ 1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	・心の発達について理解し自他の健康について考えることができる。	・ 1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
				・ストレスの対処方法を日常生活でどう活用していくかを考えることができる。	・ 1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 球技③ ソフトバレー（ネット型） ○主な内容 競技の特性 基礎的な技術 簡易的なゲーム チーム練習 試合	10/8 10/15 10/22 10/29 11/5 10　h	知識 技能	競技の特性を学ぶ学習をとおして、必要とされる動きについて理解することができる。	・1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕
				基礎的な練習をとおして、試合が成り立つために必要な技能を身に付けることができる。	・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分やチームの動き方から、課題を見付け、改善して取り組むことができる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
				身に付けた技能を、試合の状況に応じて活用できる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	ルールを理解し、生徒自身で試合を運営することができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
				仲間と協力して取り組む学習をとおして、相手のプレーを認めたり、前向きに学習に取り組むことができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
11 12	○単元名 モルック ○主な内容 ・基本的なルール ・道具の名称 ・試合	11/26 12/10 12/17 6　h ※12／3 性教育講話 予定	知識 技能	競技におけるルールや決まりを理解して取り組むことができる。	・1段階 H体育理論 ア運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に気付くこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	状況に応じて、仲間と作戦を立てながら試合に取り組むことができる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と協力して、用具の安全を確保して運動することができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
				仲間と協力して取り組む学習をとおして、相手のプレーを認めたり、前向きに学習に取り組んだりすることができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
1 ・ 2	○単元名 選択体育 ○主な内容 ・ソフトバレー ・モルック	1/21 2/4 4　h	知識 技能	競技におけるルールや決まりを理解して取り組むことができる。	・1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	チームの課題を分析し、作戦を立てることができる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
				自他の課題を分析し、改善に向けて取り組むことができる。	・1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と協力して、用具の安全を確保して運動することができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
				仲間と協力して取り組む学習をとおして、相手のプレーを認めたり、前向きに学習に取り組んだりすることができる。	・1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
2 ・ 3	○単元名 クロスカントリースキー ○主な内容 ・スキーの着脱 ・基本的な歩行 ・ダイアゴナル滑走	2/18 2/25 3/4 6　h	知識 技能	バランスを取りながら片足に体重を乗せて滑走することができる。	・1段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること。〔知識・技能〕
				板やストックなどの道具を装着した状態で雪上を歩くことができる。	・1段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自らの課題を発見し、解決のための練習方法を考え、工夫することができる。	・1段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	・ルールやマナーを守り、安全に留意して活動することができる。	・1段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕

3	○単元名 障がい者スポーツ 体育理論 ○主な内容 ボッチャ フライングディスク (アキュラシー) オリンピック パラリンピック	3/11 3/18 4 h	知識 技能	オリンピックやパラリンピックについて学ぶことで、スポーツは、人種や性別、障害の有無を超えてルールやマナーを守りフェアに戦っていることを理解することができる。 ルールやきまりを理解して、競技に取り組むことができる。	・1段階 H体育理論 ア運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に気付くこと。〔知識・技能〕 ・1段階 H体育理論 ア運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に気付くこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	障がいがあっても取り組めるスポーツについて、特性や面白さを考えることができる。	・1段階 H体育理論 イ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	スポーツをする意義や関わり方が多様であることを理解し、自分自身がどのようにスポーツに触れていくかを考える力を育てる。	・1段階 H体育理論 ウ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に積極的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
保健	○単元名 妊娠について ○主な内容 妊娠する仕組み 避妊について 責任ある行動について 妊娠することでの体の変化	12/2 ～ 12/16 3 h 12/3 性教育講話 ※予定	知識 技能	妊娠の仕組みや方法(性行為、不妊治療)について理解を深めることができる。 避妊についての言葉の意味を理解し、適切な方法について理解することができる。	・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕 ・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	妊娠したくてもできない人がいることを知り、その人の心身の状態について考えることができる。 胎児の成長や妊婦の体の変化などを学ぶ学習をとおして、命の神秘さや重さについて考え、文章や言葉で表現することができる。	・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	自分自身が生まれてきたことが奇跡であることを理解し、命の大切さについて考えを深めることができる。	・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
保健	○単元名 LGBTQ+ ○主な内容 LGBTQ+について 4つの性について 性的マイノリティの苦悩について	1/27 2/3 2/17 3 h	知識 技能	LGBTQ+の意味や割合、悩みについて理解することができる。 性のあり方は一人一人違うことを理解することができる。	・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕 ・1段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに，健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分の性について考えることができる。 胎児の成長や妊婦の体の変化などを学ぶ学習をとおして、命の神秘さや重さについて考え、文章や言葉で表現することができる。	・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	LGBTQ+について知る活動をとおして自分たちにできることを考えることができる。	・1段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
体力つくり	○単元名 体つくり運動 ○主な内容 ランニング 筋力トレーニング サーキット	38 h 【担当者】	知識 技能	体力つくりについて学ぶ学習をとおして、体力を付ける意義を理解することができる。 正しい姿勢で運動に取り組んだり、一定のペースで走る技能を身に付けることができる。	・1段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること。〔知識・技能〕 ・1段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを味わい，その行い方や方法を理解するとともに，仲間と積極的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりすること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	記録を意識しながら、走るペースを調整することができる。 正しい姿勢を保持する活動をとおして、鍛えられている部位を意識しながら運動に取り組むことができる。	・1段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 ・1段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	主体的に運動に取り組む態度を育てる。 ルールやマナーを守り、健康に留意して運動に取り組むことができる。	・1段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 ・1段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【保健体育】年間指導計画

作成担当者　　教諭　小林圭介

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	くらしに役立つ保健体育	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	健康や運動に関する基礎的な知識を理解し、自分に合った運動の仕方や基本的な技能を身に付けて行うことができる
	【思考・判断・表現】	自分の体調や運動の様子に気付き、活動の仕方を選んだり調整したりするとともに、感じたことや気付いたことを伝えることができる
	【学びに向かう力　等】	運動に親しみ、自分から取り組もうとするとともに、ルールや約束を守り、仲間と関わりながら活動しようとする態度を育てる

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4 ・ 5	○単元名 陸上競技 ○主な内容 オリエンテーション 短距離走・リレー 長距離走 走り幅跳び	4/14 4/21 5/12 5/9 8　h 【担当者】 小林	知識 技能	運動やスポーツの意義や効果、健康との関わりについて理解するとともに、安全に運動を取り組むための方法やきまりを知り、日常生活に生かすことができる。 各種目の基本的な動きやルールを理解し、自分に合った方法で記録の向上を目指して運動することができる。	・2段階 H体育理論 ア　運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分の動きや記録を振り返り、よりよい動き方や方法を考え、選択することができる。	・2段階 C陸上競技 ア陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕 ・2段階 C陸上競技 イ陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	目標に向かって進んで取り組み、ルールや安全に気を付けながら最後までやり遂げようとする。	・2段階 C陸上競技 ウ陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
6 ・ 7	○単元名 球技 ティーボール（ベースボール型） ○主な内容 捕球・送球・打撃 チーム練習 試合 ※現場実習（5/25～6/5） ※宿泊研修（7/7～7/8）	6/9 6/16 6/23 6/30 7/14 7/21 12　h 【担当者】 宮本	知識 技能	ティーボールの基本的なルールや用具の扱い方、安全に行うための約束を理解することができる。 打つ・投げる・捕る・走るなどの基本的な技能を身に付け、状況に応じてプレーすることができる。	・2段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	ゲームの中で、攻め方や守り方を考え、自分に合った動きや役割を選択することができる。 仲間と声を掛け合ったり、自分の考えを伝えたりしながら、協力して活動することができる。	・2段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	ルールや決まりを守り、仲間と協力して活動しようとする。 自分の力に応じて運動に進んで取り組み、できることを増やそうとする。	・2段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
8	○単元名 着衣水泳 ○主な内容 水難事故について 体を浮かせる方法	8/25 2　h 【担当者】 小林	知識 技能	水難事故が起こる原因や危険性を理解することができる。 身体を浮かせる方法を理解できる。	・2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	状況に応じて身を守るための技術を判断して実践できる。	・2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	実際に水難事故にあった場合のことを想定して意欲的に取り組むことができる。	
9	○単元名 器械運動 ○主な内容 マット運動 平均台運動 跳び箱運動 ※作業強化日（9/15～9/17）	9/1 9/8 9/29 6　h 【担当者】 小林	知識 技能	マット運動・平均台運動・跳び箱運動の基本的な動きや、用具の使い方、安全に行うための約束を知ることができる。 自分の力に応じて、基本的な技（回る・支える・渡る・跳ぶなど）を行うことができる。	・1段階 B器械運動 ア器械運動の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分の体の動きやできることに合わせて、どのように動くかを考えながら取り組むことができる。 できたことや気付いたことを、言葉や動きで伝えることができる。	・1段階 B器械運動 イ器械運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	決まりや順番を守り、安全に気を付けて活動しようとする。 いろいろな動きに進んで取り組み、できることを増やそうとする。	・1段階 B器械運動 ウ器械運動の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や器械・器具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕

体力つくり	○単元名 体つくり運動 ○主な内容 ランニング 筋力トレーニング サーキット	35　h 【担当者】 宮本 小林 米倉 横畠 中川	知識技能	体力つくりについて学ぶ学習をとおして、体力を付ける意義を理解することができる。 正しい姿勢で運動に取り組んだり、一定のペースで走る技能を身に付けることができる。	・ 2段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	記録を意識しながら、走るペースを調整することができる。 正しい姿勢を保持する活動をとおして、鍛えられている部位を意識しながら運動に取り組むことができる。	・ 2段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	主体的に運動に取り組む態度を育てる。 ルールやマナーを守り、健康に留意して運動に取り組むことができる。	・ 2段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
保健	○単元名 性行為のリスクについて ○主な内容 性行為とは何か 妊娠の可能性 望まない妊娠（人工妊娠中絶） 感染のリスク	6/10 6/17 6/24 7/1 4　h 【担当者】 小林	知識技能	性行為に伴う妊娠や性感染症などのリスクについて理解することができる。 自分の心身を守るための適切な行動（予防や回避など）について知り、状況に応じて実践することができる。	・ 2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	性行為に関する場面について、自分や相手の心身への影響を考え、適切な行動を選択・判断するとともに、自分の意志を相手に伝えることができる。	・ 2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	自分や相手の心身を大切にしようとし、リスクを避ける行動を主体的にとろうとする。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10・11	○単元名 球技 ソフトバレー（ネット型） ○主な内容 競技の特性 基礎的な技術 簡易的なゲーム チーム練習 試合 ※現場実習（10/5～10/16）	10/20 10/27 11/10 11/17 11/24 10　h 【担当者】 米倉	知識技能	ソフトバレーの基本的なルールや用具の扱い方、安全に行うための約束を知ることができる。 ボールを打つ・受けるなどの基本的な動きを、自分の力に応じて行うことができる。	・ 1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	ボールの動きに合わせて、自分がどのように動けばよいかを考えながら取り組むことができる。 仲間と声を掛けたり、自分の気持ちや考えを伝えたりすることができる。	・ 1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	決まりや順番を守り、仲間と協力して活動しようとする。 進んで運動に取り組み、できることを増やそうとする。	・ 1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
11・12	○単元名 球技 モルック ○主な内容 競技の特性 基礎的な技術 簡易的なゲーム ※学校祭特別日課	12/1 12/8 12/15 12/22 8　h 【担当者】 小林	知識技能	モルックの基本的なルールや用具の扱い方、安全に行うための約束を知ることができる。 ピンを狙って投げるなどの基本的な動きを、自分の力に応じて行うことができる。	・ 1段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け，簡易化されたゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	倒すピンやねらう場所を考えながら、自分なりに投げ方を工夫することができる。 仲間と声を掛け合ったり、考えを伝えたりしながら活動することができる。	・ 1段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	決まりや順番を守り、仲間と協力して活動しようとする。 進んで運動に取り組み、楽しみながら参加しようとする。	・ 1段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
1・2	○単元名 クロスカントリースキー ○主な内容 スキーの着脱 基本的な歩行 ダイアゴナル滑走 ワンキック・ダブルポール走法	1/19 1/26 2/2 2/9 8　h 【担当者】 小林	知識技能	バランスを取りながら片足に体重を乗せて滑走することができる。 板やストックなどの道具を装着した状態で雪上を歩くことができる。	・ 2段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自らの課題を発見し、解決のための練習方法を考え、工夫すること　ができる。	・ 2段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	ルールやマナーを守り、安全に留意して活動することができる。	・ 2段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕

3	○単元名 障がい者スポーツ 体育理論 ○主な内容 ボッチャ フライングディスク タグラグビー オリンピック パラリンピック ※卒業式特別日課	3/2 3/9 3/16 6　h 【担当者】 小林	知識 技能	各種目の特徴やルール、オリンピック・パラリンピックの意義について理解する。 誰もが参加できるための工夫(ルールや用具、役割など)について知り、活動に生かすことができる。	・ 2段階 H体育理論 ア　運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	障がいの有無に関わらず楽しむために、どのような工夫が必要かを考え、適切な方法を選択することができる。 学んだことや感じたことを、自分の言葉で伝えたり、仲間と共有したりすることができる。	・ 2段階 H体育理論 イ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	互いの違いを認め、相手を大切にしながら活動しようとする。 誰もが楽しめるように、自分から関わり、協力しようとする。	・ 2段階 H体育理論 ウ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
体力つくり	○単元名 体つくり運動 ○主な内容 ランニング 筋力トレーニング サーキット エアロビクス	35　h 【担当者】 宮本 小林 米倉 横畠 中川	知識 技能	体力つくりについて学ぶ学習をとおして、体力を付ける意義を理解することができる。 正しい姿勢で運動に取り組んだり、一定のペースで走る技能を身に付けることができる。	・ 2段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	記録を意識しながら、走るペースを調整することができる。 正しい姿勢を保持する活動をとおして、鍛えられている部位を意識しながら運動に取り組むことができる。	・ 2段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	主体的に運動に取り組む態度を育てる。 ルールやマナーを守り、健康に留意して運動に取り組むことができる。	・ 2段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
保健	○単元名 性感染症について ○主な内容 主な性感染症の種類 感染経路 予防方法(コンドーム・検査など) 早期発見・治療の大切さ	12/2 12/9 12/16 3　h 【担当者】 宮本	知識 技能	性感染症の種類や感染経路、予防方法について理解することができる。 自分の健康を守るために必要な行動(予防・検査・早期受診など)について知り、状況に応じて実践することができる。	・ 2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分や相手の健康への影響を考え、感染を防ぐために適切な行動を選択・判断することができる。 必要な場面で相談したり、自分の考えや意思を適切に伝えたりすることができる。	・ 2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	自分や相手の健康を大切にしようとし、性感染症の予防や早期対応に向けて主体的に行動しようとする。	
保健	○単元名 性加害・被害について ○主な内容 同意 性的自己決定権 加害・被害の具体例 断る力・相談する力 ※作業強化日(2/16～2/18)	1/27 2/3 2/24 3　h 【担当者】 米倉	知識 技能	性加害・被害の具体的な内容や、同意の大切さについて理解する。 自分の身を守るための行動(距離をとる・断る・その場を離れる・相談するなど)を知り、状況に応じて行うことができる。	・ 2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分や相手の気持ちや立場を考え、してよいこと・いけないことを判断することができる。 嫌なときに自分の意志を伝えたり、困ったときに周囲の人に相談したりすることができる。	・ 2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	自分や相手の体や心を大切にしようとし、被害を防ぐ行動や困ったときに助けを求める行動を主体的にとろうとする。	

令和　8　年度　　第　3　学年　【保健体育】年間指導計画

作成担当者　　教諭　殿山　祥子

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	各種の運動の楽しさや喜びを深く味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活及び社会生活に必要な健康・安全に関する事柄などの理解を深めるとともに、目的に応じた技能を見に付けるようにする。
	【思考・判断・表現】	各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間を思考し判断したあことを、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
	【学びに向かう力　等】	各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、自己の役割を果たし仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に自主的に取り組む態度を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4・5	○単元名 ・オリエンテーション ・陸上競技 ○主な内容 ・集団行動 ・100m走 ・1000、1500m走 ・ハンドボール、ソフトボール投げ ・走り幅跳び	4/16 4/23 5/14 5/28 8　h 【担当者】 殿山	知識技能	陸上競技の各種目で用いられる基本的な技能の名称や動きのポイントを理解することができる。 短距離走では、中間走の高いスピードを維持して走り、長距離では、一定のペースを保ちながら走ることができる。	2段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせること。〔知識・技能〕 2段階 C陸上競技 ア陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自他の動きを分析し、良い点や修正点を指摘し合うことができる。 自他の課題に気付き、解決するため必要な練習や方法を考え、工夫することができる。	2段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 C陸上競技 イ陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	勝敗や個人の記録を冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしながら取り組むことができる。	2段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 2段階 C陸上競技 ウ陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 ・球技① サッカー、フットサル（ゴール型） ○主な内容 ・パス、ドリブル ・簡易的なゲーム ・空間を作り出す動き ・ボールを持たないときの動き	6/4 6/11 6/18 6/25 7/2 10　h 【担当者】 内田	知識技能	パス、ドリブル、シュートなどの基本的な技能を身に付け、ゲームで実践することができる。 ゲームの中で空間を作り出すために、相手や状況に合わせてポジションを変えたり、ボールを持たないときの動きを工夫したりすることができる。	2段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	場面に応じた動きを仲間と一緒に思考し判断し、お互いに伝え合うことができる。	2段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と前向きな言葉を掛け合いながら、フェアプレイを大切にしようとすることができる。 ルールやきまり、マナーを守ったり、場や用具の安全を確保したりしながら、運動することができる。	2段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
7	○単元名 ・器械運動 ○主な内容 ・マット運動 ・跳び箱	7/9 7/16 7/23 6　h 【担当者】 殿山	知識技能	器械運動の基本的な動きのポイントを理解したり、技能を身に付けることができる。 いくつかの技を組み合わせて、「はじめーなかーおわり」の一連の動きで組み合わせ、演技することができる。	1段階 B器械運動 ア器械運動の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに技を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 B器械運動 ア器械運動の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技を身に付け，演技すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自分の状況にあった動きを選択し、よりよい動きをするにはどうしたら良いか考えることができる。 自他の動きをお互いに分析し、良い点や課題を伝え合うことができる。	1段階 B器械運動 イ器械運動についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 B器械運動 イ器械運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	きまりやルール、マナーなどを守り、安全に留意して取り組むことができる。 技の出来映えや状況に関わらず、様々な技に挑戦しようと取り組むことができる。	1段階 B器械運動 ウ器械運動の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，仲間と協力したり，場や器械・器具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 2段階 B器械運動 ウ器械運動の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や器械・器具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
8・9	○単元名 ・着衣水泳 ○主な内容 ・水難事故について ・体を浮かせる方法 ・AED研修	8/27 9/3 4　h 【担当者】 内田	知識技能	水難事故が起こる原因や危険性を理解することができる。	2段階 D水泳 ア水泳の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた泳法を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自分の身を守るための技術を理解することができる。	2段階 D水泳 イ水泳についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	実際に水難事故があった場合のことを想定して、意欲的に取り組むことができる。	2段階 D水泳 ウ水泳の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕

体力つくり	○単元名 ・体つくり運動 ○主な内容 ・ランニング ・筋力トレーニング ・サーキット ・スポーツテスト (99m走、持久走、ボール投げ、走り幅跳びなど)	4/10 ～ 9/4 35 h 【担当者】	知識技能	体力つくりについて学ぶ学習をとおして、体力を付ける意義を理解することができる。 正しい姿勢で運動に取り組んだり、一定のペースで走る技能を身に付けることができる。	2段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わ 2段階 C陸上競技 ア陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	記録を意識しながら、走るペースを調整することができる。 正しい姿勢を保持する活動をとおして、鍛えられている部位を意識しながら運動に取り組むことができる。	2段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 C陸上競技 イ陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	主体的に運動に取り組む態度を育てる。 ルールやマナーを守り、健康に留意して運動に取り組むことができる。	2段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 2段階 C陸上競技 ウ陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
保健	○単元名 ・結婚生活と健康 ○主な内容 ・出産について ・安心、安全な性生活について ・結婚生活について	6/10 6/17 6/24 7/1 4 h 【担当者】 殿山	知識技能	出産に伴う健康課題について理解できるようにする。 結婚生活を健康に過ごすためには、自他の健康に対する責任感や周囲の人との良好な人間関係が必要であることを理解できるようにする。	2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	出産に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けた適切な行動について考えることができる。	2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	性被害や加害の影響について考えることをとおして、自分や相手の心情を大切にする態度を育てる。	

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10	○単元名 ・武道(柔道、剣道) ○主な内容 ・礼法 ・受け身 ・固め技	10/15 10/22 4 h 【担当者】 殿山	知識技能	武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方などについて理解することができる。 礼法や受け身などの基本的な動きを身に付けることができる。	1段階 F武道 ア武道の楽しさや喜びを味わい，その特性に応じた技能を理解するとともに，基本動作や基本となる技を用いて，簡易な攻防を展開すること。〔知識・技能〕 2段階 F武道 ア武道の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，基本動作や基本となる技を用いて，相手の動きの変化に応じた攻防を展開すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自他の動きをお互いに分析し、良い点や課題を伝え合うことができる。	1段階 F武道 イ武道についての自他の課題を発見し，その解決のための方策を工夫したり，仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 F武道 イ武道についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	きまりや伝統的な行動の仕方を守り、安全に留意して取り組むことができる。	1段階 F武道 ウ武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 2段階 F武道 ウ武道の多様な経験を通して，きまりや伝統的な行動の仕方を守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
11	○単元名 ・障がい者スポーツ ・体育理論 ○主な内容 ・モルック	10/29 11/5 4 h 【担当者】 内田	知識技能	障がい者スポーツの特性を理解し、ルールに沿ってゲームをすることができる。	2段階 H体育理論 ア　運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	倒したいピンや本数など点数を計算し、戦略を考えながら投げることができる。	2段階 H体育理論 イ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と前向きな言葉を掛け合いながら取り組むことができる。 ルールやきまり、マナーを守ったり、場や用具の安全を確保したりしながら、運動することができる。	2段階 H体育理論 ウ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
11・12	○単元名 ・球技② ソフトバレーボール(ネット型) ○主な内容 ・パス、対人パス、円陣パス ・サーブ ・スパイク ・ラリー練習、ゲーム	11/26 12/3 12/10 12/17 12/24 10 h 【担当者】 殿山	知識技能	様々なパスやサーブ、スパイクなどの基本的な技能を身に付け、ゲームで実践することができる。 仲間と連携し、「拾う、つなぐ、打つ」の一連の流れで攻撃を組み立てたり、相手の空いた場所を狙ったりすることができる。	2段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自他の課題に気付き、解決するため必要な練習や方法を工夫することができる。 ゲームの中で仲間と目標を設定し、作戦を立てながら取り組むことができる。	2段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と前向きな言葉を掛け合いながら、フェアプレイを大切にしようとすることができる。 ルールやきまり、マナーを守ったり、場や用具の安全を確保したりしながら、運動することができる。	2段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕

1・2	○単元名 ・障がい者スポーツ ・体育理論 ・クロスカントリースキー ○主な内容 ・モルック ・クロスカントリースキー	1/21 1/28 2/18 8 h 【担当者】 内田	知識技能	スキーを滑らせ、効率よく前に進むことができる。 障がい者スポーツの特性を理解し、ルールに沿ってゲームをすることができる。	2段階 H体育理論 ア　運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に関する基礎的な知識を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 E球技 ア球技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付け，ゲームを行うこと。〔知識・技能〕
			思考判断表現	自他の課題に気付き、解決するため必要な練習や方法を工夫することができる。 倒したいピンや本数など点数を計算し、戦略を考えながら投げることができる。	2段階 H体育理論 イ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 E球技 イ球技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	仲間と前向きな言葉を掛け合いながら取り組むことができる。 ルールやきまり、マナーを守ったり、場や用具の安全を確保したりしながら、運動することができる。	2段階 H体育理論 ウ運動やスポーツの多様性，効果と学び方，安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 E球技 ウ球技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
体力つくり	○単元名 ・体つくり運動 ○主な内容 ・ランニング ・筋力トレーニング ・サーキット ・エアロビクス	10/5 ～ 2/19 31 h 【担当者】	知識技能	体力つくりについて学ぶ学習をとおして、体力を付ける意義を理解することができる。 正しい姿勢で運動に取り組んだり、一定のペースで走る技能を身に付けることができる。	2段階 A体つくり運動 ア体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して，体を動かす楽しさや心地よさを深く味わい，その行い方や方法の理解を深めるとともに，仲間と自主的に関わったり，動きを持続する能力などを高める運動をしたりするとともに，それらを組み合わせる技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 C陸上競技 ア陸上競技の楽しさや喜びを深く味わい，その特性に応じた技能の理解を深めるとともに，目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	記録を意識しながら、走るペースを調整することができる。 正しい姿勢を保持する活動をとおして、鍛えられている部位を意識しながら運動に取り組むことができる。	2段階 A体つくり運動 イ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕 2段階 C陸上競技 イ陸上競技についての自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	主体的に運動に取り組む態度を育てる。 ルールやマナーを守り、健康に留意して運動に取り組むことができる。	2段階 A体つくり運動 ウ体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して，きまりを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕 2段階 C陸上競技 ウ陸上競技の多様な経験を通して，きまりやルール，マナーなどを守り，自己の役割を果たし仲間と協力したり，場や用具の安全を確保したりし，見通しをもって自主的に運動をすること。〔学びに向かう力〕
保健	○単元名 ・性情報、性産業、性感染症 ○主な内容 ・性に関する情報とは ・性感染症とは	12/2 12/9 12/16 3 h 【担当者】 殿山	知識技能	「性」に関する正しい情報を知る必要性について理解することができる。 性感染症の特徴や予防方法について理解することができる。	2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	「性」に関する正しい情報収集の方法について考えることができる。 正しい情報収集の仕方で、性感染症の予防方法について考えたり、調べたりすることができる。	2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	自分の生活と結び付けて、自分や周りの人の身を守る方法や正しい対処法について考えることができる。	
保健	○単元名 ・性加害、性被害について ○主な内容 ・性被害、性加害とは ・成果買い、性被害が起きる理由 ・対処法（性加害、性被害） ・性教育講話（2/4希望）	1/27 2/3 2/17 3 h 【担当者】 殿山	知識技能	性被害、性加害について理解することができる。 身近な人物から被害を受けることが多いことを理解できる。	2段階 I保健 ア心身の発育・発達，傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに，健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	身近な人物からの性被害が多いことを理解し、自分の身を守る方法を考え、意見をまとめることができる。 自分自身が加害者にならないために必要な考え方や人との適切な接し方について考えることができる。	2段階 I保健 イ健康・安全に関わる自他の課題を発見し，よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを，目的や状況に応じて他者に伝えること。〔思考判断表現〕
			態度	自分の生活と結び付けて物事を考え、自分の身を守る方法や相談機関の利用の仕方について考えることができる。	

令和　8　年度　　第　1　学年　【道徳】年間指導計画

作成担当者　　教諭　垂石　純尚

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	新編　新しい道徳①【東京書籍】	使用 副教材	教師用指導書指導編（朱書）、教師用指導書ワークシート、自作教材・教具、タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【道徳的価値の理解】	基本的な道徳的価値について、身近な生活場面と関連付けて理解する
	【自分事としての思考・判断】	具体的な経験をもとに、自分との関わりで考え、善悪の判断をしようとする
	【よりよく生きようとする意欲】	日常生活の中で、よりよい行動をとろうとする意欲の基礎を育てる

【前期】

月	題材名・単元名	指導期間 指導時数	評価の視点 （道徳的価値の理解、心情、思考や判断、実践意欲や態度　等）	学習指導要領に示す内容・学習のねらい
5	新しいプライド 生単「職場見学」	5/12 全体 1　h 担当者 垂石	「私」が誇りを持って働くようになる姿を通じて、勤労の意義を理解し、将来の自分に職業について具体的にイメージして考えている。	・ C集団や社会との関わり (13)勤労 勤労の尊さや意義を理解し，将来の生き方について考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること。
5	父の手作りベンチ LHR「ルールについて」	5/19 HR 1　h 担当者 担任	よりよい社会を実現するためには決まりが必要であることを理解し、法と決まりの意義について多面的・多角的に考え、法や決まりを守ろうとする意欲を高めている。	・ C集団や社会との関わり (10)遵法精神、公徳心 法やきまりの意義を理解し，それらを進んで守るとともに，そのよりよい在り方について考え，自他の権利を 大切にし，義務を果たして，規律ある安定した社会の実現に努めること
6	風評被害 保健「二次性徴・交際について」	6/9 全体 1　h 担当者 加賀谷	主人公の変容の理由について考え、差別や偏見のない友人の態度に共感し、相手を理解しようとする姿勢の大切さについて、自分との関わりの中で深めている。	・ B人との関わり (9)相互理解、寛容 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに，それぞれの個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方 があることを理解し，寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくこと。
6	見えない親切	6/16 全体 1　h 担当者 加賀谷	思いやりが人間関係をよりよいものにすることに気付き相手の立場や気持ちを考えた思いやりについて、多面的・多角的に考え思いやりの気持ちをもって接しようとする意欲を高めている。	・ C集団や社会との関わり (13)勤労 勤労の尊さや意義を理解し，将来の生き方について考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること。
7	山に来る資格がない 生単「身だしなみ、食事の役割」 夏季休業前	7/7 全体 1　h 担当者 鈴木若	自分勝手な判断で行動してしまった五人の姿をとおして、節度と節制に心掛け、望ましい生活習慣を身に付けることの大切さについて、自分の生活を振り返り、考えを深めている。	・ A自分自身 (2)節度、節制 望ましい生活習慣を身に付け，心身の健康の増進を 図り，節度を守り節制に心掛け，安全で調和のある生活をすること。
7	よごれた教科書	7/14 1　h 担当者 鈴木若	主人公の心情の変容をとおして、調和のある生活とは何かを考え、自分の生活に生かそうとする。	・ A自分自身 (2)節度、節制 望ましい生活習慣を身に付け，心身の健康の増進を 図り，節度を守り節制に心掛け，安全で調和のある生活をすること。

【後期】

月	題材名・単元名	指導期間 指導時数	評価の視点 （道徳的価値の理解、心情、思考や判断、実践意欲や態度　等）	学習指導要領に示す内容・学習のねらい
10	出会いーアンドロイドと不気味の谷	10/13 全体 1　h 担当者 垂石	一方的な思い込みにとらわれることなく、相手の良さに気付いて尊重し合い、互いの信頼関係を築くことについて、自分との関わりの中で深めている。	・ B人との関わり (8)友情、信頼 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち，互いに励まし合い，高め合うとともに，異性についての理解を深め，悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
10	裏庭での出来事	10/20 全体 1　h 担当者 垂石	葛藤する健二の心情に共感するとともに、一人で職員室に向かう健二の姿をとおして、自ら判断し、自己の行為に責任をもとうとすることの大切さについて、自分との関わりの中で考えを深めている。	・ A自分自身 (1)自主、自立、自由と責任 自律の精神を重んじ，自主的に考え，判断し，誠実に 実行してその結果に責任をもつこと。
12	いのちって何だろう 保健「妊娠について」 生単「生物と環境」	12/8 全体 1　h 担当者 加賀谷	「いのちって何だろう」という作者の問いかけを自分のこととして捉え、いのちの大切さについて多面的・多角的に考えている。	・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (19)生命の尊さ 生命の尊さについて，その連続性や有限性なども含 めて理解し，かけがえのない生命を尊重すること。
12	いつわりのバイオリン 保健「妊娠について」 生単「生物と環境」	12/15 全体 1　h 担当者 加賀谷	フランクの弱さ、醜さを自らにも通じることとして共感し、フランクの心情を自分の経験と重ね合わせて深く考え、自分に恥じない、誇り高い生き方をしようとする意欲を育てる。	・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (22)よりよく生きる喜び 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生 きようとする心があることを理解し，人間として生きることに喜びを見いだすこと。
1	朝市の「おはようございます」 球技大会 保健「性の多様性」	1/26 全体 1　h 担当者 鈴木若	朝市の町の少年やアメリカの男性の挨拶に感激した作者に共感し、相手に対して尊敬と感謝の気持ちをもって挨拶しようとする意欲を高めている。	・ B人との関わり (7)礼儀 礼儀の意義を理解し，時と場に応じた適切な言動を とること。
2	思いやりの日々 球技大会 保健「性の多様性」	2/2 全体 1　h 担当者 鈴木若	相手の立場や気持ちを尊重し、誰に対しても思いやりの気持ちをもって、ともに生きることの大切さに気付き、自分の見方や考え方を深めている。	・ B人との関わり (6)思いやり、感謝 思いやりの心をもって人と接するとともに，家族など の支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し，進んでそれに応え，人間愛の精神を深めること。
3	どうせ無理という言葉に負けない 作業強化日 販売実習 1年のまとめ	3/9 全体 1　h 担当者 垂石	強い意志でロケット開発に取り組み続ける植松さんの生き方をとおして、真理や真実を求め、探究し続けることの大切さに気付き、新しいものを生み出そうとすることについて自分との関わりの中で考えを深めている。	・ A自分自身 (5)真理の探究、創造 真実を大切にし，真理を探究して新しいものを生み 出そうと努めること。
3	詩画に明日をたくして 作業強化日 販売実習 1年のまとめ	3/23 全体 1　h 担当者 垂石	希望と目標をもち、努力し続けた星野さんの姿をとおして、自分の弱さを見つめて正面から向き合い、自ら目標を設定し、強い意志をもって努力をし続けようとする意欲を高めている。	・ A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。

令和　8　年度　　第　2　学年　【道徳】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　小林　圭介

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	新編　新しい道徳②【東京書籍】	使用 副教材	教師用指導書指導編（朱書）、教師用指導書ワークシート、自作教材・教具、タブレット端末、プロジェクター

目標	
【道徳的価値の理解】	集団や社会との関わりの中で、道徳的価値の意味や大切さについて理解を深める
【自分事としての思考・判断】	多様な立場を踏まえながら、自分事として考え、適切に判断しようとする
【よりよく生きようとする意欲】	よりよい人間関係や社会生活を築くために、主体的に行動しようとする意欲を育てる

【前期】

月	題材名・単元名	指導期間 指導時数	評価の視点 （道徳的価値の理解、心情、思考や判断、実践意欲や態度　等）	学習指導要領に示す内容・学習のねらい
5	真の価値を追い求めて 1 「できない」には価値がある 生単「現場実習Ⅰ」	5/13 1　h 【担当者】 小林	「できない」ことの中に価値を見つけ、世の中の「できない」を「できる」に変えていく吉藤さんの姿から、新たな発見や創造することの大切さについて考えを深めている。	・ A自分自身 (5)真理の探究、創造 真実を大切にし，真理を探究して新しいものを生み 出そうと努めること。 ・ A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
5	おたがいの良さを生かして 2 遠足で学んだこと 生単「現場実習Ⅰ」 現場実習事前訪問	5/20 1　h 【担当者】 小林	自分の考え方や意見を相手に伝えるとともに、自分とは異なる個性や立場を尊重し、寛容の心を持って相手の個性や立場に学ぼうとすることが大切であることについて、自分の見方・考え方を広げ、深めている。	・ B人との関わり (9)相互理解、寛容 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに，それぞれ の個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方 があることを理解し，寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくこと。 ・ C集団や社会との関わり (15)よりよい学校生活、集団生活の充実 教師や学校の人々を敬愛し，学級や学校の一員としての自覚をもち，協力し合ってよりよい校風をつくるとともに，様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と 責任を自覚して集団生活の充実に努めること。
6	いじめの責任とは 4 私のせいじゃない 生単「現場実習Ⅰ」 保健「性行為のリスクについて」	6/17 1　h 【担当者】 横畠	教材に描かれているいじめの加害者、被害者、傍観者の姿を通して、傍観者もいじめに関わっていることに気づき、いじめを自分のこととして捉え、いじめを自分のこととして捉え、いじめを断ち切るためにどのように行動したらよいのか考えを深めている。	・ C集団や社会との関わり (11)公正、公平、社会正義 正義と公正さを重んじ，誰に対しても公平に接し，差別や偏見のない社会の実現に努めること。 ・ B人との関わり (9)相互理解、寛容 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに，それぞれ の個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方 があることを理解し，寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくこと。
7	いじめた人が負うこととは 5 あの子のランドセル 生単「宿泊研修」 宿泊研修（7/7.8）	7/1 1　h 【担当者】 横畠	自分の良心に従って、責任ある行動をとることが大切であることに気づき、自分の見方・考え方を深めている。	・ A自分自身 (1)自主、自立、自由と責任 自律の精神を重んじ，自主的に考え，判断し，誠実に 実行してその結果に責任をもつこと。 ・ B人との関わり (6)思いやり、感謝 思いやりの心をもって人と接するとともに，家族など の支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し，進んでそれに応え，人間愛の精神を深めること。
7	思いに気づくこととは 9 魔法使いの少年－いつかの自分 生単「宿泊研修」	7/15 1　h 【担当者】 米倉	何気ない日常の中の一場面である「ありがとう。」という感謝の表現に、人の心を動かす力があることに気づき、自己と他者との心のきずなの大切さについて考えを深めている。	・ B人との関わり (6)思いやり、感謝 思いやりの心をもって人と接するとともに，家族など の支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し，進んでそれに応え，人間愛の精神を深めること。 ・ B人との関わり (7)礼儀 礼儀の意義を理解し，時と場に応じた適切な言動を とること。
7	正しい判断とは 10 「いいね」のために？ （情報） 1学期終業式前 生単「情報社会と私たち」(8/26.27)	7/22 1　h 【担当者】 米倉	Aさんの行動をさまざまな視点から考え、話し合うことを通して、法律や決まりを守ることの必要性について考えを深めている。	・ C集団や社会との関わり (10)遵法精神、公徳心 法やきまりの意義を理解し，それらを進んで守るとともに，そのよりよい在り方について考え，自他の権利を 大切にし，義務を果たして，規律ある安定した社会の実現に努めること ・ B人との関わり (8)友情、信頼 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち，互いに励まし合い，高め合うとともに，異性についての理解を深め，悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
9	生活習慣を整えて 13 日々を支える、散歩と朝ご飯－阿部　詩 2学期始業式後 生単「進路」 生単「現場実習Ⅱ」	9/9 1　h 【担当者】 小林	阿部選手の話から、生活や生活習慣を見直し整えることの大切さを理解し、自分の生活習慣を見直すポイントについて、その効果を想定しながら考えている。	・ A自分自身 (2)節度、節制 望ましい生活習慣を身に付け，心身の健康の増進を 図り，節度を守り節制に心掛け，安全で調和のある生活をすること。 ・ A自分自身 (1)自主、自立、自由と責任 自律の精神を重んじ，自主的に考え，判断し，誠実に 実行してその結果に責任をもつこと。
9	仕事のおもしろさとは 20 宇宙人 生単「現場実習Ⅱ」 現場実習(10/5～16)	9/30 1　h 【担当者】 小林	教材の人物や級友の考えを参考にさまざまな視点で職業観や勤労観を捉え、充実した生き方のために職業選択について考えている。	・ C集団や社会との関わり (13)勤労 勤労の尊さや意義を理解し，将来の生き方について考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること。 ・ A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。

【後期】

月	題材名・単元名	指導期間 指導時数	評価の視点 （道徳的価値の理解、心情、思考や判断、実践意欲や態度　等）	学習指導要領に示す内容・学習のねらい
10	個性を生かす、集団としての成長とは 17　みんなでとんだ！ 総合「学校祭」(11/4～25) 学校祭(11/25)	10/21 1　h 【担当者】 横畠	二年一組の話し合いや運動会の取り組みに共感しながら、集団生活を向上させるにはどのようなことが大切であるか、具体的に考えている。	・ C集団や社会との関わり (15)よりよい学校生活、集団生活の充実 教師や学校の人々を敬愛し，学級や学校の一員としての自覚をもち，協力し合ってよりよい校風をつくるとともに，様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と 責任を自覚して集団生活の充実に努めること。 ・ B人との関わり (8)友情、信頼 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち，互いに励まし合い，高め合うとともに，異性についての理解を深め，悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
10	SNSによる心の擦れ違いを乗り越えるために 26　ゴール (情報) 総合「学校祭」(11/4～25) 学校祭(11/25)	10/28 1　h 【担当者】 横畠	登場人物それぞれの考え方や立場、友達の意見を通して、「どうすれば心の擦れ違いが生じることなく、友情を深めることができるのか。」について、自分を振り返って考えている。	・ B人との関わり (8)友情、信頼 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち，互いに励まし合い，高め合うとともに，異性についての理解を深め，悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。 ・ B人との関わり (9)相互理解、寛容 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに，それぞれ の個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方 があることを理解し，寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくこと。
11	「命を守る」－それぞれの立場で 16　水辺村の決断 (防災) 生単「防災学習」(12/3～10)	11/25 1　h 【担当者】 米倉	一人一人の暮らしや生活、地域へのの愛着を踏まえながら、それぞれの立場に共通する命を守ることの大切さについて考えることで、直面する課題に対しての道徳的判断についてさまざまな視点から考えている。	・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (19)生命の尊さ 生命の尊さについて，その連続性や有限性なども含 めて理解し，かけがえのない生命を尊重すること。 ・ A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
12	自分自身に誇れる生き方とは 19　本当の私 生単「防災学習」 保健「性感染症について」	12/9 1　h 【担当者】 米倉	人間の心の中には弱さや醜さもあるが、それを乗り越えようとする強さや気高さもあることを理解し、エイミーの悩み、葛藤などを自分の体験を踏まえて深く考え、自分自身に誇れる生き方をしていこうという意欲を高めている。	・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (22)よりよく生きる喜び 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生 きようとする心があることを理解し，人間として生きることに喜びを見いだすこと。 ・ A自分自身 (1)自主、自立、自由と責任 自律の精神を重んじ，自主的に考え，判断し，誠実に 実行してその結果に責任をもつこと。
12	平等な社会を目指して 25　女子教育の夜明け－津田梅子 後期生徒総会立候補者紹介(12/14) 生徒会役員選挙(12/22)	12/16 1　h 【担当者】 横畠	強い意志で女性の地位向上を目指した津田梅子さんの姿に共感し、現在の社会の中にある差別や偏見、不平等を見つめ直し、これから自分のとるべき行動について考えを深めている。	・ C集団や社会との関わり (11)公正、公平、社会正義 正義と公正さを重んじ，誰に対しても公平に接し，差別や偏見のない社会の実現に努めること。 ・ C集団や社会との関わり (12)社会参画、公共の精神 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め，公共の精 神をもってよりよい社会の実現に努めること。
1	「もったいない」を心に 2　飢餓をゼロに (SDGs) 総合「SDGsについて」	1/27 1　h 【担当者】 小林	現在の自分自身を振り返り、自分が「もったいない」精神をどのくらい大切にしているかについて考え、自分ができることについて考えている。	・ A自分自身 (2)節度、節制 望ましい生活習慣を身に付け，心身の健康の増進を 図り，節度を守り節制に心掛け，安全で調和のある生活をすること。 ・ C集団や社会との関わり (18)国際理解、国際貢献 世界の中の日本人としての自覚をもち，他国を尊重し， 国際的視野に立って，世界の平和と人類の発展に寄与すること。
2	世界の平和を願って AIとカラー化した写真でよみがえる　戦前・戦争 (SDGs) 総合「地域学習（首都）」	2/3 1　h 【担当者】 小林	平和を維持することの大切さと人間の弱さ、醜さについて多面的・多角的に考え、平和を維持するためにできることを自分のこととして考えている。	・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (22)よりよく生きる喜び 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生 きようとする心があることを理解し，人間として生きることに喜びを見いだすこと。 ・ C集団や社会との関わり (18)国際理解、国際貢献 世界の中の日本人としての自覚をもち，他国を尊重し， 国際的視野に立って，世界の平和と人類の発展に寄与すること。 ・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (19)生命の尊さ 生命の尊さについて，その連続性や有限性なども含 めて理解し，かけがえのない生命を尊重すること。
3	自分らしさとは 32　私は十四歳 生単「進級に向けて」(3/10～18) 卒業式(3/5)	3/3 1　h 【担当者】 米倉	自分を見つめ、自分の良さを生かし、さらに伸ばしていくために前向きに取り組むことの良さに気づき、自分の見方・考え方を深めている。	・ A自分自身 (3)向上心、個性の伸長 自己を見つめ，自己の向上を図るとともに，個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。 ・ A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
3	相手の思いを考えるために 34　気づきードッチボールとぼくらの温度差 生単「進級に向けて」 生産品販売会(3/17) 修了式前	3/10 1　h 【担当者】 小林	自分の立場に固執することなく、友達の助言に耳を傾け、それぞれの立場を理解し合うことの大切さに気づき、互いの信頼関係を大事にしようとする意欲を高めている。	・ B人との関わり (8)友情、信頼 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち，互いに励まし合い，高め合うとともに，異性についての理解を深め，悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。 ・ C集団や社会との関わり (15)よりよい学校生活、集団生活の充実 教師や学校の人々を敬愛し，学級や学校の一員としての自覚をもち，協力し合ってよりよい校風をつくるとともに，様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と 責任を自覚して集団生活の充実に努めること。

令和　8　年度　　第　3　学年　【道徳】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　吉田　諒佑

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	新編　新しい道徳③【東京書籍】	使用 副教材	教師用指導書指導編（朱書）、教師用指導書ワークシート、自作教材・教具、タブレット端末、プロジェクター

目標	
【道徳的価値の理解】	多様な価値観を踏まえ、道徳的価値を総合的・発展的に理解する
【自分事としての思考・判断】	自らの生き方と関連付けて深く考え、主体的に判断しようとする
【よりよく生きようとする意欲】	社会の一員としての自覚をもち、よりよく生きようとする意欲を高め、実践につなげようとする

【前期】

月	題材名・単元名	指導期間 指導時数	評価の視点 （道徳的価値の理解、心情、思考や判断、実践意欲や態度　等）	学習指導要領に示す内容・学習のねらい
4	充実した生き方を追求するために 1　自分をアップデート HIKAKIN	4/13 1　h 担当者	充実した生き方を追求するために大切なことについて、他者の生き方を自らに照らし合わせながら、考えを深めている。	・A自分自身 (3)向上心、個性の伸長 自己を見つめ，自己の向上を図るとともに，個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。 ・A自分自身 (5)真理の探究、創造 真実を大切にし，真理を探究して新しいものを生み 出そうと努めること。
5	規則を守ることとは 2　二通の手紙	5/11 1　h 担当者	元さんの姉弟への思いに共感しつつも、法や決まりが生まれた背景についても考えを巡らせ、法や決まりが自分たちの生活を守るためにあることに気付き、法や決まりを積極的に遵守しようと意欲を高めている。	・C集団や社会との関わり (10)遵法精神、公徳心 法やきまりの意義を理解し，それらを進んで守るとと もに，そのよりよい在り方について考え，自他の権利を 大切にし，義務を果たして，規律ある安定した社会の実現に努めること ・B人との関わり (6)思いやり、感謝 思いやりの心をもって人と接するとともに，家族など の支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し，進んでそれに応え，人間愛の精神を深めること。
6	家族の支えを力にして 33　背筋を伸ばして	6/8 1　h 担当者	千里と両親、それぞれの愛情を共感的に捉え、自分と家族との関わりに置き換えて自分の考えや行動を見つめ直している。	・C集団や社会との関わり (14)家族愛、家庭生活の充実 父母，祖父母を敬愛し，家族の一員としての自覚をもっ て充実した家庭生活を築くこと。 ・A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
7	日々の生活をみつめるために 10　早朝ドリブル(7/6) 伝統や文化に込められた、先人の思いとは 11 花火と灯ろう流し(7/13)	7/6 7/13 2　h 担当者	生活リズムの乱れに葛藤する主人公の姿をとおして、自分自身の生活を振り返り、節度を守り調和のある生活を送ろうとする意欲を高めている。 日本の伝統や文化が先人たちによって受け継がれてきたことに気づき、先人たちの思いを大切にするためにも伝統の継承や文化の発展に努めようと考えを深めている。	・A自分自身 (2)節度、節制 望ましい生活習慣を身に付け，心身の健康の増進を 図り，節度を守り節制に心掛け，安全で調和のある生活をすること。 ・A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。 ・C集団や社会との関わり (17)我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに，日本人としての自覚をもって国を愛し，国家及 び社会の形成者として，その発展に努めること。 ・D生命や自然、崇高なものとの関わり (19)生命の尊さ 生命の尊さについて，その連続性や有限性なども含 めて理解し，かけがえのない生命を尊重すること。
8	働く意味とは 12　たんぽぽ作業所	8/31 1　h 担当者	「ぼく」の心情に自分を重ね、グループで意見を交換することをとおして、働くことについての自らの考えを深く見直している。	・C集団や社会との関わり (13)勤労 勤労の尊さや意義を理解し，将来の生き方について考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること。 ・A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	評価の視点 （道徳的価値の理解、心情、思考や判断、実践意欲や態度　等）	学習指導要領に示す内容・学習のねらい
10	周りの人と支え合うために 17　埴生の宿(10/5) 命を守り、生き抜く力とは 13　くちびるに歌をもて （10/26）	10/5 10/26 2　h	互いに他者を思いやり、支え合うことの大切さに気付き、誰に対しても思いやりの心をもって、共に生きていこうと考えを深めている。 どんなに困難な状況であっても、簡単に諦めることなく、何としても生き抜こうとした主人公たちの姿をとおして、自他の生命を守り、大切にすることについて自分のこととして捉え、多角的、多面的に考えている。	・ B人との関わり (6)思いやり、感謝 思いやりの心をもって人と接するとともに，家族など の支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し，進んでそれに応え，人間愛の精神を深めること。 ・ B人との関わり (8)友情、信頼 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち，互いに励まし合い，高め合うとともに，異性についての理解を深め，悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。 ・ D(4)生命の尊さ　極限の状況にあっても決して諦めずに自らの生命の力を信じぬく強さで、互いに支え合って生きぬいた主人公たちの姿をとおして、どんな困難な状況であっても、自他の命を守り、大切にして生きていこうとする実践意欲と態度を育てる。 ・ A自分自身 (4)希望と勇気、克己と強い意志 より高い目標を設定し，その達成を目指し，希望と勇気 をもち，困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
11	世界のためにできることは 21その子の世界、私の世界 (11/9) 社会の一員として 住み続けられる街づくりを (SDGs)　(11/30)	11/9 11/30 2　h	グループでの話し合いをとおして、世界の子どもたちを取り巻く現実を多面的・多角的に理解し、国際的視野に立って国際社会の問題について考え、自分たちにできることはあるかと考えを深めている。 教材をとおして、住み続けられるまちづくりのために大切なことを話し合いながら、自分ができることについて考えを深めている。	・ C集団や社会との関わり (18)国際理解、国際貢献 世界の中の日本人としての自覚をもち，他国を尊重し，国際的視野に立って，世界の平和と人類の発展に寄与すること。 ・ C集団や社会との関わり (12)社会参画、公共の精神 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め，公共の精 神をもってよりよい社会の実現に努めること。 ・ C集団や社会との関わり (12)社会参画、公共の精神 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め，公共の精 神をもってよりよい社会の実現に努めること。 ・ C集団や社会との関わり (13)勤労 勤労の尊さや意義を理解し，将来の生き方について考えを深め，勤労を通じて社会に貢献すること。
12	格差のない社会を目指して 女子昔ばなし (SDGs)　(12/7) 世界の中の日本人として 救缶鳥プロジェクト (SDGs)　(12/21)	12/7 12/21 2　h	これまでの自分自身を振り返り、性別による差別や偏見がない社会を築くために大切にしたいことについて考えを深めている。 「救缶鳥プロジェクト」について話し合いながら、世界の中の日本人として自分ができることについて考えを深めている。	・ C集団や社会との関わり (11)公正、公平、社会正義 正義と公正さを重んじ，誰に対しても公平に接し，差別や偏見のない社会の実現に努めること。 ・ A自分自身 (3)向上心、個性の伸長 自己を見つめ，自己の向上を図るとともに，個性を伸ばして充実した生き方を追求すること。 ・ C集団や社会との関わり (18)国際理解、国際貢献 世界の中の日本人としての自覚をもち，他国を尊重し，国際的視野に立って，世界の平和と人類の発展に寄与すること。 ・ C集団や社会との関わり (12)社会参画、公共の精神 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め，公共の精 神をもってよりよい社会の実現に努めること。
1	挨拶や返事に込められた思いとは 27　言葉おしみ	1/18 1　h	挨拶や時と場合に応じて適切な言動をとることの大切さに気付き、今までの自分の言動を振り返って、礼儀について考えを深めている。	・ B人との関わり (7)礼儀 礼儀の意義を理解し，時と場に応じた適切な言動を とること。 ・ B人との関わり (6)思いやり、感謝 思いやりの心をもって人と接するとともに，家族など の支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し，進んでそれに応え，人間愛の精神を深めること。
2	多様な個性が尊重される社会を実践するために 31　幸せに生きる道 滝沢ななえ(2/8) 未知なるものと出会うことは 34　ハッチを開けて、知らない世界へ	2/8 2/22 1　h	多様な個性が尊重される社会の実現に向けて、どのようなことが大切か、滝沢さんの生き方と自らを重ね合わせて考えを深めている。 野口さんが感じた「生命感」について、多面的・多角的にイメージして考えを深めている。	・ B人との関わり (9)相互理解、寛容 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに，それぞれの個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方 があることを理解し，寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくこと。 ・ C集団や社会との関わり (11)公正、公平、社会正義 正義と公正さを重んじ，誰に対しても公平に接し，差別や偏見のない社会の実現に努めること。 ・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (21)感動、畏敬の念 美しいものや気高いものに感動する心をもち，人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。 ・ D生命や自然、崇高なものとの関わり (19)生命の尊さ 生命の尊さについて，その連続性や有限性なども含 めて理解し，かけがえのない生命を尊重すること。

令和　8　年度　　第　1　学年　【生活単元学習】年間指導計画

作成担当者　　教諭　田中 綾子

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	基礎的な知識や技能、習慣を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	活動の選択や判断、工夫を行い、相手に伝わるような伝え方で表現する。
	【学びに向かう力　等】	主体的に活動に参加するとともに、よりよい生活に向けた方策の課題解決に取り組んだり、自己肯定感を育んだりする。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5・6	○単元名 職場見学 ○主な内容 なぜ働くのか 地域にどのような仕事があるのか 働くために必要な力 働いている様子を見学 働いていた様子のまとめ (進路学習あり)	5/12 ～ 6/2 13　h 職場見学5/26 【担当者】 中島 田中	知識技能	・勤労の意義について理解する。 ・様々な職種について理解する。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・働く意味を考え、表現する。 ・働くために必要な力や自分の現状を考え、表現する。	職業 社会	1段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解すること。〔知識・技能〕 1段階 ア社会参加ときまり(イ)社会生活を営む上で大切な法やきまり ㋑社会生活を営む上で大切な法やきまりの意義と自分との関わりについて考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・活動に主体的に参加し、なぜ働くのかを自分なりに考える。 ・活動に主体的に参加し、社会参加に向けた生活について考える。(社会における法やきまりなども含めて)		
7	○単元名 情報社会と私たち① ○主な内容 タブレットの使用方法 個人情報の取り扱い 各種アプリケーションの説明 SNS利用の危険性	6/30 ～ 7/7 6　h 【担当者】 中島 田中	知識技能	・情報社会の危険性やタブレット端末の扱い方について理解する。	情報 情報	1段階 A情報社会の問題解決　ア(ア)身近にある情報やメディアの基本的な特性及びコンピュータ等の情報機器の基本的な用途，操作方法及び仕組みを知り，情報と情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(イ)情報に関する身近で基本的な，法規や制度及びマナーの意義，情報社会にお いて個人の果たす役割や責任，情報モラルなどについて考えること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・情報モラルがなぜ必要なのかを考え、表現する。		
			態度	・活動に主体的に参加し、安心安全な情報社会生活の過ごし方を考える。		
7	○単元名 衣服の選択、身だしなみ 食事の役割 ○主な内容 食生活を考える 栄養を考えた食事	7/10 ～ 7/14 4　h 【担当者】 上出 加賀谷	知識技能	・衣服と社会生活の関わりを理解する。 ・生活の中で食事が果たす役割について理解する。	家庭 家庭	1段階 B衣食住の生活 ウ衣服の選択 (ア)衣服と社会生活との関わりが分かり，目的に応じた着用，個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解すること。〔知識・技能〕 1段階 B衣食住の生活 ア食事の役割 (ア)生活の中で食事が果たす役割について理解すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・衣服の選択や目的に応じた選択について考え、工夫する。 ・健康によい食習慣について考え、工夫する。	家庭 家庭	1段階 B衣食住の生活 ウ衣服の選択 (イ)衣服の選択について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 1段階 B衣食住の生活 ア食事の役割 (イ)健康によい食習慣について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	・現場実習に向けてよりよい生活を送るために主体的に考え、学習に参加する。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えること。〔思考判断表現〕
7・8・9	○単元名 現場実習事前 ○主な内容 実習を実施するにあたって 実習の目的の理解(長所や短所を知る) 実習先で求められる力を考える 実習期間の目標設定 決意発表の準備、発表 (進路学習あり)	7/17 ～ 9/4 12　h 決意発表＋1～2h 【担当者】 加賀谷 田中 村田	知識技能	・実習の意義(勤労の意義)について理解する。 ・働くために必要な力(知識や技能)を理解する。	社会 社会	1段階 ア社会参加ときまり(ア)社会参加するために必要な社会生活　㋐地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 ア社会参加ときまり(ア)社会参加するために必要な社会生活　㋑社会生活の中で状況を的確に判断し，自分の役割と責任について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・社会から求められる力について考え、表現する。 ・実習における自分の役割について考え、表現する。	理科 職業	1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ア)㋑天気の変化は，映像などの気象情報を用いて予想できること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			態度	・活動に主体的に参加し、実習中の生活について考える。 ・活動に主体的に参加し、実習中の目標(長所や短所を含む)について考える。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えること。〔思考判断表現〕
9	○単元名 現場実習事後 ○主な内容 実習報告会 目標の振り返り 礼状作成 自分の長所や短所の洗い出し 報告会の準備、発表 (進路学習あり)	9/14 ～ 9/29 10　h 決意報告＋1～2h 【担当者】 加賀谷 田中 村田	知識技能	・実習の意義(勤労の意義)について理解する。 ・自分の成長や長所や短所を知る。	情報 職業	1段階 Bコミュニケーションと情報デザイン　イ(ウ)効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて，表現の仕方を工夫すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・実習の成果や課題について考え、表現する。 ・実習後の自分の学習や生活への取り組み方について考え、表現する。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・活動に主体的に参加し、自分の長所や短所、成果や課題について考える。 ・活動に主体的に参加し、働く意味について考える。	職業 職業	1段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解すること。〔知識・技能〕 1段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現すること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等	
10	○単元名 防災学習① ○主な内容 知る（災害の種類と仕組み） 備える（災害リスク情報） 行動する（避難や対応） 助け合う（避難所でのルールや助け合いの必要性） 総合避難訓練	10/2 ～ 10/13 9　h 一日防災学校＋4 【担当者】 中島 鈴木	知識 技能	・災害の種類や仕組みを理解する。 ・気象情報やハザードマップの見方を理解する。	理科 理科 社会 社会 情報	1段階 B地球・自然 ア流れる水の働きと土地の変化 (ア)㋐雨の降り方によって，流れる水の速さや量は変わり，増水により土地の様子が大きく変化する場合があること。〔知識・技能〕 1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ア)㋐天気の変化は，雲の量や動きと関係があること。〔知識・技能〕 1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ア)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋐自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや，自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ア)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋑災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(ア)目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・災害発生時の避難方法や持ち出し品などを考え、表現する。 ・今金町内や自分の住んでいる地域の災害別における避難場所を情報収集し、表現する。		
			態度	・活動に主体的に参加し、防災の必要性を考える。 ・活動に主体的に参加し、日頃から取り組める防災対策を考える。		
12	○単元名 学年設定単元 生物と環境 ○主な内容 生物を取り巻く環境の要素 生物と環境の相互作用 生物同士の関係 環境と人間の関わり	12/11 ～ 12/22 9　h 【担当者】 田中 上出	知識 技能	・自然の事物や現状についての基礎を理解する。 ・人間が環境に及ぼす影響を理解する。	理科 理科 理科 理科	2段階 A生命 ウ生物と環境 (ア)㋐生物は，水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていること。〔知識・技能〕 2段階 A生命 ウ生物と環境 (ア)㋑生物の間には，食う食われるという関係があること。〔知識・技能〕 2段階 A生命 ウ生物と環境 (イ)生物と環境について調べる中で，生物と環境との関わりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A生命 ウ生物と環境 (ア)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・生物や環境問題の原因を予想したり、仮説を立てたりする。 ・生物や環境への影響を削減する取り組みを考え、表現する。		
			態度	・活動に主体的に参加し、生物や環境に関する問題の解決について考える。 ・活動に主体的に参加し、持続か可能な取り組みについて考える。		
12	○単元名 食事の役割 ○主な内容 朝食の大切さ 朝食の献立	1/19 ～ 1/26 7　h 【担当者】 上出 加賀谷	知識 技能	・生活の中で食事が果たす役割について理解する。 ・栄養素の種類と働きが分かる。	家庭 家庭 家庭 家庭 職業	1段階 B衣食住の生活 ア食事の役割 (ア)生活の中で食事が果たす役割について理解すること。〔知識・技能〕 2段階 B衣食住の生活 ア必要な栄養を満たす食事 (ア)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり，食品の栄養的な特質について理解すること。〔知識・技能〕 1段階 B衣食住の生活 ア食事の役割 (イ)健康によい食習慣について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 2段階 B衣食住の生活 ア必要な栄養を満たす食事 (イ)一日分の献立について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・健康によい食習慣について考え、工夫する。 ・必要な栄養を満たす食事の献立を考え、工夫する。		
			態度	・よりよい生活を送るために主体的に考え、学習に参加する。		
3	○単元名 進級に向けて ○主な内容 学習面や生活面、心の成長 先輩になる心構え	3/19 ～ 3/23 8　h 【担当者】 鈴木 田中	知識 技能	・社会生活における自分の役割や責任を理解する。 ・勤労の意義について理解する。（経済的側面、社会的側面、精神的側面、自己成長や自己実現など）	社会 職業 社会 職業	1段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋑社会生活の中で状況を的確に判断し，自分の役割と責任について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 B情報機器の活用 イ情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ，コンピュータ等の情報機器扱い，収集した情報をまとめ，考えたことを発表すること。　〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・社会生活における自分の役割と責任について考え、言葉や態度で表現する。 ・自他の成長や改善点を考え、表現する。		
			態度	・活動に主体的に参加し、進級するにあたっての気持ちや行動の変化を考える。 ・活動に主体的に参加し、自他の成長を認め合う。		

令和　8　年度　　第　2　学年　【生活単元学習】年間指導計画

作成担当者　　教諭　中川　千波

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	基礎的な知識や技能、習慣を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	活動の選択や判断、工夫を行い、相手に伝わるような伝え方で表現する。
	【学びに向かう力　等】	主体的に活動に参加するとともに、よりよい生活に向けた方策の課題解決に取り組んだり、自己肯定感を育んだりする。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4・5・6	○単元名 現場実習Ⅰ期 ○主な内容 目標設定、発表会準備 振り返り、報告会準備 ※礼状作成は国語科 5/21 決意発表1h～2h 6/19 報告会1h～2h	4/22 ～ 6/18 20　h 事前9h、事後9h 【担当者】 小林	知識技能	・実習の意義（勤労の意義）について理解する。 ・働くために必要な力（知識や技能）を理解する。	情報 職業 職業 職業 職業 職業	1段階 Bコミュニケーションと情報デザイン　イ(ウ)効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて，表現の仕方を工夫すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・社会から求められる力について考え、表現する。 ・実習における自分の役割について考え、表現する。		
			態度	・活動に主体的に参加し、実習中の生活について考える。 ・活動に主体的に参加し、実習中の目標（長所や短所を含む）や今後の学校生活について考える。		
6・7	○単元名 宿泊研修 ○主な内容 しおり作成 企業見学先について知る 体験活動（ネイパル）	6/25 ～ 7/23 14　h 事前6h、事後9h 【担当者】 中川	知識技能	・宿泊研修の意義を理解し、社会生活に必要なルールやマナー、集団行動を確認する。 ・企業の理念や大切にしていること、採用するにあたって求めている力について知る。	職業 職業 職業 職業 家庭 社会	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めること。　〔知識・技能〕 1段階 C消費生活・環境 ア消費生活 （ア）㋐購入方法や支払方法の特徴が分かり，計画的な金銭管理の必要性に気付くこと。〔知識・技能〕 2段階 イ公共施設の役割と制度（イ）制度　㋐生活に関係の深い制度について理解すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	・自分の意見を周囲に伝わるように伝えるとともに、他者の意見も取り入れながら話し合い活動をする。 ・自分や他者が経験してきたことや学んできたことをまとめて表現する。		
			態度	・行事の企画や運営に主体的に参加し、自分たちでよりよいものにしようと考える。 ・体験活動や企業見学に関する話し合いに主体的に参加、協力する。		
7・8	○単元名 情報社会と私たち ○主な内容 情報モラル 情報リテラシー	8/26 ～ 8/27 5　h 【担当者】 横畠	知識技能	・情報社会における考え方や態度について理解する。 ・膨大な情報の中から正しく活用するための方法を理解する。	情報 情報 情報 情報 国語	1段階 A情報社会の問題解決　ア(イ)情報に関する身近で基本的な，法規や制度，情報セキュリティの重要性，情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ること。〔知識・技能〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(ウ)身近にある情報や情報技術の活用について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(ア)目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(イ)情報に関する身近で基本的な，法規や制度及びマナーの意義，情報社会にお いて個人の果たす役割や責任，情報モラルなどについて考えること。〔思考判断表現〕 2段階 C 読むこと エ目的を意識して，文章と図表などを結び付けるなどして，必要な情報を見付けること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・情報を扱うための適切な判断方法について考え、他者と共有する。 ・情報の適切な収集、選択、整理、分析、活用、発信について考える。		
			態度	・活動に主体的に参加し、被害者、加害者にならないように今後の生活の仕方について考える。 ・活動に主体的に参加し、正しい情報の扱い方について考える。		
9・10	○単元名 現場実習Ⅱ期 ○主な内容 目標設定、発表会準備 振り返り、報告会準備 ※礼状作成は国語科 10/1 決意発表1～2h 11/2 報告会1～2h	9/9 ～ 10/29 18　h 事前9h、事後9h 【担当者】 米倉	知識技能	・実習の意義（勤労の意義）について理解する。 ・働く場所、生活する場所で求められている力を理解する。	職業 職業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕 2段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めること。　〔知識・技能〕 2段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現すること。　〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・社会や職場、生活する場所から求められる力について考え、表現する。 ・実習における自分の具体的な役割や長所短所について考え、表現する。		
			態度	・活動に主体的に参加し、実習中の生活について考え、卒業後の見通しを知る。 ・活動に主体的に参加し、実習中の目標（長所や短所を含む）や今後の学校生活の過ごし方について考える。		

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等
11 ・ 12	○単元名 学年設定単元 天気の変化について ○主な内容 天気の変化の仕方 気象情報の種類や意味 気象情報から考えられる災害	11/26 ～ 12/2 5　h 【担当者】 小林	知識 技能	・天気の変化に関する基本的な知識（風向きや天気の分類、天気の予測など）を理解する。 ・気象情報の種類や意味について理解する。	理科　1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ｱ)㋐天気の変化は，雲の量や動きと関係があること。〔知識・技能〕 理科　1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ｱ)㋑天気の変化は，映像などの気象情報を用いて予想できること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・天気図から天候の予測や気温や気圧の変化から天気の急変について予測する。 ・自分がまとめたことを相手に伝わるように表現する。	理科　1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ｲ)天気の変化の仕方について調べる中で，天気の変化の仕方と雲の量や動きとの関係についての予想や仮説を基に，解決の方法を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 国語　2段階 A 話すこと・聞くこと エ資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	・活動に主体的に参加し、防災への意識を高める。 ・活動に主体的に参加し、天気の役割や自然の循環としての役割を知る。	
12	○単元名 防災学習 ○主な内容 自然災害の仕組みと対策	12/3 ～ 12/10 6　h 【担当者】 米倉	知識 技能	・避難の三原則や基本ステップについて理解する。 ・災害の仕組みやハザードマップの見方について理解する。	社会　1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋐自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや，自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解すること。〔知識・技能〕 社会　1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋑関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに，公害が国土の環境や国民の生活に影響を及ぼすことを理解すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・災害発生時の避難方法や持ち出し品などを考え、表現する。 ・自分の住んでいる地域や実習先近辺の災害別における避難場所を情報収集し、表現する。	社会　1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋒災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 社会　1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋓公害の発生時期や経過，人々の協力や努力などに着目して，公害防止の取組を捉え，その働きを考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・活動に主体的に参加し、防災の必要性や自分ができる防災対策について考える。 ・活動に主体的に参加し、各災害に対する対策について考える。	理科　1段階 B地球・自然 ア流れる水の働きと土地の変化 (ｱ)㋐流れる水には，土地を侵食したり，石や土などを運搬したり堆積させたり する働きがあること。〔知識・技能〕 理科　1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ｱ)㋐天気の変化は，雲の量や動きと関係があること。〔知識・技能〕
12	○単元名 学年設定単元 調理学習 ○主な内容 5大栄養素 バランスの良い食事 時短調理計画、実施	12/16 ～ 12/24 9　h 【担当者】 大槻	知識 技能	・5大栄養素のそれぞれの役割について理解する。 ・バランスの良い食事（主食、主菜、副菜）の役割について理解する。	家庭　1段階 B衣食住の生活 ア食事の役割 (ｱ)生活の中で食事が果たす役割について理解すること。〔知識・技能〕 家庭　1段階 B衣食住の生活 ア食事の役割 (ｲ)健康によい食習慣について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・5大栄養素を意識したバランスの良い食事の計画を作成する。 ・時間短縮で実施できる調理方法をまとめ、状況の応じた対応をする。	家庭　2段階 B衣食住の生活 ア必要な栄養を満たす食事 (ｱ)自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり，食品の栄養的な特質について理解すること。〔知識・技能〕 家庭　2段階 B衣食住の生活 イ日常食の調理 (ｱ)日常生活と関連付け，用途に応じた食品の選択，食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理，材料に適した加熱調理の仕方について理解し，基礎的な日常食の調理が適切にできること。〔知識・技能〕
			態度	・活動に主体的に参加し、5大栄養素を基にした調理献立を作成する。 ・活動に主体的に参加し、調理における役割分担を明確にする。	家庭　2段階 B衣食住の生活 イ日常食の調理 (ｲ)基礎的な日常食の調理について，食品の選択や調理の仕方，調理計画を考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 福祉　(1)社会福祉の概要 ア　社会福祉の意義と役割
3	○単元名 進級に向けて ○主な内容 自己理解に関すること 1年の振り返り 履歴書作成	3/10 ～ 3/18 6　h 【担当者】 中川	知識 技能	・様々な側面から勤労の意義について理解する。（経済的側面、社会的側面、精神的側面、自己成長や自己実現など） ・様々な側面から自分のことについて理解する。（性格や価値観、得意不得意、興味など）	職業　2段階 A職業生活 イ職業 (ｲ)㋔職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕 職業　2段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めること。　〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・様々な側面から自分が働きたい理由（職種や形態など）を考え、表現する。 ・自他の具体的な成長や具体的な改善点を考え、表現する。	職業　2段階 A職業生活 イ職業 (ｲ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 職業　1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ｲ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・活動に主体的に参加し、進級するにあたっての気持ちや言動の変化を考える。 ・活動に主体的に参加し、自他の具体的な成長を認め合う。	職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ｱ)勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 福祉　(1)社会福祉の概要 ア　社会福祉の意義と役割
通年	○単元名 進路の学習（10h） ○主な内容 自己理解、職業理解 実習に関すること 事業所説明会	6/25 1-4h 9/2 2-4h 9/3 3.4h 3/4 3.4h	知識 技能	・希望する進路や将来の生活を具体的に捉え、自己理解や職業理解を深め、進路選択に関連付ける。 ・社会人として求められる資質や能力について理解する。	職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ｳ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ｱ)勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・自分の得意不得意や興味関心などを考え、表現する。 ・社会人として求められる資質や能力について分析し、表現する。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 (ｱ)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕 職業　1段階 A職業生活 イ職業 (ｱ)㋑職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・活動に主体的に参加し、自分の働き方や生き方について考える。 ・活動に主体的に参加し、他者からの評価を基に自分のすべきことを考える。	福祉　(1)社会福祉の概要 ア　社会福祉の意義と役割 福祉　(1)社会福祉の概要 イ　社会福祉サービスの基礎

令和　8　年度　　第　3　学年　【生活単元学習】年間指導計画

作成担当者　　教諭　深田　佳祐

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	基礎的な知識や技能、習慣を身に付ける。
	【思考・判断・表現】	活動の選択や判断、工夫を行い、相手に伝わるような伝え方で表現する。
	【学びに向かう力　等】	主体的に活動に参加するとともに、よりよい生活に向けた方策の課題解決に取り組んだり、自己肯定感を育んだりする。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4・5	○単元名 見学旅行事前学習 ○主な内容 自主研修のコース検討 しおりの読み合わせ（目的、ルール、旅程等） 見学旅行5/19（火）～5/22（金）	4/20（月） ～ 5/18（月） 15　h 【担当者】 ○深田 殿山 五十嵐	知識技能	見学旅行の目的と行程の関係を理解し、活動に見通しをもち集団の中で自分の考えを伝え、互いの意見を調整しながらより良い行動を選択しようとする 見学旅行の目的を知り、その達成のために、行程を把握したり集団の中で自他の考えを認めたりすることができる。	社会 社会	1段階 イ公共施設の役割と制度（ア）公共施設の役割　㋐生活に関係の深い公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。〔知識・技能〕 2段階 イ公共施設の役割と制度（ア）公共施設の役割　㋑地域における公共施設や公共物の利用の仕方を調べ，適切な活用を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	見学旅行の目的を踏まえ、話し合いの状況に応じて自分の考えや理由を分かりやすく伝えるとともに、他者の意見を比較・調整しながらより良い結論を導こうとする。 見学旅行の目的達成のために、活発な話し合いが行われるよう、場や状況に応じて自分の意見を表現することができる。	社会 家庭	2段階 ア社会参加ときまり（ア）社会参加するために必要な社会生活　㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 C消費生活・環境 ア消費生活　（ア）㋐購入方法や支払方法の特徴が分かり，計画的な金銭管理の必要性に気付くこと。〔知識・技能〕
			態度	集団行動の目的を踏まえて、自分の役割を果たすとともに、周囲の状況を確認しながら他者と進んで協力し、活動が円滑に進むように行動しようとする。 集団活動が効果的に進むように、自分の役割を理解し、他者と協力しようとする。		
5・6	○単元名 見学旅行事後学習 ○主な内容 見学旅行の振り返り 掲示物やスライド等の作成 学んだことや感じたことなどのまとめ	5/25（月） ～ 6/1（月） 8　h 【担当者】 ○深田 殿山 五十嵐	知識技能	見学旅行で経験したことや感じたことを、目的や相手、表現方法に応じて、分かりやすく表現するために、話題の中心となる部分とそれ以外の部分の関係を理解することができる。 見学旅行で経験したことや感じたことについて、伝える相手や目的を意識しながら、出来事の順序や内容を整理して表現することができる。	社会 社会 社会	2段階 ア社会参加ときまり（イ）社会生活を営む上で大切な法やきまり　㋑社会の慣習，生活に関係の深い法やきまりの意義と自分との関わりについて考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 ア社会参加ときまり（ア）社会参加するために必要な社会生活　㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 イ公共施設の役割と制度（ア）公共施設の役割　㋑生活に関係の深い公共施設や公共物の利用の仕方を調べ，適切な活用を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	伝える相手や目的を意識して内容の重点を考え、話す内容や表現方法を自ら工夫しながら、分かりやすく伝えることができる。 見学旅行を振り返り、伝えたい内容を明確にし、効果的に伝わるように話す順番や表現の仕方を工夫することができる		
			態度	学習目的や伝える相手に応じて、内容の選び方や表現方法を自ら工夫し、より分かりやすく効果的に伝えようとする。 学習目的を踏まえ、他者に伝えることを想定し、より効果的に表現しようとしている。		
6・7	○単元名 余暇の過ごし方 消費者の権利と責任 進路の学習②（1h） ○主な内容 余暇の使い方 契約、決済手段、生活費 休憩中の過ごし方	6/25（木） ～ 7/9（木） 10　h 【担当者】 ○吉田 鈴木	知識技能	複数の決済手段の特徴（利便性や注意点）を理解し、適切に選択できる。 余暇の種類やお金の使い方、契約、決済の基本的な仕組みを理解することができる。	家庭 家庭	1段階 A家族・家庭生活 ウ家庭生活における健康管理と余暇　（ア）健康管理や余暇の有効な過ごし方について理解し，実践すること。〔知識・技能〕 2段階 A家族・家庭生活 ウ家庭生活における健康管理と余暇　（イ）健康管理や余暇の有効な過ごし方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	生活全体を見通して、余暇、支出、貯蓄のバランスを考えた計画を立てることができる。 契約や支払いの場面で、安全な選択について考え、表現することができる。	家庭 家庭	2段階 C消費生活・環境 イ消費者の基本的な権利と責任　（ア）消費者の基本的な権利と責任，自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解すること。〔知識・技能〕 2段階 C消費生活・環境 ア消費生活　（イ）物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	将来の生活を見据え、計画的な余暇や金銭管理を実践しようとする。 適切な消費行動を意識し、約束やルールを守って行動しようとする。	職業 情報	2段階 A職業生活 イ職業　（イ）㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕 2段階 A情報社会の問題解決　イ（ア）目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕
7・8・9	○単元名 前提実習事前学習 ○主な内容 実習に関する基本的な事項の確認 実習に向けての心構え 目標の設定理由、達成のための手立ての検討 決意発表会の準備 9/3（木）PM決意発表会予定	7/13（月） ～ 9/3（木） 13　h 【担当者】 ○五十嵐 吉田 後藤	知識技能	前提実習の目的や内容を踏まえ、自分の得意なことや課題、実習先の仕事内容や求められる行動を関連付けて理解し、実習に向けて自分に必要な行動や目標を考えることができる。 前提実習の目的や内容、自分自身のことや実習先のことについて理解を深めることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業　（ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業　（ア）㋑職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	実習の目的や仕事内容、自分の得意なことや課題を関連付けて理解し、働くことの意義や責任について考えるとともに、実習を充実させるために必要な行動や心構えを主体的に整理することができる。 実習の目的や内容、自分自身に関して理解することで、勤労観を深めたり、実習中の留意事項や心構えについて考えることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業　（イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業　（イ）㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	実習の目的や自分の課題を踏まえて、実習で達成したい具体的な目標を主体的に設定し、その理由や達成のための行動を整理して分かりやすく表現することができる。 実習の目的を踏まえ、具体的な目標を考えたり、それを的確に表現したりしようとする。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義　（イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義　（ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標		合わせている主な教科・領域　等
10	○単元名 前提実習事後学習 ○主な内容 実習の振り返りや自己評価のまとめ 実習先からの評価のまとめ 他生徒との情報交流 礼状作成(国語) 報告会準備 10/22(木)PM報告会予定	10/5(月) ～ 10/22(木) 11　h 【担当者】 ○五十嵐 吉田 後藤	知識 技能	前提実習で経験したことや知り得たことを振り返り、自分の成果や課題を客観的に整理するとともに、今後の学校生活や就労に向けて改善点や具体的な行動目標を考えることができる。 前提実習で経験したことや知り得たことを振り返り、自己評価や他者評価を基に、成果や課題を理解することができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	実習での経験や評価を基に、自分の成果と課題を具体的に整理するとともに、伝える相手や目的を意識して内容や表現方法を工夫しながら分かりやすく表現することができる。 実習での自身の成果と課題についてまとめたり、まとめたことを効果的に表現したりすることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現すること。 〔思考判断表現〕
			態度	実習での経験や評価を基に、自分の成果と課題を客観的に整理するとともに、今後の学校生活や将来の働き方に生かすための具体的な行動や目標を主体的に考え、実践しようとする。 実習での成果や課題を、客観的に捉えたり今後の生活に生かそうとしたりする。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 B情報機器の活用 イ情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ，コンピュータ等の情報機器を扱い，収集した情報をまとめ，考えたことについて適切に表現すること。〔思考判断表現〕
10	○単元名 防災学習 ○主な内容 地震や台風、火災などの身近な災害の仕組み 防災学校の振り返り 1日防災教室10/27(火)	10/26(月) ～ 10/29(木) 4　h 【担当者】 ○後藤 鈴木	知識 技能	災害時の適切な避難方法について知ることができる。 防災の基本的な知識や気候変動の仕組みと影響について理解し、自分や家族の命を守るために必要な知識や技能を身に付けることができる。	社会 社会	1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ア)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋐自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや，自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ア)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋒災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	様々な具体的な対策を学習し、正しい対応を理解することができる。 気候変動対策や防災対策について、自分にできることを考え、友達と意見を整理・共有しながら、共通の考えをまとめることができる。	社会 社会	2段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ア)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋐自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。〔知識・技能〕 2段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ア)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋑国土の環境保全について，自分たちにできることなどを考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	災害を身近なものと理解し、防災上の課題や解決策を考えようとする。 防災や気候変動の問題を自分ごととして捉え、身近な生活と結び付けながら主体的に学ぶことで、今後の生活で生かそうとする態度を育てる。	情報 理科	2段階 A情報社会の問題解決　イ(ア)目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 B地球・自然 イ天気の変化 (ア)㋑天気の変化は，映像などの気象情報を用いて予想できること。〔知識・技能〕
1・2	○単元名 卒業に向けて ○主な内容 3年間の振り返り 卒業後に向けて	1/25(月) ～ 2/15(月) 13　h 【担当者】 ○深田 吉田 五十嵐 後藤	知識 技能	卒業後の生活を具体的に想定し、必要な知識や技能の習得状況を整理するとともに、今後身に付ける必要のある内容や方法を理解し、生活の中で活用することができる。 卒業後の生活をより現実的に捉え、必要な知識や技術が身に付いているか確認したり、これから習得したほうが良いことを知ることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	社会生活に必要な知識や技能について自分の状況を客観的に分析し、課題や改善点を明確にするとともに、それらを維持・向上させるための具体的な行動や計画を考え、分かりやすく表現することができる。 社会の中で生きる上で必要な知識や技術が身に付いているかを的確に判断したり、それらを維持、向上させる方法を考えたりすることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	これまでの学習や経験を基に自分の成果や課題を主体的に受け止め、他者の意見も参考にしながら、卒業後の生活や将来に向けて自分が大切にしたいことや目標を考え、実現しようとする。 これまでの学習の成果や課題を振り返り、自他を認め合いながら今後の自己の在り方について考えようとする。	職業 情報	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕 2段階 A情報社会の問題解決　イ(イ)情報に関する身近で基本的な，法規や制度及びマナーの意義，情報社会において個人の果たす役割や責任，情報モラルなどについて，それらの背景を捉え，考えること。〔思考判断表現〕
通年	○単元名 進路の学習 4/28(火)進路ガイダンス 6/25(木)② 7/16(木)職業相談、求職登録 8/31(月)③,④ 12/21(月)⑤,⑥ 1/18(月)⑦,⑧ 1/21(木)⑨,⑩ 2/18(木)⑪, ⑫ 2/22(月)⑬, ⑭	4/9(木) ～ 2/22(月) 14　h 【担当者】 進路担当	知識 技能	希望する進路や将来の生活を具体的に捉え、自己理解や職業理解を深めるとともに、社会人として求められる資質・能力を理解し、それらを自分の生活や進路選択に関連付けて整理することができる。 希望する進路の実現に向け、自己理解を深めたり、職業観を豊かにしたりするとともに、社会人としての資質・能力について理解する。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	社会人に求められる資質・能力について自分の現状を踏まえて分析し、身に付けたり向上させたりするための具体的な方法や行動を考え、自分の考えを整理して表現することができる。 社会人に求められる資質・能力について、それらを身に付けたり向上させたりする方法や有用性について考えることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
			態度	自分の人生観や職業観を深めながら、他者との関わりや学習経験を通して自己の進路について主体的に考え、将来の生き方や働き方の実現に向けて行動しようとする。 より良く生きるために自身の人生観や職業観を豊かにするために、主体的に考えたり他者と関わったりしようとする。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋓職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えること。〔思考判断表現〕 2段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習で課題の解決について考えたことを表現すること。 〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　1　学年　【総合的な探究の時間】年間指導計画

作成担当者　　教諭　田中　綾子

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	探究活動の過程ををとおして、事実的知識や技能を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	探究の見方・考え方を働かせながら、それぞれの探究のプロセスで必要な資質や能力を育成することができる。
	【学びに向かう力　等】	自他に関わる心情や態度を考えながら、探究活動に取り組むことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		関連している主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 地域学習①（今金Ⅰ） ○主な内容 探究の流れについて 今金町について ・町に関する情報収集 ・今金町の良いところや発展に向けた課題 ・町内施設への挨拶	4/17 ～ 4/24 8　h 【担当者】 加賀谷 田中	知識 技能	・探究活動の流れ（プロセス）を理解する。 ・今金町の良さや課題など町に関することについて情報収集する。	国語 国語 社会 社会 職業 情報	1段階 A 話すこと・聞くこと　イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 1段階 B 書くこと　ア相手や目的を意識して，書くことを決め，集めた材料を比較するなど，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕 1段階 イ公共施設の役割と制度（ア）公共施設の役割　㋐生活に関係の深い公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。〔知識・技能〕 1段階 イ公共施設の役割と制度（ア）公共施設の役割　㋑生活に関係の深い公共施設や公共物の利用の仕方を調べ，適切な活用を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義　（ア）勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ（ア）目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・今金町に関する課題を設定する。 ・必要な情報を収集し、伝えたいことを明確にしてまとめる。		
			態度	・探究活動をとおして、異なる多様な意見を受け入れる。 ・課題解決に向けた、探究活動に取り組む。		
6	○単元名 地域学習②（今金Ⅱ） ○主な内容 地域学習（町内外） ・伝統、文化（歴史的建造部や史跡） ・地域資源（水質、防災、歴史、エネルギー） 学年行事：地域学習（ピリカアウトドア）	6/5 ～ 6/26 16　h 地域学習＋6 【担当者】 鈴木 加賀谷	知識 技能	・力を合わせ、目的の実現に向けて取り組む。 ・今金町に関する伝統や文化、地域資源について情報収集する。	国語 国語 数学 社会 理科 情報	1段階 A 話すこと・聞くこと　イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 1段階 B 書くこと　イ書く内容の中心を決め，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えること。〔思考判断表現〕 1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析　㋐目的に応じてデータを集めて分類整理し，データの特徴や傾向に着目し，問題を解決するために適切なグラフを選択して読み取り，その結論について多面的に捉え考察すること。〔思考判断表現〕 1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活（ア）我が国の国土の自然環境と国民生活　㋐災害の種類や発生の位置や時期，防災対策などに着目して，国土の自然災害の状況を捉え，自然条件との関連を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 B地球・自然 ア流れる水の働きと土地の変化（ア）㋐雨の降り方によって，流れる水の速さや量は変わり，増水により土地の様子が大きく変化する場合があること。〔知識・技能〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ（ア）目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・適切に課題設定する。 ・様々な問題の事実や関係を把握し、自分の意見をもつ。		
			態度	・探究活動をとおして、異なる多様な意見を受け入れる。 ・自他のよさを認め特徴を生かしながら、協同して解決に向けた探究に取り組む。		

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		関連している主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
10・11	○単元名 学校祭単元 ○主な内容 学校祭テーマに関する探究活動 発表に向けた制作、原稿作成 発表準備 学校行事：学校祭	10/16 ～ 11/19 15　h 【担当者】 鈴木 加賀谷	知識 技能		国語 国語	1段階 A 話すこと・聞くこと　エ相手に伝わるように，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫すること。〔思考判断表現〕 1段階 A 話すこと・聞くこと　オ目的や進め方を確認し，司会などの役割を果たしながら話し合い，互いの意見の共通点や相違点に着目して，考えをまとめること。〔思考判断表現〕 テーマを受けて今後追加
			思考 判断 表現			
			態度			
2	○単元名 SDGsについて① ○主な内容 SDGsに関する基礎基本（理念や目標等） 学校で取り組めるSDGsについて探究活動	2/2 ～ 2/19 8　h 【担当者】 加賀谷 中島	知識 技能	・SDGsに関する基礎的な知識を身に付ける。 ・日本国内や身近なところで行われているSDGsの取り組みを知る。	国語 社会 社会 理科 理科 家庭	1段階 A 話すこと・聞くこと　イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 1段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活（ア）我が国の国土の自然環境と国民生活　㋑関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに，公害が国土の環境や国民の生活に影響を及ぼすことを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 エ産業と生活（ア）我が国の農業や水産業における食料生産　㋐我が国の食料生産は，自然条件を生かして営まれていることや，国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。〔知識・技能〕 2段階 A生命 ア人の体のつくりと働き（ア）㋐体内に酸素が取り入れられ，体外に二酸化炭素などが出されていること。〔知識・技能〕 2段階 A生命 ウ生物と環境（ア）㋐生物は，水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていること。〔知識・技能〕 2段階 C消費生活・環境 イ消費者の基本的な権利と責任（イ）身近な消費生活について，自立した消費者として責任ある消費行動を考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・学校で取り組めるSDGsの取り組みを考え、自分の意見をもつ。 ・課題解決を目指して、事実を比較したり、因果関係を推測したりして考える。		
			態度	・探究をとおして、異なる多様な意見を受け入れ尊重する。 ・探究をとおして、社会の形成者としての自覚をもって、社会に参画・貢献しようとする姿勢が見られる。		

令和　8　年度　　第 2 学年 【総合的な探究の時間】年間指導計画

作成担当者　　教諭　中川 千波

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【 知 識 ・ 技 能 】	探究活動の過程ををとおして、事実的知識や技能を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	探究の見方・考え方を働かせながら、それぞれの探究のプロセスで必要な資質や能力を育成することができる。
	【学びに向かう力　等】	自他に関わる心情や態度を考えながら、探究活動に取り組むことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		関連している主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 国際理解 ○主な内容 国際問題（環境、貧困、平和等）	4/15 ～ 4/16 5　h 【担当者】 横畠	知識 技能	・探究活動の流れ（プロセス）を理解する。 ・世界の多様な文化や歴史などを理解する。	国語 国語	1段階 A 話すこと・聞くこと イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 1段階 B 書くこと ア相手や目的を意識して，書くことを決め，集めた材料を比較するなど，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・個人の生活と国家の両面から課題を設定する。 ・必要な情報を収集し、伝えたいことを明確にしてまとめる。	社会 社会	1段階 カ外国の様子 (ｱ)グローバル化する世界と日本の役割 ㋑外国の人々の生活の様子などに着目して，日本の文化や習慣との違いについて考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 カ外国の様子 (ｱ)グローバル化する世界と日本の役割 ㋑地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して，国際社会において我が国が果たしている役割を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・探究活動をとおして、異なる多様な意見を受け入れる。 ・課題解決に向けた、探究活動に取り組む。	職業 情報	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ｱ) 勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(ｱ) 目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		関連している主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
11	○単元名 学校祭 ○主な内容 学校祭テーマに関する探究活動 発表に向けた制作、原稿作成 発表準備 学校行事：学校祭	11/4 ～ 11/25 19　h 【担当者】 横畠	知識 技能	・学校祭の目的を理解した上で、発表内容や方法、自他の役割に沿って仲間と協力し合いながら活動することができる。 ・発表内容を知ることができる。	国語 国語	1段階 A 話すこと・聞くこと エ相手に伝わるように，言葉の抑揚や強弱，間の取り方などを工夫すること。〔思考判断表現〕 1段階 A 話すこと・聞くこと オ目的や進め方を確認し，司会などの役割を果たしながら話し合い，互いの意見の共通点や相違点に着目して，考えをまとめること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・発表内容において、見せ方や伝え方を工夫しながら発表することができる。	社会 社会	2段階 オ我が国の国土の様子と国民生活，歴史 (ｱ)我が国の国土の様子と国民生活 ㋐世界における我が国の国土の位置，国土の構成，領土の範囲などを大まかに理解すること。〔知識・技能〕 2段階 カ外国の様子 (ｱ)グローバル化する世界と日本の役割 ㋐我が国は，平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり，諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・自分の意見を伝えながら、発表内容について考えることができる。 ・よりよい発表にするために、理由を添えて自分の考えを構成したり、他者の意見を参考にしながら内容や資料を修正・改善したりする。	情報 情報	2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　ア(ｱ) 情報通信ネットワークの基本的な仕組みや情報セキュリティを確保するための基本的な方法について理解すること。〔知識・技能〕 2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　ア(ｳ) データを表現，蓄積するための基本的な表し方と，データを収集，整理，分析する基本的な方法について理解し，基礎的な技能を身に付けること。〔知識・技能〕
1・2	○単元名 SDGsについて② ○主な内容 国際理解（世界で起きていること、自分の行動）	1/20 ～ 1/28 9　h 【担当者】 米倉	知識 技能	・SDGsに関する基礎的な知識を身に付ける。 ・各国の文化的・社会的背景の違いについて理解する。	国語 社会	1段階 A 話すこと・聞くこと イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 2段階 カ外国の様子 (ｱ)グローバル化する世界と日本の役割 ㋑地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して，国際社会において我が国が果たしている役割を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・諸課題が自分たちの地域社会にどのような影響を及ぼしているかを分析する。 ・課題解決を目指して、事実を比較したり、因果関係を推測したりして考える。	社会 理科	2段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋑国土の環境保全について，自分たちにできることなどを考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A生命 ウ生物と環境 (ｱ)㋐人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕
			態度	・探究をとおして、異なる多様な意見を受け入れ尊重する。 ・探究をとおして、社会の形成者としての自覚をもって、社会に参画・貢献しようとする姿勢が見られる。	理科	2段階 A生命 ウ生物と環境 (ｲ)生物と環境について調べる中で，生物と環境との関わりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕
2・3	○単元名 地域学習（首都） ○主な内容 首都（東京）における探究活動 ・伝統・文化 ・地域課題 ・環境・自然 ・交流・コミュニティ	2/3 ～ 3/3 11　h 【担当者】 大槻	知識 技能	・首都の課題や伝統、文化などの現状を知る。 ・首都の様々な取り組みや活動について知る。	国語 国語	1段階 A 話すこと・聞くこと イ目的に応じて，話題を決め，集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。〔思考判断表現〕 1段階 B 書くこと イ書く内容の中心を決め，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・複雑な問題状況の中から、適切に課題を設定する。 ・必要な情報を収集して、類別に蓄積する。	数学 社会	1段階 Dデータの活用 アデータの収集とその分析 ㋐目的に応じてデータを集めて分類整理し，データの特徴や傾向に着目し，問題を解決するために適切なグラフを選択して読み取り，その結論について多面的に捉え考察すること。〔思考判断表現〕 1段階 イ公共施設の役割と制度 (ｲ)制度 ㋐我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・自他のよさを認め特徴を生かしながら、協同して解決に向けた探究活動に取り組む。 ・探究をとおして、自己の在り方生き方を考えながら、将来社会の理想を実現しようとする。	社会 情報	2段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋑国土の環境保全について，自分たちにできることなどを考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A情報社会の問題解決　イ(ｱ) 目的や状況に応じて，身近にある情報や情報技術を活用して問題を知り，問題を解決する方法について考えること。〔思考判断表現〕

※授業イメージ

探究のプロセスを基に探究活動の実施。また、単元に関しては事後やまとめに時間が取れるように検討する。

令和　8　年度　　第　3　学年　【総合的な探究の時間】年間指導計画

作成担当者　　教諭　深田　佳祐

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	探求活動の過程をとおして、事実的知識や技能を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	探求の見方・考え方を働かせながら、それぞれの探求のプロセスで必要な資質や能力を育成することができる。
	【学びに向かう力　等】	自他に関わる心情や態度を考えながら、探究活動に取り組むことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		関連している主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 地域学習Ⅰ（首都①） ○主な内容 日本の中心としての役割 東京の地域別課題	4/8（木） ～ 4/16（木） 6　h 【担当者】 ○鈴木 深田	知識 技能	日本の首都としての役割や機能について理解するとともに、東京の地域ごとの特徴や課題について知り、関連する内容を理解することができる。 日本の中心としての役割と東京の地域ごとの特徴や課題との関係を関連付けて理解し、その背景や理由について整理し、説明することができる。	国語 国語	2段階 イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方 (ｲ)情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。〔知識・技能〕 2段階 A 話すこと・聞くこと エ資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	東京の地域ごとの課題について、特徴を踏まえて考え、自分なりの考えを表現することができる。 東京の地域ごとの課題について、多面的に比較・検討し、首都としての役割との関係を踏まえ課題の要因や解決の方向性を考え、その理由を明確にして分かりやすく表現することができる。	社会 情報	2段階 イ公共施設の役割と制度 (ｱ)公共施設の役割 ㋐地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。〔知識・技能〕 2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　ア(ウ)データを表現，蓄積するための基本的な表し方と，データを収集，整理，分析する基本的な方法について理解し，基礎的な技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			態度	首都である東京の役割や課題を自分ごととして捉え、自分たちの地域や生活との違いや共通点に気付きながら主体的に学習に取り組もうとする。 首都である東京の課題を自分ごとして捉え、自分たちの地域や生活との違いや共通点に気付きながら、よりよい社会の在り方ついて主体的に考えようとする。		
6	○単元名 地域学習Ⅱ（首都②） ○主な内容 北海道と東京の違い POP作り テーマ別観光マップ作成	6/4（木） ～ 6/22（月） 14　h 【担当者】 ○殿山 深田 五十嵐	知識 技能	見学旅行で得た情報を基に北海道と東京の特徴や違いについて理解し、観光資源や地域の特色を整理することができる。 見学旅行で得た情報や資料を基に、北海道と東京の特徴や違いを関連付けて理解するとともに、それぞれの地域の良さや課題を整理し、観光の視点から活用することができる。	国語 国語	2段階 B 書くこと ア目的や意図に応じて，書くことを決め，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にすること。〔思考判断表現〕 2段階 A 話すこと・聞くこと エ資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	北海道と東京の違いを踏まえて、伝えたい内容を考え、POPや観光マップなどで分かりやすく表現することができる。 北海道と東京の違いや特徴を比較・分析し、伝える相手や目的を意識して内容を選択するとともに、効果的な構成や表現方法を工夫しながらPOPや観光マップなどで分かりやすく表現することができる。	情報 情報	2段階 B情報通信ネットワークとデータの活用　イ(イ)コミュニケーションの目的に合わせて，適切かつ効果的な情報デザインを考えること。〔思考判断表現〕 2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　イ(ウ)データの収集，整理，分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し，実行し，振り返り，表現を見直すこと。〔思考判断表現〕
			態度	見学旅行での経験を基に、地域の特徴や違いに関心をもち、より分かりやすく伝えようと主体的に学習に取り組もうとする。 見学旅行での経験を自分ごととして捉え、地域の良さや違いを他者に伝えるために、内容や表現を工夫したり、他者と協力して改善したりしながら主体的に学習に取り組もうとする。	社会	2段階 イ公共施設の役割と制度 (ｱ)公共施設の役割 ㋐地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。〔知識・技能〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		関連している主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
11	○単元名 学校祭 ○主な内容 発表テーマに応じた調べ学習及び発表練習 プレゼンテーション資料等の視覚資料の作成	11/2(月) ～ 11/26(木) 13　h 特時で＋8h 【担当者】 ○殿山 五十嵐 後藤	知識 技能	学校祭での発表の目的や形態を知るとともに、それに適した題材や発表の仕方を知ることができる。 発表内容や方法を知ることができる。	社会 社会	2段階 オ我が国の国土の様子と国民生活，歴史 (ｱ)我が国の国土の様子と国民生活 ㋐世界における我が国の国土の位置，国土の構成，領土の範囲などを大まかに理解すること。〔知識・技能〕 2段階 オ我が国の国土の様子と国民生活，歴史 (ｲ)我が国の歴史上の主な事象 ㋑世の中の様子，人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して，我が国の歴史上の主な事象を捉え，世の中の様子の変化を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	学校祭の発表の目的や観客を意識しながら、内容や表現方法を主体的に工夫し、より分かりやすく伝わる発表を実現することができる。 学校祭での発表の目的や形態を踏まえ、より効果的に発表するための工夫の仕方を考えたり、実行したりすることができる。	社会 社会	2段階 カ外国の様子 (ｱ)グローバル化する世界と日本の役割 ㋐我が国は，平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり，諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。〔知識・技能〕 2段階 カ外国の様子 (ｱ)グローバル化する世界と日本の役割 ㋑地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して，国際社会において我が国が果たしている役割を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	より良い発表になるように、自分の考えを理由と共に伝えたり、他者の意見を参考にして考えを深めたりしながら、協力して内容を改善しようとする。 より良い発表ができるように自分の考えを深めたり、他者と交流したりする。	情報 情報	2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　ア(ウ)データを表現，蓄積するための基本的な表し方と，データを収集，整理，分析する基本的な方法について理解し，基礎的な技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　イ(ウ)データの収集，整理，分析及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し，実行し，振り返り，表現を見直すこと。〔思考判断表現〕
11・12	○単元名 SDGsに関する学習 ○主な内容 17目標の定着 消費者目線のSDGs 対立するSDGsを考える 自分の生活を変えるSDGs 社会に働きかけるSDGs	11/30(月) ～ 12/21(月) 13　h 【担当者】 ○吉田 鈴木	知識 技能	SDGsの目標や社会問題について理解するとともに、それらと自分たちの生活の関わりに気付き、関連する情報を整理することができる。 SDGsの目標や社会課題について理解を深めるとともに、それらと自分たちの生活や社会との関係を具体的に関連付けて捉え、課題の背景や解決に向けた取り組みを整理し、活用することができる。	国語 国語	2段階 B 書くこと エ引用したり，図表やグラフなどを用いたりして，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。〔思考判断表現〕 2段階 A 話すこと・聞くこと エ資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	SDGsに関する課題について、自分たちの生活との関係を踏まえて考え、より良い解決方法や行動について自分の考えを表現することができる。 SDGsに関する課題について、多面的に捉えて比較・検討し、解決に向けた具体的な行動や選択を判断するとともに、その理由や根拠を明確にして、相手や目的に応じて分かりやすく表現することができる。	社会 社会	2段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋐自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。〔知識・技能〕 2段階 ウ我が国の国土の自然環境と国民生活 (ｱ)我が国の国土の自然環境と国民生活 ㋑国土の環境保全について，自分たちにできることなどを考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	SDGsに関心をもち、自分たちの生活との関わりを考えながら、課題の解決に向けて主体的に学習に取り組もうとする。 SDGsに関する課題を自分事として捉え、よりよい社会の実現に向けて、自分にできる行動を主体的に考え、実践したり周囲に働きかけようとしたりする。	理科 情報	2段階 A生命 ウ生物と環境 (ｲ)生物と環境について調べる中で，生物と環境との関わりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 C情報通信ネットワークとデータの活用　ア(ウ)データを表現，蓄積するための基本的な表し方と，データを収集，整理，分析する基本的な方法について理解し，基礎的な技能を身に付けること。〔知識・技能〕

令和　8　年度　　第　1　学年　【作業学習（窯業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　垂石　純尚

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	窯業作業をとおして、確実性や巧緻性を高めたり、職業生活に必要な適切な態度を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	働く上での自他の課題に気付き、改善して取り組むことができる。
	【学びに向かう力　等】	窯業作業をとおして、確実性や巧緻性を高めたり、職業生活に必要な適切な態度を身に付けることができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 作業学習について ○主な内容 学年の作業学習オリエンテーション 清掃講習 窯業科のオリエンテーション 作業学習で大切なこと 入退室や清掃の実践 お皿ができるまでの過程 玉づくりでそばちょこ作り	4/13 ～ 4/27 17　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	作業学習について考える学習をとおして、職業生活に必要な知識を理解することができる。 清掃をする意義や内容について理解し、正しく道具を扱うことができる。	職業 流通	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕 (4)清掃 ア　清掃業務の内容と特徴
			思考 判断 表現	作業の中で、時と場合に応じて技能を活用することができる。 効率の良い方法について考える学習をとおして、仲間と協力する必要さに気付き、言葉を掛け合いながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
5 ・ 6	働く上で必要な力について ○主な内容 手順どおり取り組む 挨拶・返事・礼儀 報連相 製作について 学校説明会 技能の向上 プール清掃	5/11 ～ 6/29 58　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	決められた作業手順を正確に行うことができる。 道具の役割を理解し、正しく使用することができる。	職業 工業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程
			思考 判断 表現	作業日誌をとおして、自分の課題や次に取り組むべき目標を明確にすることができる。 一つ一つの動作を正確に手早く行うために、道具の配置や動きの導線を考えて取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
7 ・ 8	○単元名 作業強化日に向けて 現場実習に向けて ○主な内容 日直のリーダー制導入 自分たちで考え動く場の設定 作業をとおした自己理解 技能の向上	7/1 ～ 8/24 33　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	自分の長所や短所から課題を設定し、目標をもって取り組むことができる。 粘土の性質を理解し、適切に粘土を扱うことができる。	職業 工業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 (4)セラミック加工による製品ア　セラミックスの種類と特徴
			思考 判断 表現	効率の良い方法について考える学習をとおして、仲間と協力する必要さに気付き、言葉を掛け合いながら取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
9	○単元名 作業強化日 現場実習 ○主な内容 作業強化日 現場実習	9/2 ～ 9/17 47　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	普段の作業学習で身に付けた挨拶や返事を実習や作業強化日の場面で発揮することができる。	職業 職業	1段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解すること。　〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	実際の経験をとおして、自分の長所や短所を見つめ直し、今後の学校生活にどのように生かしていくかを文章でまとめることができる。	職業 職業	1段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現すること。　〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等	
10 ・ 11	○単元名 学校祭 ○主な内容 販売について 他者目線になって行動する 販売会準備 反省を踏まえた自己理解 今後に向けて	10/1 ～ 11/28 68　h 垂石 穴田	知識 技能	販売の特徴を理解し、販売の手順や方法など販売業務に関する技術を身に付けることができる。	流通	(3)販売　ア　販売業務の内容と特徴
			思考 判断 表現	販売に必要な力を理解し、状況に合わせて技能を活用することができる。	流通	(3)販売 イ　販売の方法
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
12	○単元名 製品のアイデア ○主な内容 製品のアイデアを考える 消費者目線で考える。 1年案業科の作業学習の課題について話し合い、今後の展望を考える	12/2 ～ 12/24 30　h 垂石 穴田	知識 技能	商品の売れ行きから、どのような商品が手に取ってもらえるかを理解することができる。	流通	(3)販売 ア　販売業務の内容と特徴
			思考 判断 表現	集団としての課題を明確にし、改善策を共有することができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
1 ・ 2	○単元名 販売実習に向けて 作業強化日に向けて ○主な内容 長所と課題について 販売について 1年間のまとめ	1/18 ～ 2/25 45　h 垂石 穴田	知識 技能	自分の長所や短所から課題を設定し、目標をもって取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	効率の良い方法について考える学習をとおして、仲間と協力する必要さに気付き、言葉を掛け合いながら取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
3	○単元名 販売実習 作業強化日 ○主な内容 長所と課題について 販売について 1年間のまとめ	3/1 ～ 3/18 40　h 垂石 穴田	知識 技能	販売の特徴を理解し、販売の手順や方法など販売業務に関する技術を身に付けることができる。	職業 流通	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕 (3)販売 ア　販売業務の内容と特徴
			思考 判断 表現	販売に必要な力を理解し、状況に合わせて技能を活用することができる。	流通	(3)販売 イ　販売の方法
			態度	作業学習をとおして、働くことについて理解を深め、他の場面でも実践しようとする態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

他　令和　8　年度　　第　1　学年　【作業学習（窯業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　垂石　純尚

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	【知識・技能】	窯業の作業を通じて、働くうえで必要となる基礎的・基本的な知識・技能を理解することができる。
	【思考・判断・表現】	協働することを通じて働き方を考えるとともに、望ましいコミュニケーションの方法を探究することができる。
	【学びに向かう力　等】	学習全体をとおして、働くことの喜びや大変さを実感し、将来の進路選択・実現に向けた意欲をもつことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5	○単元名 ・オリエンテーション ・窯業作業について ・必要な力について ○主な内容 ・清掃業務 ・粘土について	5/11 ～ 5/29 6　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。 場面が変わっても、基本的な挨拶や自分から仕事に取り組む力の必要性について気付くことができる。	工業 職業	(4)セラミック加工による製品 1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	場面が変わっても、身に付けてきた態度面の技能を発揮することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	窯業作業から、自分の力を見つめ直し別の場面で生かしていこうと言う態度を育てる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 製作について ○主な内容 ・板づくり ・道具の準備	6/1 ～ 6/30 8　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。	工業	(4)セラミック加工による製品　イ　各種の工具や機械などの操作
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
				場面が変わっても、身に付けてきた態度面の技能を発揮することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
7・8・9	○単元名 製作について ○主な内容 ・石膏型での製作 ・素焼きの処理 ・撥水剤	7/1 ～ 9/30 8　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。	工業	(4)セラミック加工による製品　イ　各種の工具や機械などの操作
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
				場面が変わっても、身に付けてきた態度面の技能を発揮することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
10・11	○単元名 製作について 販売会に向けて ○主な内容 ・釉薬掛け ・本焼き後の処理 ・販売会の準備	10/1 ～ 10/30 12　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	正しい工程で釉薬掛けをすることができる。	工業	(4)セラミック加工による製品ウ　セラミック製品を製造する工程
			思考 判断 表現	作業をしやすいように場を整えるなど、効率良く作業することができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕
				場面が変わっても、身に付けてきた態度面の技能を発揮することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
12・1・2	○単元名 製作について ○主な内容 ・石膏型での製作 ・水引き体験 ・素焼き後の処理 ・釉薬掛け ・本焼き後の処理	11/2 ～ 11/30 16　h 【担当者】 垂石 穴田	知識 技能	道具を活用し、工程どおりに製作することができる。	工業	(4)セラミック加工による製品ウ　セラミック製品を製造する工程
				焼き上がった後の姿を考えて、適切に粘土を扱うことができる。	工業	(4)セラミック加工による製品
			思考 判断 表現	粘土の量や製作工程が変わっても、身に付けている技能を活用して製作に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕
				場面が変わっても、身に付けてきた態度面の技能を発揮することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度			

令和　8　年度　　第　2　学年　【作業学習（窯業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　小山　雄大

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	・窯業作業を通じて、働くうえで必要となる基礎的・基本的な知識・技能を理解した上で学習に取り組むことができる。
	【思考・判断・表現】	・協働することを通じて将来に向けた自立と自律した働き方を考えるとともに、望ましいコミュニケーションの方法を探究することができる。
	【学びに向かう力　等】	・学習全体をとおして、働くことの喜びや大変さを実感し、将来の進路選択・実現に向けた意欲をもつことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 窯業の基礎確認 ～板づくりの基礎確認 ○主な内容 ・何のための作業学習なのか ・板づくりの技法と工夫 ・板づくりマグカップ ・吹きつけなど釉掛け方法の共有 ・振り返り	4/10 ～ 4/27 26　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。 ・作業学習が社会に出て働くために必要な力を見つける場であることを再確認し、理解した上で学習に取り組むとができる。	職業 社会	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解すること。〔知識・技能〕 1段階 ア社会参加ときまり（ア）社会参加するために必要な社会生活 ㋐地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
5	○単元名 窯業の基礎確認 ～板づくりの基礎確認 ○主な内容 ・板づくりの技法と工夫 ・板づくりマグカップ ・吹きつけなど釉掛け方法の共有 ・振り返り	5/11 ～ 5/22 16　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 窯業の基礎 清掃について ○主な内容 ・よりを使う皿の製作技法 ・生徒同士での制作方法共有 ・電動ろくろの使用方法と注意事項 ・振り返り ・道具の使い方 ・清掃の手順の確認	6/8 ～ 6/29 27　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・様々な技法に必要な知識・技能を理解することができる。 ・正しい道具の使い方を理解し。実践することができる。	職業 流通	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解すること。〔知識・技能〕 (4)清掃 ア　清掃業務の内容と特徴
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業 社会	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 ア社会参加ときまり（ア）社会参加するために必要な社会生活 ㋑社会生活の中で状況を的確に判断し，自分の役割と責任について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕
7・8	○単元名 学校祭の販売に向けた準備 ○主な内容 ・よりを使う皿の製作技法 ・生徒同士での制作方法共有 ・電動ろくろの使用方法と注意事項 ・振り返り	7/2 ～ 8/31 35　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製作方法や販売の仕方を理解し、取り組むことができる。	職業 流通	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解すること。〔知識・技能〕 (2)商品管理 イ　商品管理の方法
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕
9	○単元名 学校祭の販売に向けた準備 ○主な内容 ・陶器小物の製作 ・板づくりによる様々な皿の製作 ・役割を分担した仕事の仕方 ・販売の準備（製品企画会議、接客、　レジ、広告、表示、レイアウト等） ・振り返り	9/3 ～ 9/28 28　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製作方法や販売の仕方を理解し、取り組むことができる。 ・接客の仕方や製品の表示方法について理解し、実践することができる。	職業 流通	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解すること。〔知識・技能〕 (3)販売 イ　販売の方法
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。 ・販売業務でどのように声をかけるか考え、実践することができる。	職業 流通	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 (3)販売 ア　販売業務の内容と特徴
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標		合わせている主な教科・領域　等
10	○単元名 学校祭の販売に向けた準備 ○主な内容 ・陶器小物の製作 ・板づくりによる様々な皿の製作 ・役割を分担した仕事の仕方 ・販売の準備（製品企画会議、接客、　レジ、広告、表示、レイアウト等） ・振り返り	10/1 ～ 10/30 21　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製作方法や販売の仕方を理解し、取り組むことができる。 ・製品について理解し、自分なりに使用用途について考えることができる。	職業 流通	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕 (2)商品管理 ア　商品管理業務の内容と特徴
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。 ・販売方法について考え、他者に対して分かりやすく自分の意見を伝えることができる。	職業 流通	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 (3)販売 イ　販売の方法
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
11	○単元名 学校祭の販売に向けた準備 ○主な内容 ・陶器小物の製作 ・板づくりによる様々な皿の製作 ・役割を分担した仕事の仕方 ・販売の準備（製品企画会議、接客、　レジ、広告、表示、レイアウト等） ・振り返り	11/2 ～ 11/30 33　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製作方法や販売の仕方を理解し、取り組むことができる。	職業 流通	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活　㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。	職業 流通	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 (3)販売 イ　販売の方法
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
12	○単元名 新しい技法 清掃について ○主な内容 ・水引きの技法(立体物) ・様々な釉がけ(ズブがけ以外) ・様々な立体製品の製作 ・新たな製品の開発 ・振り返り	12/3 ～ 12/21 24　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・新しい技法を用いた製作に必要な知識・技能を理解することができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・新たな目標をもち、課題改善に向けた工夫を続けることができる。 ・学んできたことを生かし、自分で考えて清掃に取り組むことができる。	職業 流通	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 (4)清掃 イ　清掃の方法
			態度	・次年度の商品になることを意識し、集中して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
1 ・ 2	○単元名 新しい技法 ○主な内容 ・水引きの技法(立体物) ・様々な釉がけ(ズブがけ以外) ・様々な立体製品の製作 ・新たな製品の開発 ・振り返り	1/18 ～ 2/26 38　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・新しい技法を用いた製作に必要な知識・技能を理解することができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・新たな目標をもち、課題改善に向けた工夫を続けることができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
			態度	・次年度の商品になることを意識し、集中して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
3	○単元名 新しい技法 ○主な内容 ・水引きの技法(立体物) ・様々な釉がけ(ズブがけ以外) ・様々な立体製品の製作 ・新たな製品の開発 ・振り返り	3/1 ～ 3/19 25　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・新しい技法を用いた製作に必要な知識・技能を理解することができる。 ・これまでの作業で培った働く上で必要となることについて理解をすることができる	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めること。　〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・新たな目標をもち、課題改善に向けた工夫を続けることができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・次年度の商品になることを意識し、集中して取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【他学科作業（窯業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　小山　雄大

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	・窯業作業を通じて、働くうえで必要となる基礎的・基本的な知識・技能を理解することができる。
	【思考・判断・表現】	・協働することを通じて働き方を考えるとともに、望ましいコミュニケーションの方法を探究することができる。
	【学びに向かう力　等】	・学習全体をとおして、働くことの喜びや大変さを実感し、将来の進路選択・実現に向けた意欲をもつことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5	○単元名 窯業の基礎 ～板づくり ○主な内容 ・身だしなみ、道具、準備、片付け ・清掃の仕方ほか学習のルール ・粘土に親しむ（手びねりの皿） ・皿ができあがるまでの流れ ・簡単な皿の製作（丸小皿、四角皿小など）	5/14 ～ 5/21 4　h 【担当者】 小山 中谷	知識技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。 ・学習の基本的なルールについて理解することができる。	職業 社会 職業 職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考判断表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。		
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。		
6	○単元名 窯業の基礎 ～板づくり ○主な内容 ・身だしなみ、道具、準備、片付け ・清掃の仕方ほか学習のルール ・粘土に親しむ（手びねりの皿） ・皿ができあがるまでの流れ ・簡単な皿の製作（丸小皿、四角皿小など）	6/11 ～ 6/25 6　h 【担当者】 小山 中谷	知識技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。 ・一人一人が確認、相談をして作業に取り組むことができる。	職業 社会 職業 職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考判断表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。		
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。		
7・8	○単元名 窯業の基礎 ～板づくり ○主な内容 ・陶器小物の製作 ・板づくりによる様々な皿の製作 ・役割を分担した仕事の仕方 ・やすりがけと釉がけの方法 ・他学科作業の振り返り	7/2 ～ 8/27 8　h 【担当者】 小山 中谷	知識技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。 ・一人一人が確認、相談をして作業に取り組むことができる。	職業 社会 職業 職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考判断表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。		
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。		
9	○単元名 窯業の基礎 ～板づくり ○主な内容 ・陶器小物の製作 ・板づくりによる様々な皿の製作 ・役割を分担した仕事の仕方 ・やすりがけと釉がけの方法 ・他学科作業の振り返り	9/3 ～ 9/24 6　h 【担当者】 小山 中谷	知識技能	・板づくりによる皿の製作に必要な知識・技能を理解することができる。 ・一人一人が確認、相談をして作業に取り組むことができる。	職業 社会 職業 職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考判断表現	・目標をもち、課題を理解しながら改善の工夫を重ねることができる。		
			態度	・商品になることを意識し、丁寧に取り組むことができる。		

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等
10	○単元名 色々な皿製品づくり ○主な内容 ・学校祭の販売品より発展的な製品（新しい陶器小物や皿）の製作 ・各単元で学んだことを生かした協働の仕方	10/1 ～ 10/29 6　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製品の規格を理解し、正確に生産することができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 職業　2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・生産効率を向上させるための工夫をすることができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・進路選択を意識し、集中して取り組むことができる。	職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
11	○単元名 色々な皿製品づくり ○主な内容 ・学校祭の販売品より発展的な製品（新しい陶器小物や皿）の製作 ・各単元で学んだことを生かした協働の仕方	11/5 ～ 11/26 6　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製品の規格を理解し、正確に生産することができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 職業　2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・生産効率を向上させるための工夫をすることができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・進路選択を意識し、集中して取り組むことができる。	職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
12	○単元名 色々な皿製品づくり ○主な内容 ・学校祭の販売品より発展的な製品（新しい陶器小物や皿）の製作 ・各単元で学んだことを生かした協働の仕方	12/3 ～ 12/17 6　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製品の規格を理解し、正確に生産することができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 職業　2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・生産効率を向上させるための工夫をすることができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・進路選択を意識し、集中して取り組むことができる。	職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
1 ・ 2	○単元名 色々な皿製品づくり ○主な内容 ・学校祭の販売品より発展的な製品（新しい陶器小物や皿）の製作 ・各単元で学んだことを生かした協働の仕方	1/21 ～ 2/25 6　h 【担当者】 小山 中谷	知識 技能	・製品の規格を理解し、正確に生産することができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 職業　2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・生産効率を向上させるための工夫をすることができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・進路選択を意識し、集中して取り組むことができる。	職業　2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

令和　8　年度　　第　3　学年　【作業学習（窯業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　内田　義文

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標	
【知識・技能】	各製品の製作に係わる工程を理解し、安定した技術を身につけることができる。
【思考・判断・表現】	協働し販売品を製作することで、卒業後の就労や社会参加・自立することを意識し取り組むことができる。
【学びに向かう力　等】	勤労意欲の向上と共に返事や挨拶等望ましいコミュニケーション力を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 販売会に向けた製品作り ○主な内容 ・オリエンテーション ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン ・板作り	4/14 ～ 4/28 22　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。 ・各製品の完成度（ゆがみ、傷、色、デザイン）を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。 ・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。	職業 工業 職業 工業 職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 (2)木工加工による製品 ウ　木材製品を製造する工程 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効果的に扱うこと。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
5	○単元名 販売会に向けた製品作り 学校祭に向けた製品作り ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン	5/12 ～ 5/29 22　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。 ・各製品の完成度（ゆがみ、傷、色、デザイン）を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。 ・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。	職業 工業 職業 工業 職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 イ　各種の工具や機械などの操作 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 販売会に向けた製品作り 学校祭に向けた製品作り ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン ・接客練習、会計練習 ・振り返り	6/2 ～ 6/30 47　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。 ・各製品の完成度（ゆがみ、傷、色、デザイン）を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。 ・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。	職業 工業 職業 工業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
7・8	○単元名 学校祭に向けた製品作り ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン	7/1 ～ 8/28 49　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。 ・各製品の完成度（ゆがみ、傷、色、デザイン）を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。 ・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。	職業 工業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
9	○単元名 学校祭に向けた製品作り ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン	9/1 ～ 9/4 11　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能 思考 判断 表現 態度	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。 ・各製品の完成度（ゆがみ、傷、色、デザイン）を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。 ・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。	職業 工業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
10	○単元名 学校祭に向けた製品作り (卒業制作) ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン	10/6 ～ 10/28 41　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。	職業 工業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考 判断 表現	・各製品の完成度(ゆがみ、傷、色、デザイン)を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。		
			態度	・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。		
11	○単元名 学校祭に向けた製品作り (卒業制作) ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン ・接客練習、会計練習 ・振り返り	11/4 ～ 11/27 30　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。	職業 工業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 ウ　セラミック製品を製造する工程 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考 判断 表現	・各製品の完成度(ゆがみ、傷、色、デザイン)を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。		
			態度	・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。		
12	○単元名 窯業科販売会に向けた製作 卒業制作 ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン	12/1 ～ 12/23 41　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。	職業 工業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 イ　各種の工具や機械などの操作 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考 判断 表現	・各製品の完成度(ゆがみ、傷、色、デザイン)を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。		
			態度	・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。		
1 ・ 2	○単元名 窯業科販売会に向けた製作 卒業制作 ○主な内容 ・板作り ・水引 ・撥水剤塗布 ・釉薬がけ、デザイン	1/19 ～ 2/26 63　h 【担当者】 内田 穴田 中谷	知識 技能	・板づくり、電動ロクロの基礎・基本を生かし様々な製品に繋げることができる。	職業 工業 職業 職業 職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 (4)セラミック加工による製品 イ　各種の工具や機械などの操作 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋑使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考 判断 表現	・各製品の完成度(ゆがみ、傷、色、デザイン)を客観的に評価、改善を繰り返し製作することができる。		
			態度	・場面に応じた挨拶や返事、笑顔で対応することができる。		

令和　8　年度　　第　1　学年　【作業学習（農業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　塚原　敏昌

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	農業に関する基礎的な知識を理解するとともに、作物栽培や農作業に必要な基本的な技能を身に付け、安全に作業を行うことができるようにする。
	【思考・判断・表現】	農業に関する課題を見出し、作業方法や改善点を考え、適切に判断するとともに、自分の考えや作業の成果を表現できるようにする。
	【学びに向かう力　等】	農業や働くことへの関心を高め、主体的に学習や作業に取り組む態度を育てるとともに、協力して取り組む姿勢や責任感を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 ・オリエンテーション ・栽培品種を知ろう ・圃場を整備しよう ○主な内容 ・一年間の作業の流れ ・玉ねぎ、ジャガイモ、なすピーマン、人参、大根ミニトマト、サツマイモ（必修）などの栽培方法 ・耕運機の使い方	4/9 ～ 4/28 19　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識技能	・道具の名前や扱い方を知る。 ・作業学習の大切さを知る	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ｱ)㋐植物は，種子の中の養分を基にして発芽すること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 イ　農業の基礎
			思考判断表現	・1年間の作業の流れを確認することができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	社会 職業	1段階 ア社会参加ときまり（ｲ)社会生活を営む上で大切な法やきまり ㋐社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・挨拶、返事、身だしなみ、適切な言葉遣い、ルール、マナー、礼儀、態度を確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ｲ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
5	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ○主な内容 ・播種、定植、灌水、除草 ・畝づくり、マルチはり ・水糸の操作 ・支柱立て、紐で結ぶ	5/11 ～ 5/29 24　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ｱ)㋑植物の発芽には，水，空気及び温度が関係していること。〔知識・技能〕 （2）農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考判断表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	理科 職業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ｲ)植物の育ち方について調べる中で，植物の発芽，成長及び結実とそれらに関わる条件についての予想や仮説を基に，解決の方法を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ｲ）㋐作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・プール清掃活動 ○主な内容 ・播種、定植、灌水、除草 ・畝づくり、マルチはり ・水糸の操作 ・支柱立て、紐で結ぶ ・脇芽摘み	6/1 ～ 6/30 29　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道（ｱ)㋐植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考判断表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	理科 職業	2段階 A生命 ウ生物と環境（ｱ)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ｲ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
7・8	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度	7/1 ～ 8/31 38　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 理科	2段階 A生命 ウ生物と環境（ｱ)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道（ｲ)植物の体のつくりと働きについて調べる中で，体のつくり，体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （ｲ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
9	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度	9/1 ～ 9/30 30　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 ウ生物と環境（ｱ)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 （2）農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考判断表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	農業 職業	（2）農業生物の栽培と管理 カ　栽培と管理の工程 1段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現すること。　〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等	
10	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度 ・秋起こし ・販売会へ向けての準備	10/1 ～ 10/30 33　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ア)㋐植物は，種子の中の養分を基にして発芽すること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	社会 職業	1段階 ア社会参加ときまり（イ)社会生活を営む上で大切な法やきまり ㋐社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
11	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度 ・販売会へ向けての準備 ・販売会での役割分担	11/2 ～ 11/30 34　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・植え付けを行う準備ができる。	農業 農業	（2）農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴 （2）農業生物の栽培と管理 イ　野菜の種類と特徴
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
12	○単元名 ・除雪をしよう ・草花の管理 ○主な内容 ・道具の特長と使い方 ・シクラメンの管理 ・葉組み、液体肥料、	12/1 ～ 12/25 24　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道 （ア)㋐植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	理科 職業	2段階 A生命 ウ生物と環境 （ア)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
1・2	○単元名 ・除雪をしよう ・草花の管理 ○主な内容 ・道具の特長と使い方 ・シクラメンの管理 ・葉組み、液体肥料、	1/18 ～ 1/28 43　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道後の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 職業	2段階 A生命 ウ生物と環境 （ア)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
3	○単元名 ・除雪をしよう ・シクラメンの管理 ・播種をしよう ○主な内容 ・道具の特長と使い方 ・シクラメンの管理 ・葉組み、液体肥料、 ・作業強化日を考える ・玉ねぎの播種 (プラグトレイ)	3/1 ～ 3/24 34　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道後の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	農業 農業	（5）地域資源を生かした農業 ア　地域資源の特色 （5）地域資源を生かした農業 イ　地域資源の活用
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

他　令和　8　年度　　第 1 学年 【作業学習（農業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　塚原　敏昌

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）		使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	農業に関する基礎的な知識を理解するとともに、作物栽培や農作業に必要な基本的な技能を身に付け、安全に作業を行うことができるようにする。
	【思 考・判 断・表 現】	農業に関する課題を見出し、作業方法や改善点を考え、適切に判断するとともに、自分の考えや作業の成果を表現できるようにする。
	【学びに向かう力　等】	農業や働くことへの関心を高め、主体的に学習や作業に取り組む態度を育てるとともに、協力して取り組む姿勢や責任感を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5	○単元名 ・オリエンテーション ・栽培品種を知ろう ・圃場を整備しよう ○主な内容 ・播種、定植、灌水、除草 ・畝づくり、マルチはり ・水糸の操作 ・支柱立て、紐で結ぶ 玉ねぎ、じゃがいも、人参 ミニトマト、シクラメン	5/11 ～ 5/29 6　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ｱ)㋑植物の発芽には，水，空気及び温度が関係していること。〔知識・技能〕 （2）農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	理科 職業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ｲ)植物の育ち方について調べる中で，植物の発芽，成長及び結実とそれらに関わる条件についての予想や仮説を基に，解決の方法を考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㊀使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・プール清掃活動 ○主な内容 ・播種、定植、灌水、除草 ・畝づくり、マルチはり ・水糸の操作 ・支柱立て、紐で結ぶ ・脇芽摘み	6/1 ～ 6/30 8　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道（ｱ)㋐植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	理科 職業	2段階 A生命 ウ生物と環境（ｱ)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㊀使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
7・8	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度	7/1 ～ 8/31 4　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 理科	2段階 A生命 ウ生物と環境（ｱ)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道（ｲ)植物の体のつくりと働きについて調べる中で，体のつくり，体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㊁作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
9	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度	9/1 ～ 9/30 4　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 ウ生物と環境（ｱ)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 （2）農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	農業 職業	（2）農業生物の栽培と管理 カ　栽培と管理の工程 1段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現すること。　〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標		合わせている主な教科・領域　等
10	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度 ・秋起こし ・販売会へ向けての準備	10/1 ～ 10/30 6　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実（ア)㋐植物は，種子の中の養分を基にして発芽すること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	社会 職業	1段階 ア社会参加ときまり（イ)社会生活を営む上で大切な法やきまり ㋐社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
11	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ、収穫 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度 ・販売会へ向けての準備 ・販売会での役割分担	11/2 ～ 11/30 6　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・植え付けを行う準備ができる。	農業 農業	（2）農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴 （2）農業生物の栽培と管理 イ　野菜の種類と特徴
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
12	○単元名 ・除雪をしよう ・草花の管理 ○主な内容 ・道具の特長と使い方 ・シクラメンの管理 ・葉組み、液体肥料、	12/1 ～ 12/25 6　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道 （ア)㋐植物の葉に日光が当たるとでんぷんができること。〔知識・技能〕 （1）農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	理科 職業	2段階 A生命 ウ生物と環境 （ア)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
1・2	○単元名 ・除雪をしよう ・草花の管理 ○主な内容 ・道具の特長と使い方 ・シクラメンの管理 ・葉組み、液体肥料、	1/18 ～ 1/28 10　h 【担当者】 塚原 山本尚	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道後の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 職業	2段階 A生命 ウ生物と環境 （ア)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、協力しながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【作業学習（農業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　城戸　勇輝

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	作物・野菜・草花類の栽培や栽培技術を学習し、農業に関する知識や技術を意識を高める意識を育てる。
	【思 考 ・ 判 断 ・ 表 現】	作物栽培を通して、栽培計画や栽培の実践、反省することにより、自ら考え、決定し、それを表現することができる。
	【学びに向かう力　等】	栽培計画や栽培の実践により、つねに改善できるよ学びを進めていく姿勢を育てることができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等 教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション 栽培計画を立てる 取り扱う道具 ○主な内容 作業に臨む姿勢 担当部署の確認 スイートコーンの栽培 玉ネギの栽培 共通作物の学習 道具類の確認 畑作り	4/8 ～ 4/28 24　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	道具の名称や使い方がわかる。 播種方法等の栽培の基礎的な知識や技術がわかる。	農業 農業	(1)農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	1年間の作業の確認ができる。 工程表や教師の指導により作業ができ。	農業 職業	(2)農業生物の栽培と管理 イ　野菜の種類と特徴 1段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
5	○単元名 各種野菜類の栽培 ○主な内容 玉ネギの定植 豆類の播種 スイートコーンの定植 畑作り	5/11 ～ 5/31 24　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	播種の仕方がわかる。 マルチの貼り方や定植の仕方がわかる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (2)農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
6	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 ○主な内容 トラ豆・枝豆の定植 圃場の管理	6/1 ～ 6/30 27　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	定植の方法がわかる。 作物の適切な管理の方法がわかる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
7・8	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 ○主な内容 圃場の管理 （除草・かん水） 1学期のまとめ 収穫作業	7/1 ～ 8/31 40　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	作物の適切な管理の方法がわかる。 丁寧に除草をすることができる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 1学期の作業を振り返り、自分の課題を振り返ることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
9	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 ○主な内容 収穫作業 圃場の管理	9/1 ～ 9/30 29　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	収穫時期を見極めることができる。 丁寧に除草をすることができる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等	
10	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 学校祭に向けて ○主な内容 収穫・調整作業 自分たちの作物の「売り」を考える 販売練習	10/1 ～ 10/31 34　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	丁寧な収穫ができる 作物の特徴や自分たちの努力を考えることができる	農業 職業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
11	○単元名 各種野菜類・草花の栽培 圃場の管理 学校祭に向けて ○主な内容 調整作業 ポップ作り 販売練習 シクラメン播種 豆類の調整	11/2 ～ 11/30 29　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	豆類の正常粒と異常粒の違いがわかる 正しく播種を行うことができる	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
12	○単元名 草花の栽培と管理 ○主な内容 シクラメンの管理 除雪 豆類の調整 2学期のまとめ	1/18 ～ 2/26 26　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	環境に合わせて道具を正しく使用することができる。 1学期の作業を振り返り、自分の課題を振り返ることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
1・2	○単元名 草花の栽培と管理 除雪 販売会に向けて ○主な内容 除雪 簡単な食品加工 春苗草花の計画と播種 販売会の係や業務確認	3/1 ～ 3/24 43　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	環境に合わせて道具を正しく使用することができる。 正しく播種を行うことができる。	職業 農業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
3	○単元名 販売に向けて ○主な内容 除雪 簡単な食品加工 春苗草花の管理 1年間のまとめ	3/1 ～ 3/24 24　h 【担当者】 城戸 山本 須田	知識 技能	正しい手順と衛生に気をつけて農産物を加工することができる。	農業	(4)食品の加工と管理 イ　食品の加工と管理の工程
				環境に合わせて道具を正しく使用することができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【作業学習（家庭総合科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　城戸　勇輝

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	作物・野菜・草花類の栽培や栽培技術を学習し、農業に関する知識や技術を意識を高める意識を育てる。
	【思 考 ・ 判 断 ・ 表 現】	作物栽培を通して、栽培計画や栽培の実践、反省することにより、自ら考え、決定し、それを表現することができる。
	【学びに向かう力　等】	栽培計画や栽培の実践により、つねに改善できるよ学びを進めていく姿勢を育てることができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5	○単元名 オリエンテーション 各種野菜類の栽培 取り扱う道具 ○主な内容 玉ネギの定植 豆類の播種 スイートコーンの定植 畑作り	5/15 ～ 5/29 6　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	道具の名称や使い方がわかる。 播種の仕方がわかる。 播種方法等の栽培の基礎的な知識や技術がわかる。 マルチの貼り方や定植の仕方がわかる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (2)農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考 判断 表現	1年間の作業の確認ができる。 作業の内容を自分で考えて実践することができる。 工程表や教師の指導により作業ができ。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
6	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 ○主な内容 トラ豆・枝豆の定植 圃場の管理	6/5 ～ 6/26 8　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	定植の方法がわかる。 作物の適切な管理の方法がわかる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
7・8	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 ○主な内容 圃場の管理 （除草・かん水） 1学期のまとめ 収穫作業	7/3 ～ 8/28 12　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	作物の適切な管理の方法がわかる。 丁寧に除草をすることができる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 1学期の作業を振り返り、自分の課題を振り返ることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
9	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 ○主な内容 収穫作業 圃場の管理	9/4 ～ 9/25 8　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	収穫時期を見極めることができる。 丁寧に除草をすることができる。	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等	
10	○単元名 各種野菜類の栽培 圃場の管理 学校祭に向けて ○主な内容 収穫・調整作業 自分たちの作物の「売り」を考える 販売練習	10/2 ～ 10/30 10　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	丁寧な収穫ができる 作物の特徴や自分たちの努力を考えることができる	農業 職業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
11	○単元名 各種野菜類・草花の栽培 圃場の管理 学校祭に向けて ○主な内容 調整作業 ポップ作り 販売練習 シクラメン播種 豆類の調整	11/6 ～ 11/27 8　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	豆類の正常粒と異常粒の違いがわかる 正しく播種を行うことができる	農業 農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
12	○単元名 草花の栽培と管理 ○主な内容 シクラメンの管理 除雪 豆類の調整 2学期のまとめ	12/4 ～ 12/25 8　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	環境に合わせて道具を正しく使用することができる。 1学期の作業を振り返り、自分の課題を振り返ることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習における役割を踏まえて，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
1・2	○単元名 草花の栽培と管理 除雪 販売会に向けて ○主な内容 除雪 簡単な食品加工 春苗草花の計画と播種 1年間のまとめ	1/22 ～ 2/19 10　h 【担当者】 城戸 山本	知識 技能	環境に合わせて道具を正しく使用することができる。 正しく播種を行うことができる。 環境に合わせて道具を正しく使用することができる。	職業 農業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 (1)農業の概要 イ　農業の基礎
			思考 判断 表現	作業の内容を自分で考えて実践することができる。 作業の内容を教師と確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	挨拶・返事・報告ができる。 困ったときに周りの指導者に助言を求めることができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　3　学年　【作業学習（農業科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　芳賀　恵一

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具・PC・各種農業や就労等の関連図書 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【知識・技能】	農業に関す基本的・基礎的な知識を用いて、作物栽培や農作業に必要な技術の定着を図るとともに、安全に作業を行うことができるようにする。
	【思考・判断・表現】	農業に関する諸課題を主体的，合理的に，かつ倫理観をもって解決し，自分の考えや作業の成果を表現できるようにする。
	【学びに向かう力　等】	農業及び自らの将来の職業生活との関連について考えさせ，望ましい勤労観や職業観を育成することで創造的な能力と実践的な態度を涵養する。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 ・オリエンテーション ・栽培品種を知ろう ・圃場を整備しよう ○主な内容 ・オリエンテーション ・花卉類 シクラメン、ミニシクラメン マリーゴールド ペコニア その他 ・環境整備 ・圃場管理 野菜類栽培準備	4/10 ～ 4/23 23　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・道具の名前や扱い方を知る。 ・作業学習の大切さを知る	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実 (ｱ)㋐植物の成長には，日光や肥料などが関係していること。〔知識・技能〕 (1)農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考 判断 表現	・1年間の作業の流れを確認することができる。 ・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	社会 職業	1段階 エ産業と生活 (ｱ)我が国の農業や水産業における食料生産　㋐我が国の食料生産は，自然条件を生かして営まれていることや，国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｲ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・挨拶、返事、身だしなみ、適切な言葉遣い、ルール、マナー、礼儀、態度を確認することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｳ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 1段階 A職業生活 イ職業　(ｱ)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
5	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ○主な内容 ・花卉類 シクラメン、 ミニシクラメン その他 ・Aコープ花苗販売会 準備、入庫票等の作成 ・圃場管理 施肥、マルチ張り、 床作り 野菜類栽培準備	5/12 ～ 5/28 22　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・草花苗類の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実 (ｱ)㋐植物の成長には，日光や肥料などが関係していること。〔知識・技能〕 (1)農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	農業 社会 職業	(2)農業生物の栽培と管理 エ　草花の種類と特徴 1段階 ア社会参加ときまり (ｱ)社会参加するために必要な社会生活　㋐地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業　(ｱ)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｳ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
6	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・合同花壇整備（檜山北） ○主な内容 ・播種、定植、灌水、除草 ・花壇整備準備、実施 ・環境整備 プール清掃	6/2 ～ 6/30 42　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 イ植物の養分と水の通り道 (ｲ)植物の体のつくりと働きについて調べる中で，体のつくり，体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕 (2)農業生物の栽培と管理 カ　栽培と管理の工程
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	社会 職業	1段階 ア社会参加ときまり (ｱ)社会参加するために必要な社会生活　㋐地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し，自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業　(ｱ)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業　(ｲ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｳ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
7・8	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ・販売しよう（校内販売） ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ ・収穫 ・花卉類手入れ ・野菜類手入れ ・環境整備 ・販売会準備、実施	7/1 ～ 8/28 47　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 ウ生物と環境 (ｲ)生物と環境について調べる中で，生物と環境との関わりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕 (2)農業生物の栽培と管理 カ　栽培と管理の工程
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業　(ｱ)㋒作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業　(ｲ)㋑生産や生育活動等に関わる技術について考えること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｳ)作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｳ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
9	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場を管理しよう ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ ・収穫 ・花卉類手入れ ・野菜類手入れ ・環境整備 ※前提実習期間 9月7日～10月2日	9/1 ～ 9/4 11　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場・関連施設の管理ができる。 ・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	理科 農業	2段階 A生命 ウ生物と環境 (ｲ)生物と環境について調べる中で，生物と環境との関わりについて，より妥当な考えをつくりだし，表現すること。〔思考判断表現〕 (2)農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。 ・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	農業 職業	(2)農業生物の栽培と管理 カ　栽培と管理の工程 1段階 C産業現場等における実習 イ産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現すること。　〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。 ・安全に留意して取り組むことができる。	職業 職業	2段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解を深めること。　〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義　(ｳ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数		目標	合わせている主な教科・領域　等	
10	○単元名 ・農作物を育てよう ・圃場・作業場を管理しよう ・販売しよう(校内販売) ○主な内容 ・灌水、除草、手入れ ・収穫 ・圃場片付け ・花卉類手入れ ・野菜類手入れ ・環境整備 ・販売会準備、実施	10/6 ～ 10/30 44　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場・関連施設の管理ができる。	農業	(1)農業の概要 イ　農業の基礎
				・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	農業	(2)農業生物の栽培と管理 カ　栽培と管理の工程
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。	社会	1段階 エ産業と生活 (ア)我が国の農業や水産業における食料生産　㋐生産物の種類や分布，生産量の変化などに着目して，食料生産の概要を捉え，食料生産が国民生活に果たす役割を考え，表現すること。〔思考判断表現〕
				・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋑生産や生育活動等に係る技術に込められた工夫について考えること。〔思考判断表現〕
				・安全に留意して取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
11	○単元名 ・学校祭販売準備 ・圃場・作業場を管理しよう ・草花の管理等 ○主な内容 ・灌水、手入れ、 ・POPをつくる ・販売、接客、マナー 言葉遣い、姿勢、態度 販売準備(販売品の選別や計量、バーコード貼り、入庫票等の作成)等 ・花卉類手入れ	11/4 ～ 11/28 42　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場・関連施設の管理ができる。	農業	(2)農業生物の栽培と管理 ア　作物の種類と特徴
				・植え付けを行う準備ができる。	農業	(2)農業生物の栽培と管理 イ　野菜の種類と特徴
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。	農業	(1)農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
				・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
				・安全に留意して取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ウ)作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
12	○単元名 ・除雪をしよう ・草花の管理等 ・卒業制作 ○主な内容 ・環境整備 除雪(温室周辺) 大掃除(温室、作業場) ・花卉類手入れ	12/1 ～ 12/23 41　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場・関連施設の管理ができる。	理科	1段階 A生命 ア植物の発芽，成長，結実 (ア)㋒植物の成長には，日光や肥料などが関係していること。〔知識・技能〕
				・道具の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	農業	(1)農業の概要 ウ　農器具や農業機械，コンピュータ等の情報機器の取扱い
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。	農業	(2)農業生物の栽培と管理 エ　草花の種類と特徴
				・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	職業	1段階 C産業現場等における実習 ア職業など卒業後の進路に必要となることについて理解すること。　〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋒材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解を深めること。〔知識・技能〕
				・安全に留意して取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
1・2	○単元名 ・除雪をしよう(温室周辺) ・草花の管理等 ・卒業制作 ・2学年への引き継ぎ ○主な内容 ・卒業制作の準備 制作作業、ミニ卒論等 ・2学年への引き継ぎ 3年生で栽培する草花や野菜等の管理方法を伝えるマニュアル作成・練習など。	1/19 ～ 2/24 49　h 【担当者】 芳賀 須田	知識 技能	・農作物や圃場・関連施設の管理ができる。	理科	2段階 A生命 ウ生物と環境 (ア)㋒人は，環境と関わり，工夫して生活していること。〔知識・技能〕
				・道後の片付け方法や整理の仕方を知ることができる。	農業	(1)農業の概要 ア　農業の意義と役割
			思考 判断 表現	・指示を理解し、工程表を確認しながら、作業に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕
				・自ら考え、確認しながら取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕
			態度	・時計を見て、時間を意識し、行動することができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
				・安全に留意して取り組むことができる。	職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　1　学年　【作業学習（家庭総合科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　松本 沙耶佳

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	基本的な作業の知識と技術を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	指示や決まりを理解し、積極的に作業に取り組むことができる。
	【学びに向かう力　等】	挨拶・返事・身だしなみなど基本的な態度を身に付ける。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション 縫工 ○主な内容 作業学習について ミシンの使い方 直線縫い 返し縫い 直線を引く 雑巾縫い	4/15 ～ 4/27 16　h 【担当者】 松本	知識 技能	家庭総合科の作業内容を理解することができる。 作業に必要な道具の名称や使い方が分かる。	職業 家庭	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕 1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (ア)目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し，適切にできること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	作業に必要な道具を自分で準備できる。 線に沿って直線縫いができているか判断することができる。	家庭 工業	1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (イ)目的に応じた縫い方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 (6)布の加工による製品 イ 各種の工具や機械などの操作
			態度	返事や挨拶など基本的な態度を理解できる。 ルールを守って作業をすることができる。	工業 家政	(6)布の加工による製品 ウ 布製品を製造する工程 (4)手芸 ア 手芸の種類と特徴
5 6	○単元名 縫工 ○主な内容 ステンシル布巾 (学校祭までに100枚) 3年生の紙すき見学(5月) 2年生から紙すき引き継ぎ(6月)	5/11 ～ 6/29 55　h 【担当者】 松本	知識 技能	製品作りの工程を理解することができる。 必要な道具の基本的な扱い方が分かる。	家庭 家庭	1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (ア)目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し，適切にできること。〔知識・技能〕 1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (イ)目的に応じた縫い方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	工程表を確認し、次の工程を考えることができる。 工程表を確認し、必要な道具を自分で準備することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㉟使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㊱作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕
			態度	指示を聞いて、作業に取り組むことができる。 針の本数を数えたりアイロンを正しく使用したり、安全を意識することができる。	家政 工業	(4)手芸 ア 手芸の種類と特徴 (6)布の加工による製品 イ 各種の工具や機械などの操作
7 8 9	○単元名 紙すき 縫工 石鹸削り ○主な内容 パルプで紙すき(はがき) 学校祭に向けた製品作り (ステンシル布巾、巾着、 ランチョンマット、コースターなど)	7/1 ～ 9/17 44　h 【担当者】 松本	知識 技能	製品作りの工程を覚えることができる。 必要な道具の基本的な扱い方が分かる。	工業 工業	(5)紙加工による製品 ア 紙の種類と特徴 (5)紙加工による製品 イ 各種の工具や機械などの操作
			思考 判断 表現	工程表を見て、次の工程を考えることができる。 縫い終わった後に、「直線縫いができているか」「糸の始末ができているか」自分で確認することができる。	家政 家庭	(4)手芸 イ 刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作 1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (イ)目的に応じた縫い方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕
			態度	作業に必要なコミュニケーションをとることができる。 針の本数を数えたりアイロンを正しく使用したり、安全を意識することができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㊲作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
9 10 11	○単元名 縫工・革工 紙すき 学校祭に向けた学習 ○主な内容 学校祭に向けた製品作り (ステンシル布巾、巾着、ランチョンマット、コースター、コード止めなど) パルプで紙すき(はがき) 学校祭係活動	9/24 ～ 11/19 60　h	知識 技能	製品製作の工程を覚え、主体的に取り組むことができる。 必要な道具の基本的な扱いがわかる。	家庭 家庭	1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (イ)目的に応じた縫い方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (ア)製作に必要な材料や手順が分かり，製作計画について理解すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	自分の仕事を理解して、自ら行動することができる。 縫い終わった後に、「直線縫いができているか」「糸の始末ができているか」自分で確認することができる。	流通 流通	(3)販売 ア　販売業務の内容と特徴 (3)販売 イ　販売の方法
			態度	作業に必要なコミュニケーションをとることができる。 仲間と協力して作業を進めることができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㉟使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㊲作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕
11 12 1	○単元名 縫工、革工 紙すき 石鹸削り ○主な内容 販売会に向けた製品作り (ステンシル布巾、巾着、ランチョンマット、コースター、コード止めなど) キルティング生地作り	11/25 ～ 1/28 54　h	知識 技能	製品製作の工程を覚え、主体的に取り組むことができる。 必要な道具の基本的な扱い方がわかる。	家庭 家庭	1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (イ)目的に応じた縫い方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (ア)製作に必要な材料や手順が分かり，製作計画について理解すること。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	工程表を確認し、必要な道具を自分で準備することができる。 縫い終わった後に、「直線縫いができているか」「糸の始末ができているか」自分で確認することができる。	工業 工業	(6)布の加工による製品 ウ　布製品を製造する工程 (7)皮革の加工による製品 ウ　皮革製品を製造する工程
			態度	仲間と協力して作業を進めることができる。 報告、連絡、相談、確認を適切なタイミングで行うことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㉟使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㊲作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業すること。〔知識・技能〕
2 3	○単元名 縫工、革工、紙すき 石鹸削り、液体石鹸作り 販売会に向けた学習 ○主な内容 販売会に向けた製品作り (ステンシル布巾、巾着、ランチョンマット、コースター、コード止め、液体石鹸など) 販売会係活動	2/3 ～ 3/18 61　h	知識 技能	製品の製作の工程を覚え、主体的に取り組むことができる。 必要な道具の基本的な扱いがわかる。	流通 流通	(3)販売 ア　販売業務の内容と特徴 (3)販売 イ　販売の方法
			思考 判断 表現	工程表を確認し、次の工程を考えることができる。 縫い終わった後に、「直線縫いができているか」「糸の始末ができているか」自分で確認することができる。	家庭 家庭	1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (イ)目的に応じた縫い方について考え，工夫すること。〔思考判断表現〕 2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (ア)製作に必要な材料や手順が分かり，製作計画について理解すること。〔知識・技能〕
			態度	仲間と協力して作業を進めることができる。 報告、連絡、相談、確認を適切なタイミングで行うことができる。	職業 職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㉟使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕 1段階 A職業生活 イ職業 (イ)㊱作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，改善を図ること。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　1　学年　【作業学習（家庭総合科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　松本 沙耶佳

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	基本的な作業の知識と技術を身に付けることができる。
	【思考・判断・表現】	指示や決まりを理解し、積極的に作業に取り組むことができる。
	【学びに向かう力　等】	挨拶・返事・身だしなみなど基本的な態度を身に付ける。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5 6 7 8 9	○単元名 縫工 ○主な内容 オリエンテーション サシェ(ラベンダー)	5/11 ～ 9/14 24　h 【担当者】	知識 技能	学習内容や作業工程を理解することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕
				作業に必要な道具の名称や使い方が分かる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	作業工程どおりに作業に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
				工程表を確認し、必要な道具を準備することができる。	家政	(4)手芸 ア　手芸の種類と特徴
			態度	安全に気を付けて活動することができる。	工業	(5)紙加工による製品 ウ　紙製品を製造する工程
				返事や挨拶など基本的な態度を理解できる。	工業	(6)布の加工による製品 イ　各種の工具や機械などの操作
	○単元名 紙すき ○主な内容 紙パルプでの紙すき(はがき)	～ h 【担当者】	知識 技能	学習内容や作業工程を理解することができる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義を理解すること。〔知識・技能〕
				作業に必要な道具の名称や使い方が分かる。	職業	1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	作業工程どおりに作業に取り組むことができる。	職業	1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
				工程表を確認し、必要な道具を準備することができる。	工業	(5)紙加工による製品 ア　紙の種類と特徴
			態度	安全に気を付けて活動することができる。		
				返事や挨拶など基本的な態度を理解できる。		

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等
9 10 11 12 1 2	○単元名 縫工 ○主な内容 ステンシル布巾	9/28 ～ 2/22 30　h	知識 技能	作業工程、使用する材料、使用する道具について理解することができる。	職業　1段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)意欲や見通しをもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
				布の端から1cmの直線を縫うことができる。	職業　1段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し，作業課題に応じて正しく扱うこと。〔知識・技能〕
			思考 判断 表現	工程表を確認し、必要な道具を自分で準備することができる。	家政　(4)手芸 ア　手芸の種類と特徴
				自分から報告、連絡、相談、確認を行うことができる。	家庭　1段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 (ア)目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し，適切にできること。〔知識・技能〕
			態度	指示を理解し、意欲的に取り組むことができる。	工業　(6)布の加工による製品 イ　各種の工具や機械などの操作
				ルールを守って作業をすることができる。	工業　(6)布の加工による製品 ウ　布製品を製造する工程

令和　8　年度　　第　2　学年　【作業学習（家庭総合科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　宮本

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	・受注生産や販売活動などの勤労体験をとおし、働くことへの理解を深めるとともに、関連する技術を身に付けることができる
	【思考・判断・表現】	・挨拶や返事など、社会参加・自立に必要な態度、習慣および能力を育てる。
	【学びに向かう力　等】	・仲間と適切なコミュニケーションを図り、協力して効率的に作業を行うことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 オリエンテーション ○主な内容 ・オリエンテーション ・個人目標の設定 ・1年間の予定確認	4/10 ～ 4/27 20　h 【担当者】	知識 技能	・1年間の流れを把握することができる。	社会 社会 職業 職業	2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋑社会生活の中で状況を的確に判断し，国民としての権利及び義務，それに伴う責任について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考 判断 表現	・作業に必要な道具の配置やかかる時間を考えることができる。		
			態度	・作業に必要なコミュニケーションをとることができる。		
5 ～ 7	○単元名 紙すき ○主な内容 ・紙すき ・販売商品の検討 ・受注生産 ・具体的な作業方法 ・作業場の留意点 ・紙すきの種類	5/11 ～ 7/23 59　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識 技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・一定のペースで作業することができる。	職業 職業 職業 職業 家政	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
			思考 判断 表現	・作業効率を考えることができる。 ・自ら教員に報告し、次の指示を仰ぐことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・自分の役割に責任をもち、最後までやり遂げることができる。		
8 ～ 9	○単元名 革工 ○主な内容 ・販売商品の検討、作成 ・ケース、コースターなど	8/24 ～ 1/28 73　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識 技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	家政 家政 職業 職業 職業 職業	（4）手芸 ア　手芸の種類と特徴 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・完成した製品を仲間と共有し、製品の点検することができる。		
通年	○単元名 縫工 ○主な内容 ・販売商品の検討、作成 ・巾着、ポーチ、バックなど	5/11 ～ 3/19 40　h 【担当者】	知識 技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	家政 家政 職業 職業 職業	（4）手芸 ア　手芸の種類と特徴 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・完成した製品を仲間と共有し、製品の点検することができる。		
通年	○単元名 石けん ○主な内容 ・液体石けん ・粉石けん	5/11 ～ 3/19 30　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識 技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	職業 職業 職業 職業 流通	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕 （4）清掃 イ　清掃の方法
			思考 判断 表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・仲間と声を掛け合いながら作業することができる。		

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
10 ～ 3	○単元名 紙すき ○主な内容 ・紙すき ・販売商品の検討 ・受注生産 ・具体的な作業方法 ・作業場の留意点 ・紙すきの種類	10/24 ～ 1/28 41　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識 技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・一定のペースで作業することができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考 判断 表現	・作業効率を考えることができる。 ・自ら教員に報告し、次の指示を仰ぐことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・自分の役割に責任をもち、最後までやり遂げることができる。	家政	(4)手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
10 ～ 3	○単元名 革工 ○主な内容 ・販売商品の検討、作成 ・ケース、コースターなど	10/24 ～ 1/28 39　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識 技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	家政 家政	(4)手芸 ア　手芸の種類と特徴 (4)手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
			思考 判断 表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (ア)勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 (イ)目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・完成した製品を仲間と共有し、製品の点検することができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 (ア)㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 (イ)㋑作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　2　学年　【作業学習（家庭総合科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　　宮本

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末、プロジェクター

目標		
	【 知 識 ・ 技 能 】	・受注生産や販売活動などの勤労体験をとおし、働くことへの理解を深めるとともに、関連する技術を身に付けることができる
	【思考・判断・表現】	・挨拶や返事など、社会参加・自立に必要な態度、習慣および能力を育てる。
	【学びに向かう力　等】	・仲間と適切なコミュニケーションを図り、協力して効率的に作業を行うことができる。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
5	○単元名 オリエンテーション ○主な内容 ・オリエンテーション ・個人目標の設定 ・1年間の予定確認	5/11 ～ 5/29 6　h 【担当者】	知識技能	・1年間の流れを把握することができる。	社会 社会 職業 職業	2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋐社会の中で互いに協力しながら，社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 ア社会参加ときまり (ア)社会参加するために必要な社会生活 ㋑社会生活の中で状況を的確に判断し，国民としての権利及び義務，それに伴う責任について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 1段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等に達成感を得て，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考判断表現	・作業に必要な道具の配置やかかる時間を考えることができる。		
			態度	・作業に必要なコミュニケーションをとることができる。		
5～7	○単元名 紙すき ○主な内容 ・紙すき ・販売商品の検討 ・受注生産 ・具体的な作業方法 ・作業場の留意点 ・紙すきの種類	6/4 ～ 7/23 12　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・一定のペースで作業することができる。	職業 職業 職業 職業 家政	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
			思考判断表現	・作業効率を考えることができる。 ・自ら教員に報告し、次の指示を仰ぐことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・自分の役割に責任をもち、最後までやり遂げることができる。		
8～9	○単元名 革工 ○主な内容 ・販売商品の検討、作成 ・ケース、コースターなど	8/24 ～ 9/24 10　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	家政 家政 職業 職業 職業 職業	（4）手芸 ア　手芸の種類と特徴 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・完成した製品を仲間と共有し、製品の点検することができる。		
通年	○単元名 縫工 ○主な内容 ・販売商品の検討、作成 ・巾着、ポーチ、バックなど	5/11 ～ 3/19 h 【担当者】	知識技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	家政 家政 職業 職業 職業	（4）手芸 ア　手芸の種類と特徴 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・完成した製品を仲間と共有し、製品の点検することができる。		
通年	○単元名 石けん ○主な内容 ・液体石けん ・粉石けん	5/11 ～ 3/19 h 【担当者】	知識技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	職業 職業 職業 職業 流通	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋒作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕 （4）清掃 イ　清掃の方法
			思考判断表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。		
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・仲間と声を掛け合いながら作業することができる。		

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
10～3	○単元名 紙すき ○主な内容 ・紙すき ・販売商品の検討 ・受注生産 ・具体的な作業方法 ・作業場の留意点 ・紙すきの種類	6/4 ～ 7/23 16　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・一定のペースで作業することができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	・作業効率を考えることができる。 ・自ら教員に報告し、次の指示を仰ぐことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・自分の役割に責任をもち、最後までやり遂げることができる。	家政	（4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
10～3	○単元名 革工 ○主な内容 ・販売商品の検討、作成 ・ケース、コースターなど	8/24 ～ 1/28 16　h 【担当者】 宮本 嘉野	知識技能	・製品の工程を理解し、主体的に取り組むことができる。 ・工程表を見ながら、作業を進めることができる。	家政 家政	（4）手芸 ア　手芸の種類と特徴 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
			思考判断表現	・作業効率を考えることができる。 ・安全に注意しながら、時間いっぱい作業に取り組むことができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			態度	・仲間と協力するための工夫をすることができる。 ・完成した製品を仲間と共有し、製品の点検することができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋒職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋓作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え，他者との協働により改善を図ること。〔思考判断表現〕

令和　8　年度　　第　3　学年　【作業学習（家庭総合科）】年間指導計画

作成担当者　　教諭　後藤幸来

使用教科図書 （学校教育法附則第9条の規定による）	なし	使用 副教材	自作教材・教具 タブレット端末

目標		
	【知識・技能】	既知の作業知識を深め、勤労への意欲を高めるとともに、実際の職業環境を意識した実践的な技術の定着と向上を図る。
	【思考・判断・表現】	習得した知識と技術を活用し、見通しを持って作業を進め、自身の活動を振り返り、報告や相談を通して改善を図る力を養う。
	【学びに向かう力　等】	役割と責任を果たす喜びや地域社会との繋がりを実感し、他者と協力しながら粘り強く取り組む、望ましい勤労観や職業観を養う。

【前期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
					教科	学習指導要領の段階、内容、目指す資質・能力　等
4	○単元名 ・オリエンテーション ○主な内容 ・作業学習の確認 ・1学期の学習予定確認 ・個人目標の設定 ・紙すき ・縫工 ・清掃	4/10 ～ 4/24 22　h 【担当者】 後藤幸	知識技能	自分の能力や適性、社会での役割を認識できる。 製作に必要な材料を選択し、手順通りに製作できる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ア）勤労の意義について理解を深めること。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋔作業の確実性や持続性，巧緻性等を高め，状況に応じて作業し，習熟すること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	安全かつ効率よく作業ができるよう工夫、改善ができる。	家庭 家政	2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 （ア）製作に必要な材料や手順が分かり，製作計画について理解すること。〔知識・技能〕 （4）手芸 イ　刺しゅう，編物，染色，織物及びその他の手芸に係る製作
			態度	習得した技術を活用し、製品製作ができる。 作業の要領や注意点を理解し、必要に応じて修正するなど技術を積極的に高められる。	工業 工業	（5）紙加工による製品 ア　紙の種類と特徴 （6）布の加工による製品 ア　布の種類と特徴
5 6 7	○単元名 受注・学校祭製品作り プール清掃 ○主な内容 ・縫工（布・革） ・紙すき ・プール清掃	5/11 ～ 6/29 102　h 【担当者】 後藤幸	知識技能	製品の出来高や品質について振り返り、生産量や品質の向上につながる工夫改善ができる。 製作に必要な材料を選択し、手順通りに製作できる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋐職業生活に必要とされる実践的な知識を深め技能を身に付けること。〔知識・技能〕
			思考判断表現	生産目標達成のために、自分や他者の役割を認識し、相手に対する望ましい態度や関わり方ができる。	家庭 工業	2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 （ア）製作に必要な材料や手順が分かり，製作計画について理解すること。〔知識・技能〕 （5）紙加工による製品 ウ　紙製品を製造する工程
			態度	身に付けた清掃の手順や方法などの技術を活用し、主体的かつ協働的に取り組める。 扱ったことのない材料や、未経験の作業種でも粘り強く取り組む。	工業 工業	（6）布の加工による製品 ウ　布製品を製造する工程 （7）皮革の加工による製品 ア　皮革の種類と特徴

【後期】

月	【単元名】 主な内容	指導期間 指導時数	目標		合わせている主な教科・領域　等	
8 9 10 11	○単元名 受注・学校祭製品作り ○主な内容 ・縫工（布・革） ・紙すき ・液体石鹸作り ・清掃	8/24 ～ 11/21 137　h 【担当者】 後藤幸	知識技能	客観的な視点から製品の包装、陳列に関する知識を活用し、販売形態や販売業務を行うことができる。 相手に敬意を払いながら状況に応じた接客、接遇ができる。	職業 職業	2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （イ）目標をもって取り組み，その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え，表現すること。〔思考判断表現〕 2段階 A職業生活 ア勤労の意義 （ウ）作業や実習等を通して貢献する喜びを体得し，計画性をもって主体的に取り組むこと。〔学びに向かう力〕
			思考判断表現	習得した知識や技能を活用し、作業の時数を基に自らに合った製品の製作計画を推進する。 生産目標の達成を目指し、仲間との協力による効率的な作業ができる。	家庭 流通	2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 （イ）布を用いた簡単な物の製作計画を考え，製作を工夫すること。〔思考判断表現〕 （3）販売 ア　販売業務の内容と特徴
			態度	分担した作業について責任を持ってやり遂げる。 意欲的によりよい製品や活動を高める工夫をし、自らの知識や術を向上させる。	流通 流通	（3）販売 イ　販売の方法 （4）清掃 イ　清掃の方法
11 12 1 2	○単元名 販売会製品作り 卒業制作 ○主な内容 ・縫工（布・革） ・紙すき ・液体石鹸作り ・清掃	11/24 ～ 2/26 109　h 【担当者】 後藤幸	知識技能	目的に応じた道具や縫工技術を活用できる。	職業 職業	2段階 A職業生活 イ職業 （ア）㋓使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解を深め，作業課題に応じて効　　果的に扱うこと。〔知識・技能〕 2段階 A職業生活 イ職業 （イ）㋐作業や実習において，自ら適切な役割を見いだすとともに，自分の成長や課題について考え，表現すること。〔思考判断表現〕
			思考判断表現	習得した知識や技能を活用し、作業の時数を基に自らに合った卒業制作の計画を立て、推進する。	家庭 流通	2段階 B衣食住の生活 エ布を用いた製作 （イ）布を用いた簡単な物の製作計画を考え，製作を工夫すること。〔思考判断表現〕 （4）清掃 イ　清掃の方法
			態度	自らの能力や適性を踏まえ、卒業制作について主体的に考え制作できる。		